



弊社は、国際エネルギースタープログラムの参加事業者として、 本製品が国際エネルギースタープログラムの対象製品に関する 基準を満たしていると判断します。

#### 国際エネルギースタープログラムとは

国際エネルギープログラムは、その基準に適合した機器の製造・ 販売を促進させることにより、効率的なエネルギー活用を促進 し、エネルギーの消費にともなう環境汚染を低減させることを 基本目的としています。

国際エネルギースタープログラムの基準により、複写機では、最 後に機器を使用してから一定時間経過すると自動的に消費電力 を低減する「低電力モード」に移行し、さらに設定時間以上機 器を使用しないと自動的に電源オフになる「オフモード」を備 えていることが必要です。また複写機にプリンタやファクス機 能がある場合は、最後に機器を使用してから一定時間経過する とプリンタおよびファクスが待機状態のまま自動的に消費電力 を低減する「低電力モード」に移行し、さらに設定時間以上機 器を使用しないとプリンタおよびファクスが待機状態のまま消 費電力を最小にする「スリープモード」を備えていることが必 要です。

本製品は、国際エネルギースタープログラムの基準に適合する ために、以下の仕様を備えております。 ●「低電カモード」 最後にご使用になってから15分を経過しますと自動的に 「低電カモード」に移行します。 なお「低電カモード」への移行時間は、延長が可能です。詳 しくは「節電機能」をご覧ください。

●「オフモード」

最後にご使用になってから60分を経過しますと自動的に 「オフモード」に移行します。 なお「オフモード」への移行時間は、延長が可能です。詳し くは「オートシャットオフ機能」をご覧ください。

- ●「スリープモード」(複写機にプリンタおよびファクス機能がある場合) 最後にご使用になってから60分を経過しますと自動的に「スリープモード」に移行します。 なお「スリープモード」への移行時間は、延長が可能です。詳しくは「オートシャットオフ機能」をご覧ください。
- ●「両面コピー機能について」 エネルギースタープログラムでは、環境に与える負荷の少な い両面コピー機能を推奨しています。両面コピー機能を追加 装備される場合には販売担当者またはサービス担当者にご相 談ください。
- 再生紙 エネルギースタープログラムでは環境に与える負荷の少ない 再生紙の使用をお勧めしています。推奨紙などは販売担当者 またはサービス担当者にご相談ください。

商品名	使用説明書記載の名称
自動原稿送り装置 STDF-3	原稿送り装置
自動両面原稿送り装置 SRDF-2	両面原稿送り装置
500枚×2段給紙デスク PF-70	ペーパーフィーダ
3000 枚給紙デッキ PF-75	ペーパーフィーダ
中とじフィニッシャ DF-75	ドキュメントフィニッシャ
3000 枚フィニッシャ DF-71J	ドキュメントフィニッシャ
本体内蔵フィニッシャ DF-78	内蔵フィニッシャ
両面ユニット AD-63	両面ユニット
ジョブセパレータ J-1402	ジョブセパレータ
キーカウンタ	キーカウンタ
キーカード MK-1	キーカード
Printing System(N)J	プリンタキット
Print/Scan System(N)J	プリンタ / スキャナキット
FAX System(F)	ファクスキット(ネットワーク対応)
MP-70	マルチポートキット

この使用説明書では、オプション品について、簡略化した名称を使って説明を行っています。 オプション品の正式な商品名は以下のとおりです。

### 

この使用説明書は、複写機を良好な状態でご使用いただくために、正しい操作方法・日常の手入れおよび簡単 なトラブルの処置などができるようにまとめたものです。

ご使用前に必ずこの使用説明書をお読みください。また、お読みになった後は、本製品の近くに保管してください。

この使用説明書および本製品への表示では、本製品を正しくお使い頂き、あなたや他の人々への危害や 財産への損害を未然に防止するために、いろいろな絵表示をしています。その表示と意味は次のように なっています。



**危険**: この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が差し迫って生じることが想定される内容を示しています。



**警告**:この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。

**注意**:この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。

### 絵表示

△記号は注意(危険・警告を含む)を促す内容があることを告げるものです。図の中に具体的な注意内容 が描かれています。

「感電注意」、 「高温注意」 「注意一般」

◎記号は禁止の行為であることを告げるものです。図の中に具体的な禁止内容が描かれています。

●記号は行為を規制したり指示する内容を告げるものです。図の中に具体的な指示内容が描かれています。



「必ずアース線を接続せよ」

本製品使用時の汚れなどによって本使用説明書の注意・警告事項が判読できない場合や、本使用説明書を紛失した場合には、弊社製品取り扱い店等へご連絡の上、新しい使用説明書を入手してください。(有償)

### <お願い>

使用説明書の内容は、機械性能改善のために、予告なく変更する場合がありますので御了承ください。

### 目次

1章	はじめにお読みください 1-1	З.
⚠ 注意	ほラベルについて 1-1	
⚠ 機枝	或を設置する時のご注意1-2	
▲取り	)扱い上のご注意 1-3	4.
コピー	禁止事項 1-4	
2章	各部の名称 2-1	
(1)	機械本体	-
(2)	操作パネル	5.
(3)	タッチパネル	
3章	ご使用前の準備3-1	6.
1. 用	紙の補給3-1	7.
(	1) 用紙補給時の注意3-1	8.
(2	2) カセットへの補給3-1	9.
(:	3) 手差しへの補給 3-2	10
2. ト	ナーコンテナと	
廃	棄トナーボックスの交換 3-4	11
		12
4章	基本的なコピー4-1	13
1. 寿	本的なコピーのしかた	14
2	ピーの縮小/拡大	15
(	1) 自動倍率選択モード	10
(2	2)ズームコピーモード	10
(;	3) 固定変倍モード 4-5	17
(4	4) たてよこ独立変倍モード	17
3. 害	Jり込みコピー 4-6	10
4. 節	ā電機能4-7	19
5. オ	ートシャットオフ機能	20
		21
5章	機能的なコピー5-1	
1 0		
1. 0	ろんな原稿から両面コピー	
1. C	)ろんな原稿から両面コピー 両面コピー]	
1. 0 [ī (	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー] 5-1 1) 両面原稿からの両面コピー 5-1	
[ī [ī [] []	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー] 5-1 1 ) 両面原稿からの両面コピー 5-1 2) 見開き原稿からの両面コピー 5-1	
[ī ( (;	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー] 5-1 1) 両面原稿からの両面コピー 5-1 2) 見開き原稿からの両面コピー 5-1 3) 片面原稿からの両面コピー 5-2	
[i ( (; 2. 2	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー] 5-1 1) 両面原稿からの両面コピー 5-1 2) 見開き原稿からの両面コピー 5-1 3) 片面原稿からの両面コピー 5-2 ページの原稿を 1 ページずつコピー	22
[ī ( (; 2. 2	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー]5-1 1) 両面原稿からの両面コピー5-1 2) 見開き原稿からの両面コピー5-1 3) 片面原稿からの両面コピー5-2 ページの原稿を1ページずつコピー 分割コピー]5-4	22
[ī ( (; 2. 2 [; ()	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー]	22 23
[ī ( (; 2. 2 [; (;	Nろんな原稿から両面コピー 両面コピー] 5-1 1) 両面原稿からの両面コピー 5-1 2) 見開き原稿からの両面コピー 5-1 3) 片面原稿からの両面コピー 5-2 ページの原稿を 1 ページずつコピー 分割コピー] 5-4 1) 見開き原稿からの分割コピー 5-4 2) 両面原稿からの分割コピー 5-4	22 23

З.	コピーにとじ代を作る [とじしろコピー]	5-6
	(1) とじしろ	5-6
	(2) 独立とじしろ	5-6
4.	原稿のまわりを消去してコピー [枠消し]	5-8
	(1) シート原稿のまわりを消去	
	(シート枠消し)	5-8
	(2) 見開き原稿のまわりと中央部を消去	
	(ブック枠消し)	5-8
5.	2枚または4枚の原稿を1枚に	
	[集約コピー]	5-9
	(1) 2 in 1	5-9
	(2) 4 in 1	5-9
6.	コピーにページ数を印字 [ページ付け]	5-11
7.	画像を重ね合わせる [イメージ合成]	5-13
8.	小冊子を作る(シート原稿)[小冊子]	5-14
9.	小冊子を作る(見開き原稿)[小冊子]	5-16
10.	ドキュメントフィニッシャなしで仕分けを	行う
	[ソートコピー]	5-18
11.	回転コピー	5-19
12.	原稿混載コピー	5-19
13.	コピーにカバーを付ける [表紙付け]	5-20
14.	原稿サイズ選択	5-22
15.	OHP フィルムの台紙として用紙を送る	
	[OHP 合紙モード]	5-23
16.	画像を反転してコピー	
	[白黒反転コピー]	5-24
17.	画像を鏡像にコピー [鏡像コピー]	5-25
18.	大量の原稿を一括してコピー	
	[連続読み込み]	5-26
19.	トナー節約コピー [ECO 設定コピー]	5-27
20.	原稿セット向き	5-28
21.	コピーワークを記録する	
	[プログラムコピー]	5-29
	(1) プログラム登録のしかた	5-29
	(2) プログラムを使ったコピー	5-29
	(3) キー名称の変更のしかた	5-29
	(4) プログラム削除のしかた	5-30
	(5) プログラム名称の入力方法	5-31
22.	機能を機能登録キーに設定する	5-33
23.	機能登録を削除する	5-34

i

6章	重複	写機の管理モード	6-1
1.	部門	管理モード	6-1
	(1)	部門管理モードについて	6-1
	(2)	「部門管理メニュー」 画面の表示方法.	6-2
	(3)	各モードの設定方法	6-2
	(4)	部門管理時のコピー操作	6-7
2.	初期	設定モード	6-8
	(1)	マシン初期設定の項目	6-8
	(2)	「マシン初期設定」画面の表示方法	6-9
	(3)	マシン初期設定の変更方法	. 6-10
	(4)	コピー初期設定の項目	. 6-18
	(5)	「コピー初期設定」画面の表示方法	. 6-19
	(6)	コピー初期設定の変更方法	. 6-19
З.	レポー	ート出力	. 6-28
4.	言語	辺替	. 6-29
5.	ドラ	ムリフレッシュ	6-30

7章	オプション	7-1
(1)	両面原稿送り装置	. 7-1
(2)	原稿送り装置	. 7-3
(3)	ペーパーフィーダ	. 7-3
(4)	ペーパーフィーダ	. 7-3
(5)	ドキュメントフィニッシャ	. 7-3
(6)	ドキュメントフィニッシャ	. 7-6
(7)	内蔵フィニッシャ	. 7-6
(8)	両面ユニット	. 7-8
(9)	ジョブセパレータ	. 7-8
(10	)キーカウンタ	. 7-8
(11	)キーカード	. 7-8
(12	)プリンタキット	. 7-9
(13	)プリンタ / スキャナキット	. 7-9
(14	) ファクスキット	. 7-9
(15	)マルチポートキット	. 7-9

### 

1.	こんなメッセージがでたら	8-1
2.	こんな表示がでたら	8-2
З.	紙詰りが発生したら	8-3
	(1)注意事項	8-3
	(2)処理方法	8-3
4.	トラブルが発生した場合	8-10

#### 1. 2. З. 4. 5. 6. 7.





(P.7-1 参照)



(P.7-3 参照)







# **1**章 はじめにお読みください

## 

本製品には、下記に示す位置に安全に関する注意ラベルを貼っています。紙詰まり処置やトナー補給時に火傷や感電などの事故のないようご注意ください。





## ▲ 取り扱い上のご注意

■ 機械の取り扱いについて	▲ 注意
▲ 警告	● 雪酒プラグをコンセントからたく ときけ 雪酒
●本製品の上に花瓶、植木鉢、コップや水などの入った容器または金属物を置かないでください。 こぼれたり中に入った場合、火災、感電のおそれ があります。	<ul> <li>電源フラウをコフセンドから扱くときは、電源 コードを引っぱらないでください。電源コード が傷つき、火災、感電の原因となることがありま す。(必ず電源プラグを持ってコンセントから抜 いてください)</li> </ul>
●本製品のカバーは外さないでください。内部には電圧の高い部分があり、感電のおそれがあります。	<ul> <li>●本製品を移動させる場合は、必ず電源プラグを コンセントから抜いてください。電源コードが 傷つき、火災、感電の原因となることがあります。</li> </ul>
<ul> <li>● 電源コードを傷つけたり、破損したり、加工したりしないでください。また重いものをのせたり、引っぱったり、無理に曲げたりすると電源コードをいため、火災、感電のおそれがあります。.</li> </ul>	<ul> <li>● 夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、メインスイッチを切ってください。また連体等で長期間、本製品を使用にならないときは、安全のため必ず雷源プラグをコンセントから抜い</li> </ul>
● 本製品の改造や分解は絶対に行わないでくださ	てください。
い。火災、感電、レーザー光線への被爆のおそれ があります。レーザ光洩れによる失明のおそれ があります。	● 本製品を持ち上げたり、動かす場合は、所定の箇 所を持つようにしてください。
<ul> <li>● 万一、発熱していたり、煙が出ている、へんな臭いがするなどの異常状態のまま使用すると、火</li> </ul>	●本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源 プラグをコンセントから抜いてください。
災、感電のおそれがあります。すぐにメインス イッチを切り、その後必ず電源プラグをコンセ ントから抜いてください。そして弊社製品取り 扱い店等にご連絡ください。	●本製品内部の清掃については弊社製品取り扱い 店等にご相談ください。本製品の内部にほこり がたまったまま長い間掃除をしないと火災や故 障の原因となることがあります。特に、湿気の多
<ul> <li>● 万一、異物(金属片、水、液体)が本製品の内部</li> <li>に入った場合は、まず本体のメインスイッチを</li> <li>切り、電源プラグをコンセントから抜いて弊社</li> <li>製品取り扱い店等にご連絡ください。そのまま</li> </ul>	くなる梅雨期の前に行うと、より効果的です。な お、内部清掃費用については弊社製品取り扱い 店等にご相談ください。
使用すると火災、感電のおそれがあります。	その他の注意事項
● 濡れた手で電源プラグを抜き差ししないでくだ さい。感電のおそれがあります。	● 本製品の上には重いものをのせたり、衝撃を与 えたりしないでください。
● 内部の点検・修理は弊社製品取り扱い店等に依	● コピー中には次のことをしないでください。
頼してください。	<ul> <li>カバーを開ける。</li> <li>メインスイッチを切る。</li> <li>・電源コードを抜く。</li> </ul>
	● 転居などで本製品を動かす場合は、弊社製品取 り扱い店等へご連絡ください。
	● コネクタ、プリント基板等の電気部品に触らな いでください。静電気により破損する可能性が あります。
	● この使用説明書に記載されていないことは行わ ないでください。
	● ランプ光を見つめないでください。目の疲れや痛みの原 因となるおそれがあります。

### ■消耗品の取り扱いについて



- ●トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、 火中に投じないでください。火花が飛び散り、や けどの原因となることがあります。.....
- ●トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、 子供の手に触れる事のない様に保管してくださ し.
- トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスより、 トナーが漏れた場合には、トナーを吸い込んだ り、口に入れたり、眼、皮膚に触れない様にして ください。.....



- ・トナーを吸い込んだ場合は、新鮮な空気の場所 に移動し、多量の水でよくうがいをしてくださ い。咳などの症状が出るようであれば医師の診 察を受けてください。
- ・トナーを飲み込んだ場合は、口の中をすすぎ、 コップ1、2杯の水を飲んで胃を薄め、必要に 応じて医師の診察を受けてください。
- ・眼に入った場合は、直ちに流水で良く洗い、刺 激が残るようであれば医師の診察を受けてくだ さい。
- ・皮膚に触れた場合は、石鹸を使って水で良く洗 い流してください。
- トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、 無理に開けたり、壊したりしないでください。.

### その他の注意事項

- 使用後、不要となりましたトナーコンテナおよ び廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店 もしくは弊社のサービス担当者にご返却くださ い。回収されたトナーコンテナおよび廃棄ト ナーボックスは、再使用もしくは再資源化のた めに再利用されるか、法律に従い廃棄処理され ます。
- ●消耗品は冷暗所に保管ください。
- 本製品を長時間使わない場合は、用紙をカセッ トまたはフィーダから取り出し、もとの包装紙 に戻して密封してください。

### コピー禁止事項

複写機を使って何をコピーしてもよいとは限りません。特 に法律により、そのコピーを所有するだけでも罰せられる ことがありますので、次の点に充分ご注意ください。

#### 法律で禁止されているものには 1.

- ① 紙幣、貨幣、政府発行の有価証券、国債証券、地方債証 券は、コピーすることを禁止されています。 例えば、見本の印が押してあっても、コピーすることは できません。
- ② 外国において流通する紙幣、貨幣、証券類のコピーも禁 止されています。
- ③政府の模造許可を取らない限り、未使用郵便切手、官製 はがきの類は、コピーすることを禁止されています。
- ④ 政府発行の印紙、酒税法で規定されている証紙類のコ ピーもできません。

(関係法律)

- 通貨及ビ証券模造取締法
- 外国ニオイテ流通スル貨幣、紙幣、銀行券、証券、偽造 変造及ビ模造二関スル法律
- 郵便切手類模造等取締法
- 印紙等模造取締法
- 紙幣類似証券取締法

### 2.注意を要するものには

- ① 民間発行の有価証券(株券、手形、小切手など)、定期 券、回数券などは、事業会社が業務に供するための最低 必要部数をコピーする以外は、政府の指導によって、注 意を呼びかけられています。
- ② 政府発行のパスポート、公共機関や民間団体の免許証許 可証、身分証明証や通行券、食券などの切符類も勝手に コピーしないほうがよいと考えられます。

### 3. 著作権にもご注意を

著作権の目的となっている書籍、音楽、絵画、版画、地図、 図面、映画および写真などの著作物は、個人的にまたは、家 庭内その他、これに準ずる限られた範囲内で使用するため にコピーする以外は、禁じられています。

2章 各部の名称

### (1) 機械本体



### ① 原稿押さえ (オプション)

(コンタクトガラスに原稿をセットするときに開閉してください。)

② 操作パネル

(コピーの操作はここで行います。)

③ 左カバー 1 取手

(左カバー1を開けるときにはここを引き上げてください。)

- ④ 左カバー 1 (紙詰りが発生したときに開けてください。)
- ⑤ コンタクトガラス

(原稿をここにセットしてください。セットするときは左奥に合わせて下向きにセットしてください。)

⑥ 原稿サイズ指示板
 (原稿をセットするときは必ずこの指示線に合わせてください。)
 ※ スキレート

- ⑦ 第1カセット
   (普通紙が 500 枚セットできます。)
- ⑧ 第2カセット
   (普通紙が 500 枚セットできます。)
- ③ 左カバー2
   (たたい) の中でがまたした認知したしまい。

(左カバー2内で紙詰まりが発生したときに開けてください。)



### ⑩ 手差し

(小サイズの用紙にコピーするときや特殊紙にコピーするときはここに用紙をセットしてください。) ① **スライダ** 

(手差しに用紙をセットするときに用紙幅に合わせてください。)

12 トナーコンテナ

### 13 トナーコンテナ解除レバー

- (トナーコンテナを交換するときに操作してください。)
- ⑭ 廃棄トナーボックス
- ⑮ クリーナー棒

(トナーコンテナを交換した後や画像に汚れがあらわれたときに引いて、押し込んでください。)

16 前カバー

(トナーコンテナを交換するときや廃棄トナーボックスを交換するときに開けてください。)

⑰ メインスイッチ

(コピーを始める前にこのスイッチをON(1)にしてください。)

18 コピー収納部

(仕上がったコピー用紙はここに収納されます。)

⑲ 縦サイズ変更プレート

(カセットにセットする用紙の縦サイズに合わせてください。)

∞ 横サイズ変更つまみ

(このつまみを持って横ガイドをカセットにセットする用紙の横サイズに合わせてください。)

2) 搬送取手

(左右4カ所を引き出すと取手になります。)

### (2) 操作パネル



① [スタート] キー (表示)

(表示が緑色に点灯しているときに押すとコピーが開始 されます。)

- ② [ストップ/クリア] キー (コピーを中断するとき、またはコピー枚数を訂正する ときに押してください。)
- ③ **[リセット] キー** (P.2-4、「初期モードについて」参照)
- ④ [節電] キー (節電モードにするときに押してください。節電モード を解除するときはもう一度押してください。)
- ⑤ [割り込み] キー(表示) (割り込みコピーを行うときに押してください。割り込みコピー表示が点灯します。P.4-6参照)
- ⑥ [部門管理] キー (部門管理モードの場合、コピー終了時に押してください。部門コード入力画面になります。)
- ⑦【初期設定】キー (部門管理や初期設定など機械の設定を行うときに押し てください。)
- ③ テンキー

   (コピー枚数をセットするときや数値を入力するときに 押してください。)
- ③ タッチパネル (操作の手順や不具合、各種操作キーを表示します。)
- ⑩ [原稿サイズ混載] キー(表示) (原稿混載コピーを行うときに押してください。原稿混 載表示が点灯します。この機能を使用するときはオプ ションの原稿送り装置が必要です。P.5-19参照)

- ① [ファクス優先出力] キー(表示)
  - (ファクス優先出力モードにするときに押してください。ファクス優先出力が可能な場合は点灯します。オ プションのファクスキットの使用説明書を参照してく ださい。)
- 12 [プリンタ優先出力] キー(表示)

(プリンタ優先出力モードにするときに押してください。プリンタ優先出力が可能な場合は点灯します。オ プションのプリンタキットまたはプリンタ / スキャナ キットの使用説明書を参照してください。)

13 輝度調整つまみ

(タッチパネルの明るさを調整するときに使用してください。)

⑭ [コピー] キー (表示)

(コピー機能を使用するときに押してください。)

⑮ [プリンタ] キー (表示)

(オプションのプリンタ機能を使用するときに、押して ください。プリンタ表示が点灯します。左側の表示は 機械の状態によっては、緑色、橙色に点灯または点滅 します。)

16 [スキャナ] キー(表示)

(オプションのスキャナ機能を使用するときに押してく ださい。スキャナモード時にスキャナ表示が点灯しま す。左側の表示は機械の状態によっては、緑色、橙色 に点灯または点滅します。)

### ⑰ [ファクス] キー (表示)

(オプションのファクス機能を使用するときに押してく ださい。ファクス表示が点灯します。左側の表示は機 械の状態によっては、緑色、橙色に点灯または点滅し ます。)

### 2章 各部の名称

 ●初期モード(ウォームアップが完了したときまたは [リセット] キーを押したとき) について
 コピーモードは原稿と同じサイズの用紙に等倍でコピーする
 \*自動用紙選択モード"、コピー枚数セットは \*1"、

画質は"文字+写真モード"が自動的に選択されます。

### 補足

・コピー濃度調整の初期設定を"自動濃度モード"に変更できます。(P.6-19、「濃度モード」参照)

### ● オートクリア機能について

コピー終了後、一定時間(10~270秒)経過すると、機 械は自動的にウォームアップが終了した状態に戻ります。 (ただしコピー濃度モードと画質は元に戻りません。)オー トクリア機能が働く前なら、コピーモードやコピー枚数、 コピー濃度の設定などを同じ状態で繰り返しコピーできま す。

### ● オートカセットチェンジ機能について

同じサイズの用紙がセットされているカセットが2つ以上 あって、コピー中に1つのカセットの用紙がなくなったと き、自動的に別の同じサイズの用紙がセットされているカ セットに切り替えて給紙します。

#### 補足

オートカセットチェンジ機能をOFFにすることもできます。(P.6-10、「オートカセットチェンジ」参照)

### (3) タッチパネル



- ① 本機の状態や必要な操作メッセージを表示します。
- ② 給紙段の用紙サイズと倍率を表示します。
- ③コピー枚数を表示します。
- ④ 用紙サイズ選択キー(表示アイコン) (カセット[給紙段]を変更して用紙サイズが選択できます。現在選択されている用紙サイズ、表示アイコンが反転されます。特殊紙セット段が設定されていると、 \*が表示されます。カセット3、4はオプション装着時に表示されます。)
- ⑤ [自動用紙] キー

(自動で用紙を選択させる場合はこのキーを押して、反転させてください。)

- ⑥ [手差し] キー (手差しの用紙を使用するときに押して、反転させてく ださい。)
- ⑦ [自動倍率] キー (自動で倍率を選択する場合はこのキーを押して、反転 させてください。)
- ⑧ [縮小/拡大] キー (倍率を変更するときに押してください。)

⑨ 等倍(100%) キー
 (倍率を等倍にするときに押してください。)

- ⑦ 濃度調整キー/濃度表示
   (コピー濃度を調整するときに押してください。濃度表
  - 示が現在のコピー濃度を示します。)
- ① [濃度設定] キー
   (「濃度設定」画面を表示するときに押してください。)
- ② [ECO] キー
   (このキーを押して反転させると、濃度が薄くなり、トナーの消費量が少ないエコプリントモードとなります。

試し印刷など高品質な印刷が必要でないとき使用して ください。初期モードでエコプリントを設定するか、 しないかは、P.6-20、「エコプリント」を参照してく ださい。)

- ⑬ **[ソートしない] キー** (ソートしないときに押してください。)
- ④ [ソートする] キー (ソートするときに押してください。)
- ⑤ [ソート/仕上げ] キー
   (「ソート/仕上げ」画面を表示するときに押してください。)
- ⑯ 機能登録ボタン

(登録してある設定を呼び出すときに押してください。 機能リストにある項目を機能登録ボタンに登録するこ とができます。)

- ⑦ 【基本】 キー (「基本」 画面に戻すときに押してください。)
- ⑧ [ユーザー機能] キー (「ユーザー機能」画面を表示するときに押してください。)



### 19 [機能リスト] キー

(「機能リスト」画面を表示するときに押してください。)

ם⊐ピー	できます。			用紙 山A4 100%	セット フ
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能	機能リスト	プログラム 🥻		,

□ コピーできます。	用紙 セット 山 A 4 ロ 】 100%
自動回転 「日期回転」 「開展セット」 向き	▲ 前へ ▼ 次へ
基本 ユーザー機能 機能リスト プログラム	

### 20 [プログラム] キー

(現在の設定をプログラムに登録するとき、または登録 を削除するときに押してください。)

### 補足

 ・キーの右下に "▶"印のあるキーを押すと、その設定 画面が表示されます。

□ コピーできる	ます。		用紙 山A4□ 100%	セット
用紙選択 両面/5	〕割 ● 原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	広大 原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
原稿の画質	ろ パージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	表紙付け	小冊子		
基本 ユーザー	-機能 <u>機能リスト</u>	プログラム		

[登録] キー

(機能登録キーに登録するときに押してください。) [元に戻す] キー

(このモードの設定を元の状態に戻すときに押してください。)

[閉じる] キー

(このモードの設定を確定し、前画面へ戻すときに押してください。)

□ □ - で	きます。			用紙 山 100	A 4 🕞 X	セット 】
縮小/拡大			<b>2</b> 登録	元に戻す		閉じる
	(25~400)					
A.	100 %	自動倍率	141%	A 4+A 3 B 5+B 4	81%	B 4+A 4 B 5+A 5
同率	+	100%	122%	A 4+B 4 A 5+B 5	70%	A 3+A 4 B 4+B 5
たてよこ 独立変倍		400%	115%	84+A3 85+A4	50%	
	テンキー	200% A	15+A 3 86%	A 3+B 4 A 4+B 5	25%	

### 補足

・「基本」画面、「ユーザー機能」画面の表示は、P.6-26 の「画面変更(基本機能)」、P.6-27の「画面変更(追 加機能)」で変更/追加することができます。



### 1. 用紙の補給

本機は2段のカセットと手差しに用紙をセットすることができます。

### (1) 用紙補給時の注意

包装紙から出した用紙はトレイにセットする前に数回さば いてください。



### (2) カセットへの補給

カセットには、普通紙 (64g/m<sup>2</sup>) やカラーペーパーをそれぞれ 500 枚収納できます。

セットできる用紙サイズは各カセットにA3~A5Rまで です。

### 重要

- ・カセットにセットする用紙の種類(普通紙、再生紙、レ ターヘッド、カラー紙)を、P.6-11の「用紙種類(第 1 給紙)」で設定してください。
- カセットを手前いっぱいに引き出してください。 ※ 複数のカセットを抜かないようにしてください。



 2 横サイズ変更つまみを持って用紙幅に横ガイドを 合わせてください。
 用紙サイズはカセットに刻印されています。



3 縦サイズ変更プレートを移動させ、縦方向の用紙 長さに合わせてください。



**4** 用紙をカセットの左端に揃えて、セットしてくだ さい。



### 重要

- ・用紙の収納可能量を示すラベル(イラストの①)を 貼っています。ラベルの目盛り以下に用紙をセットし てください。
- カセットに用紙を補給する場合は、コピーされる面を 上向きにセットしてください。(用紙を開封したとき、 コピーされる面が上側になります。)
- 縦サイズおよび横サイズの変更プレートがしっかりと 用紙に当たっているか確認し、隙間があるときは縦サ イズ変更プレートまたは横ガイドをセットしなおして ください。



**5** セットした用紙サイズがカセット正面からわかる ように付属の用紙シートをセットしてください。



6 カセットを静かに押し込んでください。

#### 補足

 ・機械を長時間使用しない場合は、用紙を湿気から守る ために、カセットから用紙を取り出し、元の包装紙に 戻して密封してください。

### (3) 手差しへの補給

普通紙の他、特殊紙をセットすることができます。特殊紙 ヘコピーするときは必ず手差しを使用してください。

### 補足

・ 普通紙やカラーペーパーは 200 枚までセットできます。

- ・使用できる特殊紙とそのセット可能枚数は次のとおり です。
  - 第二原図 三和 三和 三和 三100枚 0HPフィルム:25枚 官製はがき こ80枚 のし紙 こ100枚 普通紙(120g/m<sup>2</sup>、160g/m<sup>2</sup>):100枚

### 重要

・手差しに OHP フィルムや厚紙など特殊紙をセットす るときは、P.6-12の「手差し設定の確認画面表示」画 面で用紙の種類を選択してください。



**2** セットする用紙の幅にスライダを合わせてください。



**3** 用紙をスライダに沿わせて、止まる位置まで挿入 してください。



### 重要

・手差しに用紙を補給する場合は、コピーされる面を上向きにセットしてください。(用紙を開封したとき、コピーされる面が上側になります。)先端が反っている場合は、まっすぐにのばしてからセットしてください。

### ● 封筒のセットのしかた

オプションのプリンタ機能を使用するときは、手差しに封 筒をセットすることができます。

### 補足

・使用できる封筒の種類は、洋形4号、洋形2号で一度 に20枚までセットできます。





**2** セットする封筒に合わせてスライダを合わせてく ださい。



3 封筒の開封口を開いて、印字面を上にセットして ください。開封口を挿入口と反対になるようにし て、スライダに沿って奥まで挿入してください。



- 補足
- ・ 正しくセットされないと、異なった方向、異なった面
   にプリントすることがあります。

### 2. トナーコンテナと廃棄トナーボックスの交換

メッセージ表示に"トナーを補給して下さい"が表示され たときは、トナーの補給を行ってください。メッセージが 表示されても数枚はコピーできますが、すぐにトナーコン テナを交換してください。トナーコンテナの交換と同時に 廃棄トナーボックスの交換も行ってください。 ※トナーの補給は、メッセージが表示されたときのみ

行ってください。

<b>ロービーできます</b> トナーを補給してください。	o		用紙 山A41 100%	セット
■ A 4 ワ ■ A 4 ワ ■ A 4 ワ ● F差し	□ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □ □	100 % 自動倍率 100 % 縮小/拡大	ビート しない <b>ソート</b> しない <b>ソート</b> オート オート	■ 集約 ■ 原稿の画質 ■ 縮小/拡大
基本 ユーザー機能	機能リスト	プログラム		? 補給



トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、火中に 投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因 となることがあります。



トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、無理に 開けたり、壊したりしないでください。





2 トナーコンテナ解除レバーを押し上げ、古いト ナーコンテナを取手が見えるまでゆっくり引き出 してください。







トナーコンテナを全部引き出さないでください。落下 するおそれがあります。

**3** 解除レバーを押したままトナーコンテナの取手を 持ち、静かに取り出します。



**4** 新しいトナーコンテナを袋から取り出し、コンテ ナ上部を5、6回たたきます。



5 トナーコンテナを10回程度左右に振り、内部の トナーが均一になるようにします。



### 3章 ご使用前の準備





トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、火中に 投じないでください。火花が飛び散り、やけどの原因 となることがあります。



- トナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、無理に 開けたり、壊したりしないでください。
- **10** グリッドクリーナのキャップを取り外してください。



**11** 切り欠きに合わせてグリッドクリーナを本体に取り付けてください。



12 帯電部を一杯に引き出し、数回前後させてから、 押し込んでください。



**13** グリッドクリーナを取り外し、キャップを閉めて ください。 14 新しい廃棄トナーボックスをセットしてください。



15 クリーナー棒をゆっくり引き出せるところまで 引っぱり、もう一度押し込んでください。 この操作を数回くり返してください。



### 重要

むりやり引っぱったり、引き抜いたりしないでください。



**17** ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてく ださい。



**18** 図のようにブラシを剥離爪に沿って左右に数回動かし、剥離爪の汚れを取り除いてください。



19 前カバーおよび左カバー1を閉めてください。

### 補足

- ・最良の複写品質を保つために、トナーコンテナ交換時 以外も定期的(月1回程度)に、上記手順15および 18の清掃を行ってください。
- ●使用後、不要となりましたトナーコンテナおよび廃 棄トナーボックスは、お買い上げの販売店もしくは 弊社のサービス担当者にご返却ください。回収され たトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、再 使用もしくは再資源化のために再利用されるか、法 律に従い廃棄処理されます。



### 1. 基本的なコピーのしかた



### 1. 機械のウォームアップ

メインスイッチをON(I)にし、ウォームアップが完了 すると、メッセージ表示に"コピーできます。"が表示さ れます。

### 補足

 ・ ウォームアップが完了する前に、原稿をセットしてス タートキーを押すと、ウォームアップが完了すると同時にコピーを開始します。



### 2. 原稿のセット

コンタクトガラスまたは原稿送り装置に原稿をセットして ください。コンタクトガラスに原稿をセットするときは左 奥を基準に原稿サイズ指示板に合わせてください。

#### 補足

・原稿送り装置に原稿をセットする方法は、P.7-1 を参 照してください。



### 3. 機能の選択

本機の持つさまざまな機能を選択してください。





#### 4. 用紙の選沢

メッセージ表示に"自動用紙"が反転されていると原稿と 同じサイズの用紙を自動的に選択します。任意の用紙サイ ズに等倍でコピーするときは用紙選択キーを押して用紙を 選択してください。

#### 補足

- ・ 自動的に用紙サイズを選択させないこともできます。
   (P.6-21、「用紙選択」参照)
- ・ 自動的に優先して使用するカセット(給紙段)を選択 することができます。(P.6-22、「優先カセット」参照)



### 5. コピー濃度の調整

コピー濃度を手動で調整します。コピーを濃くしたいとき は、右の濃度調整キーを押して濃度目盛りを右に移動して ください。コピーを薄くしたいときは、左の濃度調整キー を押して濃度目盛りを左に移動してください。

コピー濃度を自動で調節するときは、[濃度設定]キーを押 して「濃度設定」画面で、[自動]を選び、自動濃度モード を設定してください。自動濃度モードは、原稿の濃度を検 知して最適のコピー濃度をセットします。



[ECO]キーを押して反転させると、エコプリントモードになります。エコプリントモードでコピーすると、画像が若 干薄くなりますが、トナーの消費量を節約できます。 「濃度設定」画面右の「ECO設定」で[設定する]を選択 してもエコプリントモードになります。

### 補足

・ 全体的に濃度が薄いときや濃いときは、濃度調整をすることができます。(P.6-23、「自動濃度調整」参照)
 ・ コピー濃度調整の初期設定を自動濃度モードにすることができます。(P.6-19、「濃度モード」参照)



### 6. 画質の選択

原稿の種類に合わせて、画質を選択することができます。 [ユーザー機能] キー、[原稿の画質] キーを順に押して原 稿の画質画面を表示させてください。

	゙きます。			用紙 し 10	IA.4.⊡ 0%.	セット	1
原稿の画質		₽登録		元に戻す		閉じる	
文字 <b>+</b> 写真 写真		<ul> <li>・文字</li> <li>・写真</li> </ul>	- <b>+</b> 写真	文字と写真 ときにつか 写真原稿の	[が混在す います。 )立体感を	トる原稿の E出します	D t
文字		・文字	1	えんぴつ坟 と再現しま	(字や細線 です。	泉をくっき	きり

文字+写真モード:[文字+写真] キーを押し、反転させ てください。 文字と写真が混在する原稿のときに

使います。

- 写真モード:[写真]キーを押し、反転させてください。 写真原稿の立体感を出します。
- 文字モード:[文字] キーを押し、反転させてください。 えんぴつ文字や細線をくっきりと再現しま す。

### 補足

- ・初期モードで選択される画質のモードを選択すること ができます。(P.6-20、「原稿の画質」参照)
- それぞれの画質のモードで濃度調整をすることができます。(P.6-23「手動濃度調整(文字+写真)」、P.6-24「手動濃度調整(写真)参照」



### 7. コピー枚数の設定

テンキーを押して、メッセージ表示のコピー枚数表示を希望の枚数にしてください。一度に999枚までセットできます。

### 補足

一度にできるコピー枚数を制限することもできます。
 (P.6-25、「コピー部数制限」参照)



### 8. コピースタート

[スタート] キーを押してください。スタート表示が緑色 に点灯し、メッセージ表示に"コピーできます。"が表示 されているときはコピーできます。





### 9. コピー終了

仕上がったコピーはコピー収納部に排紙されます。

### 重要

・ 収納枚数は 250 枚までです。





夜間等で長時間本製品をご使用にならない場合は、メ インスイッチを切ってください。また連休等で長期間、 本製品をご使用にならないときは安全のため必ず電源 プラグをコンセントから抜いてください。

### 2. コピーの縮小/拡大

(1) 自動倍率選択モード

選択した用紙サイズ(カセット)に合わせて縮小/拡大します。



### 重要

- ・このモードを常時使用するときは、P.6-22、「優先倍 率」で「自動倍率」を設定してください。
- 「原稿をセットしてください。 原稿サイズを自動的に検知し、同じ用紙サイズが 選択されます。



2 [用紙選択] キーを押して用紙を選択してください。 [自動倍率] キーを押してください。

コピー倍率が表示されます。



3 [スタート] キーを押すとコピーを開始します。

(2) ズームコピーモード

25~400%(原稿送り装置使用時は25~200%)の 範囲で1%刻みで倍率を変えることができます。



- \_\_\_\_\_ 原稿をセットしてください。
  - **2** [縮小/拡大] キーを押してください。 「縮小/拡大」画面が表示されます。

□ □ - で	きます。			用紙 山 100	A 4 🖙	セット 】
縮小/拡大		図登録		元に戻す		閉じる
•	(25~400)					
A.	100 %	自動倍率	141%	A 4+A 3 B 5+B 4	81%	B 4 + A 4 B 5 + A 5
同率	+	100%	155%	A 4+B 4 A 5+B 5	70%	83+84 84+85
たてよこ 独立変倍	-	400%	115%	B 4+A 3 B 5+A 4	50%	
	テンキー	200% A 5+A 3	86%	A 3+B 4 A 4+B 5	25%	

3 [+] キーまたは [-] キーで、表示されている倍率を変更してください。 [テンキー]キーを押してからテンキーで入力することもできます。

4 [スタート] キーを押すとコピーを開始します。

### (3)固定変倍モード

- あらかじめ本機に記憶しているコピー倍率で縮小/拡大コ ピーができます。
- [選択できる倍率]
  - 縮小 25% 50% 70%:A3→A4、B4→B5 81%:B4→A4、B5→A5
  - 86% : A3→B4、A4→B5 拡大 115% : B4→A3、B5→A4 122% : A4→B4、A5→B5 141% : A4→A3、B5→B4 200% : A5→A3 400%
- 原稿をセットしてください。
- **2** [縮小/拡大] キーを押してください。 「縮小/拡大」画面が表示されます。

┓コピーでき	ます。			用紙 山 10	A 4 🖙	セット
縮小/拡大			「日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日日	元に戻す		閉じる
	(25~400)					
A.	100 %	自動倍率	141%	A 4+A 3 B 5+B 4	81%	84+A4 85+A5
同率	+	100%	155%	A 4+8 4 A 5+8 5	70%	A 3+A 4 B 4+B 5
たてよこ 独立変倍	_	400%	115%	B 4 →A 3 B 5 →A 4	50%	
	テンキー	200%	A 5+A 3 86%	A 3+8 4 A 4+8 5	25%	

3 固定倍率キーを押してください。

#### 補足

・選択した倍率から[+]キー、[-]キーを押して1% 刻みで倍率を変更することができます。

4 [スタート] キーを押すとコピーを開始します。

#### (4) たてよこ独立変倍モード

たて、よこ別々に倍率を変更することができます。倍率は 25~400%(原稿送り装置使用時は25~200%)の 範囲で1%刻みで倍率を変えることができます。



- 原稿をセットしてください。
- 2 [縮小/拡大] キーを押してください。 「縮小/拡大」画面が表示されます。

□ コピーでき				用紙 山 10	A 4 🗗	セット	
縮小/拡大			▶登録		元に戻す		閉じる
	(25~400)						
P.	100 %	自動倍率	ſ	141%	A 4+A 3 B 5+B 4	81%	84+A4 85+A5
同率	+	100%		122%	A 4+8 4 A 5+8 5	70%	A 3+A 4 B 4+B 5
たてよこ 独立変倍	-	400%	ĺ	115%	B 4 + A 3 B 5 + A 4	50%	
	テンキー	200%	15+A 3	86%	A 3+8 4 A 4+8 5	25%	

3 [たてよこ独立変倍] キーを押してください。 変倍モード設定画面が表示されます。

םשל-	できます。		用紙 山白4( 57100%(ヨコ1	セット 2006 】
縮小/拡大		記登録	元に戻す	閉じる
	(25~400) たて <mark>↓ 100</mark> %	(25~400) لا ح⊖ 100 لا	原稿セット向き セット後の原精 確認して下さし	
たてよこ 独立変倍	- テンキー	<u>-</u> テンキー		<b>b</b>

4 [+] キーまたは [-] キーで表示されている「たて」、または「よこ」の倍率を変更してください。
 [テンキー]キーを押してからテンキーで入力することもできます。



<sup>5</sup> セット後の原稿上辺の位置を確認してください。

6 [スタート] キーを押すとコピーを開始します。

### 3.割り込みコピー

コピーの途中で、別の原稿を異なった設定でコピーしたい ときは、割り込みコピーが便利です。割り込んだコピーの 後に、中断されたコピーを同じ設定で再開することができ ます。



1 [割り込み] キーを押して、表示を点灯させてください。

"割り込みコピーできます。"が表示されます。



**2** コピー中の原稿をいったん保管しておいてください。



**3**割り込み原稿をセットしてコピーを行ってください。

4 割り込みコピーが終了したら、[割り込み] キーを 押し、保管していた原稿に替えてください。[ス タート] キーを押すとコピーを再開します。



### 4. 節電機能

メインスイッチが ON のときでも [節電] キーを押すと、 機械は休止状態になります。操作パネル上の節電表示だけ が点灯し、他は消灯します。

コピーを再開するときは、もう一度[節電]キーを押して ください。コピー可能状態までの復帰時間は30秒です。



#### 補足

 一定時間コピー作業をしないと自動的に予熱(プレ ヒート)機能が働くオートプレヒートモードを使用す ることができます。(P.6-13、「オートプレヒートタイ ム」を参照)

### 5. オートシャットオフ機能

オートシャットオフ機能は、一定時間(15~240分)コ ピー操作を行わないと、自動的にメインスイッチをOFF (〇)にする機能です。コピーを行うときはメインスイッ チをON(1)にしてください。



### ● オートシャットオフ機能について

オートシャットオフ機能は、一定時間コピー操作がないと 自動的に電源をOFF(○)にする節電機能です。 複写機は、一般にコピー作業中よりも待機状態が多く、待 機時に消費する電力が全体の大きな割合を占めています。 複写機本体が自動的に電源をOFF(○)にすることによ り、待機中や夜間の電源の消し忘れなどの不要な電力の消 費を抑えることができ、電気料金の削減を行うことができ ます。

### 補足

- オートシャットオフ機能が働くまでの時間の変更は、
   P.6-12、「オートシャットオフタイム」を、オートシャットオフ機能を解除するときは、P.6-17、「オートシャットオフ」を参照してください。
- オプションのプリンタキットまたはプリンタ/スキャ ナキットを装着している場合は、オートシャットオフ 機能が働くと予熱(プレヒート)状態になります。この状態で印刷データを感知すると自動的にコピー可能 状態に復帰し、出力を開始します。
- オプションのファクスキットを装着している場合は、 オートシャットオフ機能が働くと電源をOFF(○)にします。この状態でファクスの着信を感知すると自動的にコピー可能状態に復帰し、出力を開始します。

5章 機能的なコピー

### 1. いろんな原稿から両面コピー [両面コピー]

オプションの両面ユニットを使用しているとき見開き原稿 や両面原稿などいろんな原稿から両面コピーがとれます。

### (1)両面原稿からの両面コピー

裏表両面の原稿を同じように両面コピーします。



### 重要

使用できる用紙サイズはA3~A5Rです。

### (2) 見開き原稿からの両面コピー

雑誌や本などの見開き2ページを1回のスタートキー操作で用紙の両面にコピーを行います。



### 重要

 このモードに使用できる原稿サイズはA3、B4、A4R、 B5R、A5Rに限られます。

### (3) 片面原稿からの両面コピー

片面原稿を裏表に両面コピーします。原稿が奇数枚のとき は、最終ページの裏面が白紙になります。



#### 補足

- 裏面のコピーを180度回転させてコピーすることも できます。
- ① 原稿左/右とじ→仕上がり左/右とじ: 裏面のコピーをそのままの方向でコピーします。
- ② 原稿左/右とじ→仕上がり上とじ:
   裏面のコピーを180度回転させてコピーします。
   仕上がったコピーを上で綴じて、各見開きのページ
   が同じ方向にコピーされているようにできます。



- 「原稿をセットしてください。
- 2 [両面 / 分割] キーを押してください。 「両面 / 分割」画面が表示されます。

<b>⊡</b> ⊐ピ	ーできま	す。		用紙 山 A 100%	
両面/分割			▶登録	元に戻す	閉じる
L L L L L L L L L L L L L L L L L L L	<ul> <li>▶</li> <li>▶</li> <li>▶</li> <li>▶</li> <li>↓</li> <li>↓</li></ul>		片面原稿 片面コピ ができま	や見開き原稿及び『 ー(分割コピー)ョ す。	両面原稿から、 または両面コピー
見開き →片面	見開き →両面				

- 3 両面原稿のときは [両面→両面] キー、見開き原稿のときは [見開き→両面] キー、片面原稿のときは [見開き→両面] キー、片面原稿のときは [片面→両面] キーを押してください。 [両面→両面] キーまたは [見開き→両面] キーを押したときは次の手順に進んでください。 [片面→両面] キーを押したときは手順5に進んでください。
- 4 原稿のとじ位置を選択してください。

<両面原稿のとき>			<見開き原稿のとき>			
できます。			できます。			
				原稿	■登録 仕上がり 留言◆ 日	
- <b>∃</b> 片面 → 両面 両面 → 両面 見開き +両面	<b>□</b> □/ □=0 <u> 左/右とじ</u> 上とじ	ーー/ ーー 左/右とじ 上とじ	[1] 片面→両面 両面→両面 見開き →両面	ローレー 左とじ 右とじ	三回」・G 見開き→ おもてうら 見開き→ 見開き	

5 仕上がりのとじ位置を選択してください。

<片面または両面原稿のとき> <見開き原稿のとき>

0		用紙 山名· 100%			用紙 山A4□ 100%
	記登録	元に戻す		▶登録	元に戻す
原稿	仕上がり	原稿セット向	原稿	仕上がり	原稿セット向きの
j=/=j	₫ <u>₽</u> /₿₫	セット後の周 を確認してく	Ľ≟	≝≣⇒₿	見開き原稿の上; 向けてセットし
左/右とじ	左/右とじ		左とじ	見開き→ おもてうら	_ ۲
上とじ	上とじ	æ,	右とじ	見開き→ 見開き	
		奥			

6 右側に表示されるメッセージにしたがい、原稿の セット向きを確認してください。

### 重要

 ・原稿が正しくセットされていない場合は、正しくコ ピーされないことがあります。

<両面または片面原稿のとき> <見開き原稿のとき>



**7** [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セットした原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピーが開始されます。

コンタクトガラスにセットしたときは、原稿入れ 替えを促すメッセージが表示されます。この場合 は、次の手順に進んでください。



8 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。

タ 次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押してください。
 コピーが開始されます。

↓ 次原稿を読み込 原稿をセットし コピーを開始す	みます。 スタートキーを挑 るときは読み込み	₱してください。 ∀終了キーを押してください。	メモリー	使用: 1%。
原稿ベージ	11005 日歌田新			作業中止
			濃度変更	読み込み 終了

### 5章 機能的なコピー

### 2.2ページの原稿を1ページずつコピー [分割コピー]

### (1) 見開き原稿からの分割コピー

雑誌・本などの見開き2ページの原稿を1ページずつ別々にコピーします。



### 重要

・使用できる原稿サイズはA3、B4、A4R、B5RとA5R、
 用紙サイズはA4とB5に限られます。用紙サイズを
 変更して、そのサイズに変倍することができます。

### (2)両面原稿からの分割コピー

両面原稿を1ページずつ別々にコピーします。



● 原稿をセットしてください。



2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

	できます。			用紙 山A4口 100%	セット 
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲前へ	
原稿の画質	೭೮೮ನ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能 🖌	機能リスト	プログラム		

**3** [両面 / 分割] キーを押してください。 「両面 / 分割」画面が表示されます。

コピーできます。				用紙 し 10	A 4 ₪ 0%	セット	1
両面/分割			▶登録	元に戻す		閉じる	
En-⊭n	¢ ¶ الا⊫م	1	片面原稿や	<b>り</b> 見開き原稿及	び両面層	稿から.	
両面→片面	両面→両面	片面原稿や見開き原稿及び両面原稿か 片面コピー(分割コピー)または両面 ができます。					
見開き →片面	見開き →両面						

- 4 原稿の種類を選択してください。 原稿選択キーが表示されます。
- **5** 原稿の種類にしたがって [両面→片面] または [見開き→片面] キーを押してください。
- 6 原稿のとじ位置を選択してください。

<両面原稿のとき>

<見開き原稿のとき>


7 右側に表示されるメッセージにしたがい、原稿の セット向きを確認してください。

重要

 ・原稿が正しくセットされていない場合は、正しくコ ピーされないことがあります。



8 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

> 原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セット した原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピー が開始されます。

> コンタクトガラスにセットしたときは、原稿入れ 替えを促すメッセージが表示されます。この場合 は、次の手順に進んでください。



- 9 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してください。
  商稿の読み取りが行われます。
- **10**次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押してください。 コピーが開始されます。

次原稿を読み込 原稿をセットし コピーを開始す	みます。 スタートキーを担 るときは読み込み	してください。 終了キーを押してください。	メモリー	使用: 以X
原稿ページ	140% 日動用紙	カウント/セット		作業中止
原稿上辺→奥 A			濃度変更	読み込み 終了

# 3. コピーにとじ代を作る [とじしろコピー]

### (1) とじしろ

原稿の画像の位置を左右、上下にずらしてコピーし、 Omm~18mm(1mm単位)の幅でとじしろ(余白)を 作ります。



### 補足

- ・ とじしろの左幅を設定することができます。(P.6-25、 「とじしろ初期値」参照)
- ・両面コピー設定時に例えばとじしろの左幅を設定する
   と、裏面の設定が自動の場合は表面と同じ幅のとじしろの右幅が自動的に設定されます。

### (2) 独立とじしろ

両面コピーをとるとき、表面と裏面のマージンの位置や マージン幅を独立して選択することができます。それぞれ にOmm~18mm(1mm単位)の幅でとじしろ(余白) を作ります。



\_\_\_\_ 原稿をセットしてください。

### 重要

- ・原稿は上方向(または左方向)が奥になるようにセットし、セット後の原稿の位置を確認してください。原稿のセット方向を誤ると、設定した位置にとじしろが作られません。
  - **2** [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

ם⊐ピー	できます。			用紙 山R4 100%	セット フ
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能 🥻	機能リスト	プログラム 🥻		

**3** [とじしろ] キーを押してください。 「とじしろ」画面が表示されます。

<b>□</b> ⊐ピー	できます。			用紙 山A4 100%	
とじしろ		■登録	) 元に	:戻す	閉じる
設定なし とじしろ		読み込/ にずら!	んだ画像(・ します。	イメージ)	を左右や上下

**4** [とじしろ] キーを押してください。 おもて面のとじしろ設定画面が表示されます。



5 上下、左右矢印キーで上下、左右のとじしろを設定してください。

<b>□</b> ⊐ピー	できます。			用紙 山A4 100%	セット
とじしろ			▶登録	元に戻す	閉じる
設定なし とじしろ	おもて面 ・ ・ (0~18) 左 10 m	(0~18) ⊥ 15 ■	▲ 自動 うら面の 設定	原稿セット向き セット後の原料 を確認してくた (デン) (P)	の確認 為上辺の位置 ざさい。 た

6 両面コピーのときは、[うら面の設定] キーを押してください。

「うら面の設定」画面が表示されます。



7 うら面もおもて面に合わせて同じとじしろを作る ときは、[自動] キーを押してください。 おもてうら別のとじしろのときは、[おもてうら独 立設定] キーを押してください。 うら面のとじしろ設定画面が表示されます。



8 上下、左右矢印キーで上下、左右のとじしろを設 定してください。



9 画面の右に表示される原稿セット向きの確認位置 に原稿がセットされていることを確認してくださ い。

### 重要

- ・正しくセットされていない場合は、正しくコピーされないことがあります。
- **10** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 4. 原稿のまわりを消去してコピー [枠消し]

### (1)シート原稿のまわりを消去(シート枠消し)

シート原稿のまわりにできた黒い影を消すときに使用して ください。枠消し幅は0mm~18mmの範囲で調整でき ます。(イラストの@は粋消し幅)



### 補足

・ 枠消し幅の初期値を設定することができます。(P.6-25、「枠消し初期値」参照)

### (2)見開き原稿のまわりと中央部を消去(ブック枠消し)

分厚い本をきれいにコピーするときに使用してください。 外枠幅は0mm~18mmの範囲で調整できます。中枠幅 は0mm~36mmの範囲で調整できます。(イラストの ⑧は外枠消し幅、⑥は中枠消し幅)



#### 補足

・ 枠消し幅の初期値を設定することができます。(P.6-25、「枠消し初期値」参照)

\_\_\_\_ 原稿をセットしてください。



2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。



3 [枠消し] キーを押してください。 枠消し選択画面が表示されます。

□⊐ピー	できます。			用組 し 10	: IAI⊄⊡ 0%	セット	1
枠消し		2 登録		元に戻す		閉じる	
設定なし シート 枠消し ブック 枠消し		シート の部分	原稿の を消去	まわりや見 してコピー	開き原稿	中央の折	т́b

4 [シート枠消し] または [ブック枠消し] キーを押してください。
 外枠、中枠(ブック選択時) 設定画面が表示されます。

ם⊐ピー	できます。	用紙 セット 山 A 4 ロ 100%
枠消し		日登録  元に戻す  閉じる
	(0~18)	(0~36)
▶∰∰∙	外枠 <mark>▶14 6</mark> MM	中枠 M 12 mm
設定なし	+	<u>+</u>
シート 枠消し		
ブック 枠消し	テンキー	テンキー

- 5 [+] キーまたは [-] キーで枠消し幅を設定して ください。 [テンキー]キーを押してからテンキーで入力する こともできます。
- **6** [スタート] キーを押してください。 コピーを開始します。

# 5.2枚または4枚の原稿を1枚に[集約コピー]

2枚あるいは4枚の原稿を縮小し、1枚のコピーに集約することができます。また、各原稿の境界線を実線、点線で区切ることもできます。



### 補足

・ 原稿サイズ、用紙サイズは定形サイズのみ使用できます。

### (1) 2 in 1

2枚の原稿を1枚のコピーにします。オプションの両面 ユニットを使用して、両面コピーと併用すると4枚の原 稿を1枚の両面コピーにすることができます。

(原稿をコンタクトガラスにセットするときは、下記イラ ストの1→2の順で行ってください。)



(2) 4 in 1

4枚の原稿を1枚のコピーにします。オプションの両面 ユニットを使用して、両面コピーと併用すると8枚の原 稿を1枚の両面コピーにすることができます。 (原稿をコンタクトガラスにセットするときは、下記イラ ストの1→2→3→4の順で行ってください。)



- \_\_\_\_\_ 原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

[	]⊐ピ–7	できます。			用紙 山A4 100%	セットフ
Γ	用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
	濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
	原稿の画質	とじしろ	ページ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
	ソート/ 住上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
I	基本	ユーザー機能	_機能リスト /	プログラム		,

3 [集約] キーを押してください。 「集約」画面が表示されます。

	できます。		用紙 山 A 4 100%	セット
集約		図登録	元に戻す	閉じる
設定なし 2 in 1 4 in 1		2枚また コピーす	:は4枚の原稿を1枚に 「ることができます。	こまとめて

**4** [2 in 1] または [4 in 1] キーを押してください。

レイアウト設定画面が表示されます。

)⊐ピ–	できます。	<u>^</u>	できます。	
毛約				<b>国</b> 登録 元
■ ■ 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一 一	レイアウト レイアウト レイアウト			ページ区切り 線なし ー 実線
in 1 in 1				····· 点線 マーク

5 レイアウトを選択してください。



### 重要

"用紙段を選択してください"のメッセージが出る場合 は、「集約」画面を閉じ、用紙段を選択してください。 7 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

> 原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セット した原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピー が開始されます。

> コンタクトガラスにセットしたときは、原稿入れ 替えを促すメッセージが表示されます。この場合 は、次の手順に進んでください。



- **8** 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。
- 9 次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押してください。
   コピーが開始されます。

# 6. コピーにページ数を印字 [ページ付け]

複数枚原稿からコピーを行ったときに、原稿の上から順番 にページ番号をつけていくことができます。ページのスタ イルとして"-1-"、"P.1"、"1/n"の3種類がありま す。

※ "1/n" を選択したときは、分母に総ページ数が印字されます。



※ ページ数は、原稿の下側中央に印字されます。(図の矢 印は原稿を通す向きを示しています。)

<原稿セット向き:奥>

Abcde

Abcde

-1-

<原稿セット向き:左> ↓ Ppoqe ↓ · ·

- ▲ 「原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。





4 ページ付けのタイプキーを押してください。 ページ設定画面が表示されます。 [1/n] キーを押したときのみ、[分母番号設定]

[17] キーを押したときのみ、[分母番号設定] キーが表示されます。

□コピーできます。	)		用紙 山A4 100%	セット フ
ページ付け		▶登録	元に戻す	閉じる
(調査) (設定なし) P.1 (1-) 1/n	ページ付け開始   開始ページ 設定 ページ付け終了 最終ページ 終了ページ 設定	開始番号 1 開始番号 設定 分母番号 (n) 自動 分母番号	<ul> <li>原稿セット向き、セット後の原料を確認してくた</li> <li>()</li> <li>()</li></ul>	の確認 第上辺の位置 ざさい。 た

5 開始ページが1でない場合は、[開始ページ設定] キーを押してください。 「開始ページ設定」画面が表示されます。



- **6** [+] キーまたは [-] キーで開始ページを設定してください。
- 7 [閉じる] キーを押してください。 ページ設定画面へ戻ります。

8 開始番号が1でない場合は、[開始番号設定] キー を押してください。 「開始番号設定」画面が表示されます。

コピーできます。	用紙 セット 山A4ロ 】 100%
開始番号設定	元に戻す 閉じる
(1~999) 1 +	原稿セット向きの確認 セット後の原稿上辺の位置 を確認してください。
<b>ー</b> テンキー	「アン ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) ( ) (

- 9 [+] キーまたは [-] キーで開始番号を設定して ください。
   [テンキー]キーを押してからテンキーで入力する こともできます。
- 10 [閉じる] キーを押してください。 ページ設定画面へ戻ります。
- 11 終了ページが最終原稿でない場合は、「終了ページ 設定」キーを押してください。 「終了ページ設定」画面が表示されます。

コピーできます。	用紙 山A41 100%	セット
終了ページ設定	元に戻す	閉じる
- 最終ページ 手動	原稿セット向き セット後の原料 を確認してくけ の原料	の確認 高上辺の位置 ださい。 左 た

12 [手動] キーを押してください。 終了ページ手動設定画面が表示されます。

<b>コ</b> ピーで	きます。	用紙 山日4 100%	セット ロ
終了ページ設定		元に戻す	閉じる
- 最終ページ 手動	(0~-10) 0 ページ -	<ul> <li>原稿セット向き セット後の原料</li> <li>を確認してくれ</li> <li>・</li> <li>・</li></ul>	の確認 高上辺の位置 ざさい。 た

- **13** [+] キーまたは [-] キーで終了ページを設定してください。
- 14 [閉じる] キーを押してください。
   ページ設定画面へ戻ります。
   [1/n] を選択した場合は、[分母番号設定] キーが表示されます。

15 手動で分母番号を設定する場合は、「分母番号設定」キーを押してください。 「分母番号設定」画面が表示されます。



16 [手動] キーを押してください。 分母番号入力画面が表示されます。

	きます。	用紙 山A4口 100%	セット ア
分母番号設定		元に戻す	閉じる
自動	(1~999) 1 + - <sup>¬</sup> <sup>¬</sup>	<ul> <li>原稿セット向き(セット後の原稿を確認してくた)</li> <li>()</li> <li>()</li></ul>	の確認 生辺の位置 ささい。 在 の位置 た

- 17 [+] キーまたは [-] キーで分母番号を設定して ください。 [テンキー]キーを押してからテンキーで入力する こともできます。
- 18 右側に表示されるメッセージにしたがい、原稿の セット向きを確認してください。

			用紙 セット 山和4ロ <b>】</b> 100% <b>】</b>
乙登録	元に戻す 閉じる	乙登録	元に戻す 閉じる
仕上がり 12 / 21 左/右とじ 上とじ	原稿セット向きの確認 セット後の原稿上辺の位置 を確認してただい。	仕上がり 登画画 ◆ 見開き→ 5 見開き→ 見開き	原稿セット向きの確認 見開き原稿の上辺を奥に 向けてセットしてください。

**19** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 7. 画像を重ね合わせる [イメージ合成]

ー枚目の原稿を合成画像として読み取りメモリに残し、二 枚目以降の原稿にそれぞれ重ねてコピーします。また、合 成元画像の濃度を調整することができます。



【● [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

	できます。			用紙 山A4c 100%/	セット フ
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能	機能リスト	プログラム 🖌		

2 [イメージ合成] キーを押してください。 「イメージ合成」画面が表示されます。

	ぎきます。			用紙 山 10	A 4 ⊡ XX	セット
イメージ合成		▶登録		元に戻す		閉じる
設定なし 設定する		〕枚目 目以降 ます。	に読みう	込んだ画像 込んだ画像	(イメー に重ねて	-ジ)を2枚 ニコピーでき

3 [設定する] キーを押してください。 濃度設定画面が表示されます。

🔲 コピーでき	ます。		用紙 山A4口 100%	セット
イメージ合成		記意録	元に戻す	閉じる
<b>ままれに</b> ⇒● 健健 設定なし 設定する	(10~100) 50 % +	ĦÛ		

- 4 [+] キーまたは [−] キーで合成元画像の濃度(コ ピー濃度)を設定してください。
   10% 毎に 10 段階の設定できます。
   右側に仕上がりイメージが表示されます。
- 5 原稿送り装置の場合は合成元画像にする原稿を一 番上にし、その下にその他の原稿を重ねて置きま す。

コンタクトガラスの場合は合成元画像にする原稿 を一枚セットしてください。

6 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

> 原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セット した原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピー が開始されます。 コンタクトガラスにセットしたときは、原稿の入 れ替えを促すメッセージが表示されます。この場 合は、次の手順に進んでください。

- 7 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。
- 8 次の原稿がなければ、[読み取り終了] キーを押し てください。 コピーが開始されます。

# 8. 小冊子を作る(シート原稿)[小冊子]

両面または片面原稿を見開き両面コピーにして、仕上がったコピーを重ねて折れば週刊誌やパンフレットのようにすることができます。

### 補足

 ・ 原稿サイズはA4、B5に、用紙サイズはA3、B4、A4R、 B5Rに限られます。



### ①仕上がりが左とじの場合

仕上がったコピーを重ねて折ると、ページが左から右へ進むようにコピーします。

### ②仕上がりが右とじの場合

仕上がったコピーを重ねて折ると、ページが右から左へ進むようにコピーします。



- 「- 原稿を原稿送り装置にセットしてください。

### 重要

- ・小冊子のシート原稿では、原稿の上辺(短辺)を奥に 向けてセットしてください。
- ・コンタクトガラスにセットするときは、1枚目の原稿 からセットしてください。

2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。



3 [小冊子] キーを押してください。 「小冊子」画面が表示されます。



4 [小冊子] キーを押してください。 原稿、仕上がり設定画面が表示されます。



5 原稿と仕上がりを選択してください。オプション の中とじ機能付きドキュメントフィニッシャを取 り付けた場合には、[中とじステイプル] キーが表 示され、用紙 10枚(40ページ)までの中とじ ステイプルが可能になります。 6 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

> 原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セット した原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピー が開始されます。 コンタクトガラスにセットしたときは、原稿入れ 替えを促すメッセージが表示されます。この場合 は、次の手順に進んでください。



7 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。

8 次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押し てください。 コピーが開始されます。

# 9. 小冊子を作る(見開き原稿) [小冊子]

表紙をつけて週刊誌のようにコピーしたり、おもて表紙、 うら表紙とも白紙にしてコピーすることもできます。

#### 補足

 ・ 原稿サイズ、用紙サイズは A3、B4、A4R、B5R に 限られます。



### ● 表紙付き

最初に表紙の原稿を読み取り、コピーが仕上がったときに センターでコピーを折ると、そのページが表紙になりま す。



### ● 表紙なし

コピーが仕上がったときにセンターで折ると、おもて表 紙、うら表紙とも白紙になります。



月開き原稿をセットしてください。



**2** [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

	できます。			用紙 山 A 4 c 100%	セット フ
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択 ▶	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能 🖌	_機能リスト_	プログラム 🥻		•

3 [小冊子] キーを押してください。 「小冊子」画面が表示されます。

<b>D</b> ⊐ピ-	ーできます。		用紙 山A4口 100%	セット
小冊子		きな	元に戻す	閉じる
設定なし 小冊子 見開き →小冊子		片面原稿や して本のよ 原稿が見開 を設定して	P両面原稿をページ順に うな仕上がりにコビー き原稿の場合は見開き ください。	「編集しなお -できます。 ☆→小冊子

【見開き→小冊子】キーを押してください。 原稿、仕上がり設定画面が表示されます。



5 原稿と仕上がりを選択してください。 オプションの中とじ機能付きドキュメントフィ ニッシャを取り付けた場合には、[中とじステイプ ル] キーが表示され、用紙10枚(40ページ)ま での中とじステイプルが可能になります。 6 表紙のある場合は、[表紙のコピー] キーを押して ください。

「表紙のコピー選択」画面が表示されます。 表紙のない場合は手順8に進んでください。



7 [あり] キーを押してください。

### 重要

- ・表紙のある場合は、はじめに表紙をセットしてください。
- 8 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

原稿入れ替えを促すメッセージが表示されます。 この場合は、次の手順に進んでください。



**9** 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。

10 次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 10. ドキュメントフィニッシャなしで仕分けを行う [ソートコピー]

複数枚の原稿をいったんメモリに入れてコピーを行うため、オプションのドキュメントフィニッシャがなくても、 必要部数の仕分けを行うことができます。



1部ごとで同サイズ、向きが異なる用紙がない場合、仕分けされずにそのまま出力されます。

- 原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。



3 [ソート/仕上げ] キーを押してください。 「ソート/仕上げ」画面が表示されます。



- 4 [ソートする] キーを押してください。
- 5 [一部ごと] キーを押してください。
- **6** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 11.回転コピー

セットした原稿の向きとカセットの中の用紙の向きが異なる場合でも、画像を反時計回りに90度回転してコピーします。この機能に関して、特に設定などを行う必要はありません。



### 重要

回転コピーで使用できる用紙サイズはA4、A5R、B5、 B6R、はがきに限られます。

自動で回転させない場合は下記の手順を行ってください。

【【機能リスト】キー、【▼次へ】キーを押してください。

「機能リスト」画面の次画面が表示されます。



**2** [自動回転] キーを押してください。 「自動回転」画面が表示されます。



3 [回転しない] キーを押してください。

## 12. 原稿混載コピー

オプションの原稿送り装置を使用しているとき、用紙サイ ズ選択キーでサイズを指定しない場合は、原稿のサイズを 1枚ずつ検知して、それぞれの原稿と同じサイズの用紙に 自動的にコピーします。



### 重要

- このモードで原稿送り装置にセットできる枚数は、最大30枚です。
- このモードで使用できる原稿はA3とA4あるいはB4
   とB5で、原稿幅が同じサイズのものに限られます。
- ● 原稿送り装置に原稿をセットしてください。
- 2 原稿サイズ混載キーを押してください。 原稿サイズ混載表示が点灯します。



**3** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 13. コピーにカバーを付ける [表紙付け]

手差しにセットした用紙を表紙として給紙します。 おもて表紙は、両面コピー、片面コピー、コピーなし(白紙)が選択できます。 うら表紙は、片面コピー、コピーなし(白紙)、用紙なしが選択できます。



※ 1:イラストはコピーの仕上がりとして両面コピーを選択したときの例

- \_\_\_\_ 原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

ם⊐ピー	できます。			用紙 山 A 4 口 100%	セット
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能 🖌	_ 機能リスト 🥻	プログラム 🛔		

**3** [表紙付け] キーを押してください。 「表紙付け」画面が表示されます。

コピーできます。	用紙 セット 山(日)4日 ロ 1000%
表紙付け	回登録 元に戻す 閉じる
おもて表紙 なし あり	コピーの先頭や最後に別の用紙(色紙/厚紙) を表紙・うら表紙として挿入します。その 用紙にコピーすることもできます。 団表紙は手差しにセットしてください。

**4** [あり] キーを押してください。 おもて表紙選択画面が表示されます。

ם⊐ピー	できます。		用紙 し 10	AA ⊏ 0%	セット	1
表紙付け		乙登録	元に戻す		閉じる	
おもて表紙		うら表紙				
なし	⊐ピーなし	なし				
あり	おもて面 コピー コピー	あり				

- 5 おもて表紙のコピー状態を選択してください。
- うら表紙の [あり] または [なし] キーを押してください。
   [あり] を選ぶと、うら表紙選択画面が表示されます。



7 うら表紙のコピー状態を選択してください。

8 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

> 原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セット した原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピー が開始されます。

> コンタクトガラスにセットしたときは、原稿入れ 替えを促すメッセージが表示されます。この場合 は、次の手順に進んでください。



- 9 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。
- 10 次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押し てください。 コピーが開始されます。

## 14. 原稿サイズ選択

手動で原稿サイズを指定するときに、選択した原稿サイズ 分のみ読み込み、コピーすることができます。

![](_page_53_Picture_3.jpeg)

- ┫ 原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

![](_page_53_Picture_6.jpeg)

3 [原稿サイズ選択] キーを押してください。 「原稿サイズ選択」画面が表示されます。

![](_page_53_Picture_8.jpeg)

4. 原稿サイズを選択してください。

5 読み込み範囲を設定する場合は、原稿台左奥を基準に[サイズ入力]キーを押してください。 原稿サイズ入力画面が表示されます。

<b>□</b> ⊐ピーて	<u>き</u> ます。	用紙 セット 山 A 4 ロ 100%
原稿サイズ選択		国登録 元に戻す 閉じる
	(50~297) 9 <u>∓</u> 50 m	(50~432) X ₩ 50 m
サイズ選択		原稿台の左奥コーナーを基準に原稿 をセットし読み込み範囲(y方向、 x方向)を入力設定できます。
	テンキー	「 テンキー」

- 6 原稿台左奥を基準に、[+] キーまたは [-] キーでたておよびよこ方向の読み込み範囲を設定してください。 [テンキー]キーを押してからテンキーで入力することもできます。
- **7** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 15. OHP フィルムの台紙として用紙を送る [OHP 合紙モード]

OHPフィルムは2枚、3枚と重なると静電気のために取り扱いが難しくなります。OHP給紙モードを使うと、自動的に用紙がフィルムの間にはさみ込まれ、取り扱いが容易となります。また、その用紙に同じ原稿のコピーをすることもでき、多数枚コピーすることもできます。

### 重要

・OHP フィルムは必ず手差しを使用してください。

![](_page_54_Picture_5.jpeg)

### ● コピー合紙

原稿をOHPフィルムにコピーした後、合紙の用紙にも同 じ原稿のコピーをします。(\*はOHPフィルムを示しま す。)

![](_page_54_Picture_8.jpeg)

### ● 白紙の合紙

原稿をOHPフィルムにコピーした後、白紙の合紙を排紙 します。(\*は OHP フィルムを示します。)

![](_page_54_Figure_11.jpeg)

- 2 手差しに OHP フィルムをセットしてください。

![](_page_54_Picture_14.jpeg)

### 重要

- OHP フィルムは手でさばいてからセットしてください。
- · OHP フィルムは 25 枚までセットできます。
- OHPフィルムと同じサイズで同じ向きの用紙がセット されていることも確認してください。

```
3 [機能リスト]キー、[▼次へ]キーを押してください。
「機能リスト」画面の次画面が表示されます。
```

![](_page_54_Picture_20.jpeg)

**4** [OHP 合紙] キーを押してください。 「OHP 合紙」画面が表示されます。

<b>□</b> ⊐ピ-	-できます。		用紙 山A4 100%	±ット ⊃ <b>1</b>
OHP合紙		2.5	元に戻す	閉じる
<ul> <li>設定なし</li> <li>□ピー合紙</li> <li>白紙の合紙</li> </ul>		0 H P フィ はさんだり できます。 ①OHPフィ い。	ルムの間に、合紙と 、合紙にコピーした ィルムは手差しにセ	:して白紙を :りすることが ットして下さ

- 5 [コピー合紙] または[白紙の合紙] キーを押して ください。
- **6** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 16. 画像を反転してコピー [白黒反転コピー]

画像の白と黒を反転して(逆にして)コピーします。 ※ 多枚数の反転コピーを行うと、"しばらくお待ちくださ い 調整中です"のメッセージが表示されることがあ ります。

![](_page_55_Picture_3.jpeg)

5 [設定する] キーを押してください。

![](_page_55_Picture_5.jpeg)

**6** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

- \_\_\_\_\_ 原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。
- 3 [▼次へ] キーを押してください。 「機能リスト」画面の次画面が表示されます。

![](_page_55_Picture_10.jpeg)

4 [白黒反転] キーを押してください。 「白黒反転」画面が表示されます。

<b>□</b> ⊐ピーて	<b>ぎます</b> 。			用組 し 10	∣AIU⊃ 0%	セット
白黒反転		▶ 登録		元に戻す		閉じる
設定なし 設定する		読みジ てコヒ	しんだ画 こーでき	∃像(イメ− 5ます。	-ジ)の6	白黒を反転し

# 17. 画像を鏡像にコピー [鏡像コピー]

原稿を鏡に映したようにコピーします。

![](_page_56_Picture_3.jpeg)

- コピーできます。
   御 御 御 御 御 御 御 御 御
- **6** [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

5 [設定する] キーを押してください。

- 「「「「原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。
- 3 [▼次へ] キーを押してください。 「機能リスト」画面の次画面が表示されます。

![](_page_56_Picture_9.jpeg)

4 [鏡像] キーを押してください。 「鏡像」 画面が表示されます。

![](_page_56_Picture_11.jpeg)

# 18. 大量の原稿を一括してコピー [連続読み込み]

連続読み込みコピー機能は原稿を複数回に分けて読み込み を行い、一括してコピーすることができる機能です。同一 の種類やサイズの原稿をひとつのステップとして読み込 み、ステップを蓄積していくことで、大量の原稿を一括し てコピーすることができます。

![](_page_57_Picture_3.jpeg)

- ┫ 原稿をセットしてください。
  - **2** [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。

	できます。			用紙 山R4□ 100%	セット
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能 🖌	_機能リスト_	プログラム 🥤		

3 [連続読込み一括出力] キーを押してください。 「連続読込み一括出力」画面が表示されます。

![](_page_57_Picture_8.jpeg)

4. [設定する] キーを押してください。

![](_page_57_Picture_10.jpeg)

5 [スタート] キーを押してください。 原稿の読み取りが開始されます。

原稿送り装置に原稿をセットしたときは、セットした原稿をすべて読み込んだ後、自動的にコピーが開始されます。

コンタクトガラスにセットしたときは、原稿入れ 替えを促すメッセージが表示されます。この場合 は、次の手順に進んでください。

![](_page_57_Picture_14.jpeg)

- 6 原稿を入れ替えて [スタート] キーを押してくだ さい。 原稿の読み取りが行われます。
- 7 次の原稿がなければ、「読み込み終了」キーを押し てください。 コピーが開始されます。

A

設定なし 設定する

A

# 19. トナー節約コピー [ECO 設定コピー]

ECOを設定するとトナーの消費量が節約できます。 試し印刷など高品質な印刷が必要でないときに使用してく ださい。初期モードでエコプリントを設定するか、しない かは P.6-20、「エコプリント」を参照してください。 \*画像がやや薄くなります。

![](_page_58_Picture_3.jpeg)

- \_ 原稿をセットしてください。
- 2 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。
- 3 [▼次へ] キーを押してください。 「機能リスト」画面の次画面が表示されます。

コピーできます。	用紙 セット 山 A 4 ロ 100%
自動回転	▲ 前へ ▼ 次へ
基本 / ユーザー機能 / 機能リスト / プログラム /	J

- 5 [設定なし] または [設定する] キーを押してください。
- 6 [スタート] キーを押してください。 コピーが開始されます。

# 20. 原稿セット向き

両面、分割、とじしろ、枠消し、集約、ページ付け、小冊 子、ステイプル(オプション)、パンチ(オプション)を 使用する場合は、原稿の向きの指定が必要です。

- 1 [機能リスト] キーを押してください。 「機能リスト」画面が表示されます。
- 2 [▼次へ] キーを押してください。 「機能リスト」画面の次画面が表示されます。

コピーできます。	
自動回転     OHP合紙     白黒反転     鏡像       EOD設定     原稿セット     前き	▲ 前へ ▼ 次へ
基本 / ユーザー機能 / 機能リスト / プログラム	

**3** [原稿セット向き] キーを押してください。 「原稿セット向き」画面が表示されます。

<b>0</b> 1ピーで	<u>で</u> きます。		用紙 山A41 100%	セット フ
原稿セット向き		■登録	元に戻す	閉じる
	機能によっては画面右側に「 の確認」が表にされることが メッセージにしたがい、設定 正しく設定されていない場合 ーされない場合があります。	原稿セット向き あります。 してください。 には正しくコピ	原稿セット向き セット後の原和 を確認してくた 使	の確認 為上辺の位置 ささい。 た

4 [奥] または [左] キーを選択してください。

# 21. コピーワークを記録する [プログラムコピー]

操作パネルに表示しているモードおよび機能の組み合わせ を8種類まで登録できます。プログラムには名称を付け ることができます。

### (1) プログラム登録のしかた

- ▲ 登録したいコピーモードを設定してください。
- 2 [プログラム] キーを押して、「プログラム」 画面 を表示させてください。

	コピーできます。	用紙 山A4- 100%	セット
	呼び出し	登録/削除	
1.	5.	現在の設定 を登録	
2.	6.		
Э.	7.		
4.	8.	名称変更	
	基本 ノコーザー機能 / 機能リスト / ブログラム	,	

![](_page_60_Picture_7.jpeg)

3 [現在の設定を登録] キーを押してください。

在の設定を登録				
登録する番号を選	しんでくた	<b>ごさい。</b>		
	<b>.</b> .		3	
登録なし	5.	登録なし		
登録なし	6.	登録なし	]	
登録なし	7.	登録なし	]	
登録なし	8.	登録なし	1	
	<ul> <li> <b>在の設定を登録</b> </li> <li>             登録する番号を選         </li> <li>             登録なし         </li> </ul>	社の設定を登録         登録する番号を選んでくた           登録なし         5.           登録なし         6.           登録なし         7.           登録なし         8.	社の設定を登録       登録する番号を選んでください。       登録なし     5.       登録なし     6.       登録なし     7.       登録なし     8.	22の設定を登録       登録する番号を選んでください。       登録なし     5.       登録なし     6.       登録なし     7.       登録なし     8.

- 4 登録するプログラム番号(1~8)の[登録なし] キーを押してください。 名称登録画面が表示されます。
- 5 名称キーを押して名称を入力し、[入力終了] キー を押してください。名称を入力しない場合はプロ グラム1~8がプログラム名称となります。

名称	を入力	してく	ださい。									(	中止	
7°07°561							# [	■限文 +	≥数:= •	半角16	文字	77‡-1	使用可 後退 削	) F
7	1	ļ 🤊	I	1	<u></u>	[ =	7	7	7	5	IJ	ŀ	V I	
ħ	‡	1	ţ	] ]	Λ.	۲	7	<u>^</u>	#	7	7	y	212	
ţ	۶.	Z	t	У	7	E	Ь	×	ŧ		°	ſ	J	
9	Ŧ	y.	Ŧ	ŀ	4	]	1	)	Ξ		ŀ	<u> </u>	<u>.</u>	
		<b>(</b> #)	角肋	英/記	号				小文字			[	入力終了	

#### 補足

 ・文字入力のしかたについては「(5) プログラム名称の 入力方法」を参照してください。

6 "現在の設定でプログラムを登録します。よろしい ですか?" メッセージ画面が表示されたら、ボタン の名称を確認し、[はい] キーを押してください。 「プログラム」画面が表示されます。 プログラムに登録した内容でコピーができます。

プログラムを削除します。	中止
プログラム番号:	
ボタンの名称: Program1	
現在の設定でプログラムを登録します。よろしいですか?	
はい いいえ	

### (2) プログラムを使ったコピー

[プログラム] キーを押して、「プログラム」 画面 1 を表示させてください。

□ コピーでき	<sup>用紙 セット</sup> 山A4□ 100%	
呼び出し		登録/削除
1. 7*ው*5ሬ 1	5. 7°02°745	現在の設定 を登録
2. <b>7°0°</b> 7% 2	6. סייש אדי מיי 6	
3. 7°0°74 3	7.	ANGE N
4. 7°09°54 4	8. אדי לטי ד 8	名称変更
基本 / ユー	ザー機能 / 機能リスト / プログ	<u>54</u>

9 呼び出すプログラム番号のキーを押してください。

□⊐ピーでき	用紙 セット 山 A 4 ロ 100%	
呼び出し		登録/削除
1. 7"ው"ኝል 1	5. 7°02°54 5	現在の設定を登録
2. 7*02*54 2	б. <b>7°02°54 б</b>	
3. 7*02*543	7.	
4. <b>7°02°</b> 54 4	8. 7*02*7 <u>4</u> 8	名称変更
基本 / ユー	ザー機能 / 機能リスト / プログラ	54 <b></b>

原稿をセットし、[スタート] キーを押してくださ 3 い。 設定したプログラムでコピーされます。

#### (3) キー名称の変更のしかた

[プログラム] キーを押して、「プログラム」 画面 を表示させてください。

	]コピーでき	ます。	用紙 セット ビーA4ロ 100%
	呼び出し		登録/削除
1.	ז אַפֿילטיי7 1	5. 7°07*74 5	現在の設定 を登録
2.	2 25*לטיר	6. 7°07*74 6	
Э.	7*05*54 3	7.	
4.	7*05*5% 4	8. 7°07'74 8	名称変更
	基本 ユーザ	一機能 / 機能リスト / プログラム	

2 [名称変更] キーを押してください。

現	在の設定を登録				
	登録する番号を選	んでくた	<b>ごさい。</b>		
,				_	
1.	7"ወታ"5ሌ 1	5.	7*02*54 5		
<b>2</b> .	7*02*54 2	6.	7°ዐታ*ቻል 6	]	
з.	ንግታንች 3	7.	登録なし	1	
4.	7"02"76 4	8.	7*02*76 8		

- 3 変更する [プログラム] キー(1~8)を押してください。
   名称登録画面が表示されます。
- 4 [←]、[→]、[後退]、[削除] の各キーを押して元 のキー名を削除し、新しいキー名を入力した後、 [入力終了] キーを押してください。

名称	を入力	してく	ださい。									[	中.	Ŀ
7*02	*761						制限文字数:半角 <b>16</b> 文字 テンキー使						吏用可 後退	削除
7	1	<b>9</b>	I	1	<i>†</i>	[ =	7	*	7	5	IJ	ll	ν	
ħ	( ‡	1	ţ	l	1	٤	7	٨	ħ.	7	F	y	⊼∧*-	-7
ţ	ý	7	t	У	7	1	4	×	ŧ		°	ſ		
9	Ŧ	ÿ	Ŧ	۱	4	)	1		E	-	·	<u>،</u>	•	
	半角 が 英/記号								小文字	<u></u>			入力終	了

#### 補足

 ・ 文字入力のしかたについては「(5) プログラム名称の 入力方法」を参照してください。

5 <sup>"現在の設定でプログラムを登録します。よろしいですか?"メッセージ画面が表示されたら、キーの名称を確認し、[はい]キーを押してください。 「プログラム」画面が表示されます。</sup>

#### (4) プログラム削除のしかた

1 [プログラム] キーを押して、「プログラム」 画面 を表示させてください。

![](_page_61_Figure_11.jpeg)

2 [削除] キーを押してください。

	削除する番号を過	毛んでくだる	さい。	
1.	ו גלילם ל	5.	סייטי 5	
2.	7*07*54 2	6.	7*פזילם	
З.	7*07*54 3	ז [	 登録なし	
4.	7*02*56 4	П в.	7"07"76 8	

- **3** 削除するプログラム番号(1~8)を押してくだ さい。
- 4 <sup>\*</sup>このプログラムを削除します。よろしいです か?<sup>\*</sup>メッセージ画面が表示されたら、[はい] キー を押してください。選択したプログラムキーが削 除され、「プログラム」画面が表示されます。

登録を削除します。	中止
登録番号	
この登録を削除します。よろしいですか?	
はい いいえ	

### (5) プログラム名称の入力方法

プログラム名称を入力するときは以下の方法で行ってください。

### ● 各部の役割(半角カナ配列の例)

![](_page_62_Figure_4.jpeg)

番号	各部	役割
1	入力表示欄	入力した文字が表示されます。
2	[←]、[→] ≠—	入力表示欄のカーソルを左右に移動させるときに押してください。
З	[後退] キー	左に向かって後退しながら文字を1文字ずつ消去するときに押してください。
4	[中止] キー	入力を中止して、前の画面に戻るときに押してください。
5	[削除] キー	カーソルから右側すべての文字を一度に消去するときに押してください。
6	[入力終了] キー	入力を確定するときに押してください。前の画面に戻ります。
7	[小文字] ⇔ [大文字] 切り替えキー	[小文字] キーを押すと"ァ"、"ィ"、"ゥ"、"ェ"、"ォ"、"ッ"、"ャ"、"ュ"、"ョ" の小文字が表示されます。[英/記号] キーボードのときは [Shift] キーで大文 字、小文字に切り替えます。 キーボードの表示も大文字表示、小文字表示に切り替わります。
8	文字入力キー	これらのキーを押して文字を入力してください。[半角カナ] キーを押すと半角カ ナキーが表示され、[英/記号] キーを押すと英/記号キーが表示されます。
9	[英/記号] キー	[英/記号] キーで入力するときに押してください。英/記号キー配列となります。
10	[半角カナ]キー	[半角カナ] キーで入力するときに押してください。半角カナキー配列となります。

※数字の入力はテンキーで行ってください。

### ● カタカナ入力の例

1 [半角カナ] キーを押してください。 キーボードが半角カナ配列となります。

名称	を入力	してく	ださい。									[	中	止
							# 	則限文5 ◆	字数:≐ ▶	半角16:	文字	£2‡-	使用可 後退	削除
7	1	9	I	1	<u>†</u>	[=	3	7	/	5	IJ	lı	ν	
ħ	<b>(</b> ‡	1	ŕ	Ŀ	Λ	٤	7	٨	<b>ħ</b>	7	7	y y	7/*	-7
Ħ	ý	7	ŧ	У	7	1	Ь	X	Ŧ		C	ſ	) I	]
9	Ŧ	7	Ţ	ŀ	4	]	1	]	Ξ		ŀ	<u> </u>	l.	]
	半角 が 英/記号								小文字				入力終	7

**2** [ア]、[イ]、[ウ]、[エ]、[オ] キーを順番に押し てください。

入力表示欄に「アイウエオ」と表示されます。

名称	を入力	してくり	ださい。										中止
71	ウエオ						#	◎限文5	≥数:≐ ●	⊭角16:	文字	テンキー(	使用可 後退 削除
7	1	2	I	1	ţ	<u> </u>	3	7	7	5	IJ	l III	ν
ħ	‡	1	7	l I	Π.	Ł	7	^	<b></b> #	Ţ	7	y	۲∧°-٦
Ħ	ý	Z	ť	У	7	2	4	X	ŧ		°	Г	J
9	Ŧ	٣	Ŧ	٢	4		1	]	E	-	ŀ	Ĵ.	•
		半角	角か	英/記	号				小文字			[	入力終了

- 3 [入力終了] キーを押してください。 登録確認画面が表示されます。
- 4 [はい] キーを押すと入力が登録され、前の画面に 戻ります。

### ● 英 / 記号入力の例

1 [英 / 記号] キーを押してください。 キーボードが英 / 記号配列となります。

名称初	を入力し	ってくだ	ざい。										中止
<b>B</b>									字数: ◆	半角10	文字	774	-使用可 後退 削除
!	<i>"</i>	:	*	X	å	Ľ	(	)	+	-	=		
q	l v	e	<u>r</u>	t	U	U	Ĵ (	0	P	0	) [		
	a	s	d	f	g	h	j	K K	1	:	;	1	?
🔂 Shi	ft	z	×	c I	v (	b	n	n (	, I		/	-	
	半角 が 英/記号								スペー	ス	]		入力終了

- **2** [Shift] キーを押して大文字、小文字を選んでく ださい。
- **3** [a]、[b]、[c]、[d]、[e]キーを順番に押してください。 入力表示欄に「abcde」と表示されます。

名称を入力してください。		中止
abcde		制限文字数:半角16文字 テンキー使用可 ◆ ◆ 後退 削除
! <u>"</u> "	x & /	() + - =
q W e r	t y u	i o p e [
a s d ·	f g h	j k 1 : ; 1 ?
<b>∆</b> Shift Z X C	b	n m , . / _
半角 カナ	英/記号	スペース 入力終了

- **4** [入力終了] キーを押してください。 登録確認画面が表示されます。
- 5 [はい] キーを押すと入力が登録され、前の画面に 戻ります。

## 22. 機能を機能登録キーに設定する

機能リスト画面の中から頻繁に使う機能を3つまで機能 登録キーに登録することができます。基本画面、ユーザー 機能画面の機能も登録可能です。下記の設定例(4 in 1 の例)を参考にして設定を行ってください。

1 [機能リスト] キーを押してください。 「機能選択」画面が表示されます。

ם⊐ピー	できます。			用紙 山A4ロ 100%	セット
用紙選択	両面/分割	原稿サイズ 選択	集約		
濃度設定	縮小/拡大	原稿サイズ 混載	連続読込み 一括出力	▲ 前へ	
原稿の画質	とじしろ	ベージ付け	イメージ 合成	▼ 次へ	
ソート/ 仕上げ	枠消し	表紙付け	小冊子		
基本	ユーザー機能	_機能リスト	プログラム		

**2** [集約] キーを押してください。 「集約」画面が表示されます。

![](_page_64_Picture_6.jpeg)

**3** [4 in 1] を選択して、[登録] キーを押してください。

![](_page_64_Picture_8.jpeg)

4 「機能登録メニュー」画面で[設定中の機能を登録]キーを押してください。

![](_page_64_Picture_10.jpeg)

設定中の機能を登録画面が表示されます。

設定中の機能を登録	作業終了
登録する番号を選んでください。	
1. 2 登録なし 2. 2 登録なし 3. 2 登録なし	

5 設定中の機能を登録画面で登録する番号のボタン を選んでください。 "設定中の機能を登録します。よろしいですか?" メッセージが表示されます。

機能を登録します。	中止
登録番号 1	
設定中の機能を登録します。よろしいですか?	
litu luunit	

![](_page_64_Picture_15.jpeg)

### 補足

・「設定中の機能を登録」画面ですでに登録されたキーを 選択すると下記の画面が表示されます。

機能を登録します。	中止
登録番号 1	
この番号は既に登録されています。	
läu luuž	

**7** [閉じる] キーを押してください。 画面右側に [集約] キーが表示されます。

![](_page_64_Picture_20.jpeg)

### 補足

- ・「基本」画面、「ユーザー機能」画面の機能も登録可能 です。登録可能な機能には登録キーが表示されます。
- ・ 登録キーの表示は、コピー初期設定の登録ボタンの表示 示画面で設定します。(P.6-26「登録ボタンの表示」参照)
- 一度設定した内容を上書きされないようにもできます。

# 23. 機能登録を削除する

登録した機能登録を削除します。

![](_page_65_Picture_3.jpeg)

基本画面右側の [機能登録] ボタンの中から削除 1 するもの(例:集約)を選んでください。 「集約」画面が表示されます。

<b>⊡</b> ⊐ピ–	できます。		用紙 セ 山りましつ 100%	v ۲
集約		■登録	元に戻す 閉じ	3
		ベージ区切り 線なし 一 実線	原稿セット向きの確認 セット後の原稿上辺の を確認してください。	© E E
2 in 1 4 in 1		····· 点線 マーク		

2 各機能を登録した画面(例:「集約」画面)で登録 キーを押してください。

「機能登録メニュー」画面が表示されます。

🖸 コピーできま	き。	用紙 山 R 4 ロ 100%	セット
■ 機能登録メニュー			作業終了
設定中の 機能を登録			
削除			

3 「機能登録メニュー」画面で [削除] キーを押して ください。 削除画面が表示されます。

削除		作業終了	
削除する番号を選んでく	ださい。		
1. 2 集約 2. 2 原稿画質 3. 2 縮小/拡大			

4 削除する番号を選んでください。 "この登録を削除します。よろしいですか?" メッ

セージが表示されます。

登録を削除します。	中止
登録番号 1	
この登録を削除します。よろしいですか?	
はい	

- 5 [はい] キーを押してください。 「集約」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 基本画面右側の [集約] キーが消えます。

![](_page_65_Picture_17.jpeg)

![](_page_66_Picture_0.jpeg)

# 1. 部門管理モード

部門別に最大8桁の部門コードを設定することにより、最大500部門までの部門別のトータルコピー枚数を管理します。 また、部門別に制限枚数を設定することもできます。

### (1)部門管理モードについて

![](_page_66_Figure_4.jpeg)

	部門管理モード	部門管理モードの内容	参照ページ
1	[部門登録/削除] キー		P.6-2
		最大8桁の部門コードとその制限枚数の登録を行います。部門コードは、500部門ま	
		で登録することができます。制限枚数は、1,000枚単位で999,000枚まで入力する	
		ことができます。"O"を入力すると、無制限にコピーができます。制限枚数を設定し、	
		実際に制限枚数以上になるとコピーできなくなります。	
		・「部門削除」	
		登録された部門を抹消します。	
2	[制限枚数修正] キー	一度登録した制限枚数は、部門コードを抹消、再登録せずに修正することができます。	P.6-4
З	[カウンタクリア] キー	一定期間にコピー枚数を管理した後、コピー枚数を一括消去することができます。部	P.6-5
		門コード別の消去はできません。	
4	[部門別カウンタ参照]キー	コピー枚数を参照するときに行ってください。部門コード別に参照できます。	P.6-5
5	[リスト出力] キー	コピーした枚数をレポート形式にして出力することができます。	P.6-6
6	コピー部門管理の設定	コピー機能での部門管理を行うときには〔設定する〕キーを押し、部門管理を行わな	P.6-7
		いときには〔設定なし〕キーを押します。	
7	プリンタ部門管理の設定	プリンタ機能での部門管理を行うときには [設定する] キーを押し (コピー機能で部	(オプション
	(オプション使用時のみ)	門管理を [設定する] にしておく必要があります)、部門管理を行わないときには [設	の「プリンタ
		定なし]キーを押します。	機能」の使用
		※オプションのプリンタキットまたはプリンタ/スキャナキットを装着した場合のみ	説明書参照)
		この機能は使用できます。	—
8	[閉じる]キー	部門管理画面を終了して、「初期設定メニュー」画面に戻ります。	

## 6章 複写機の管理モード

### (2)「部門管理メニュー」画面の表示方法

下記の手順にしたがって「部門管理選択」画面を表示させ てください。

![](_page_67_Picture_3.jpeg)

▲ 「基本」画面が表示された状態で〔初期設定〕 キー を押してください。

![](_page_67_Picture_5.jpeg)

![](_page_67_Picture_6.jpeg)

初期設	定画面			
初期設定メニュ				閉じる
□ビー 初期設定 スキャナ 初期設定 マシン 初期設定	ファクス 初期設定 ブリンタ 初期設定	言語切替	部門管理	۴°74 ווקריק

3 画面右側の [部門管理] キーを押してください。

管理者番号を入力してください。	閉じる

▲ テンキーで暗証番号 "○○○○"を押してくださ い。

> 工場出荷時は25枚機は "2500"、35枚機は "3500"、40枚機は"4000"となっています。 暗証番号が合致すれば、「部門管理メニュー」画面 が表示されます。

![](_page_67_Figure_12.jpeg)

5 各モードのキーを押してください。 各モードの設定画面が表示されます。

### 補足

- ・4桁の暗証番号は変更することができます。(P.6-17 「管理者暗証番号変更|参照)
- ・以降の「(3) 各モードの設定方法」を参照して設定を 行ってください。

### (3) 各モードの設定方法

下記に各モードの設定方法を説明します。

### ● 部門登録

最大8桁の部門コードとその制限枚数の登録を行います。

「部門管理メニュー」画面を表示させてください。 (「(2) 「部門管理メニュー」画面の表示方法」参 照)

部門管理メニュー				閉じる
部門別 がンタ参照	リスト出力	部門 登録/削除	<sup>]</sup>	プリンタ
		制限枚数 修正	設定なし	設定なし
		カウンタ クリア	設定する	設定する

2 [部門登録/削除] キーを押してください。 「部門登録/削除|画面が表示されます。

r		
部門登録/削除		閉じる
部門コード         制限枚数           00011223         0021500           00011224         003.000           0001125         003.000           0001125         003.000           0001125         003.000           11122334         003.000	▲ 前へ ▼ ♥ 次へ BBT3198余	新規登録

**3** [新規登録] キーを押してください。 「新規登録」画面が表示されます。

部門管法	理画面			
新規登録		(	元に戻す	閉じる
	<b>(0~99999999)</b> 部門コード	テンキー		
	(0~999000) 制限枚数 0.000	テンキー		次登録
初期設定メニュー	- 部門管理メニュー - 部門登録/削	除		

**4** 部門コード(最大8桁)を入力してください。 0~99999999まで入力できます。

面面			
	(	元に戻す	閉じる
(0~99999999)			
部門コード 12345678	テンキー		
(0~999000)			
制限枚数 0.000	テンキー		次登録
門管理メニュー - 部門登録/削除	ŧ		
	<u>3) 部門コード 12345578 (0~9999999) 部門コード 12345578 (0~999000) 制限枚数 0.000 "管理メニュー・部門登録/例院</u>	<ul> <li>□白</li> <li>(0~99999999)</li> <li>部門コード</li> <li>123L5578</li> <li>デンキー</li> <li>(0~999000)</li> <li>第以本</li> <li>朝限枚数</li> <li>0.000</li> <li>テンキー</li> <li>***</li>     &lt;</ul>	□ □ 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0 0

**5** 制限枚数の [テンキー] キーを押して、制限枚数 を入力してください。

1,000~999,000枚まで1,000枚単位で入力 できます。

部門管理画				
新規登録		(	元に戻す	閉じる
	(0~99999999)			
	部門コード 12345678	テンキー		
	(0~999000)			
	制限枚数 0.000	テンキー		次登録
初期設定メニュー - 部門	9管理メニュー - 部門登録/削除	È		

### 補足

- ・ "O"を入力すると、無制限にコピーができます。
- ・ [元に戻す] キーを押すと、「部門登録 / 削除」画面が 表示されます。ここで登録したコード番号をキャンセ ルしてコード番号を入力しなおすことができます。

6 [閉じる] キーを押してください。 「部門登録 / 削除」 画面が表示されます。

![](_page_68_Picture_10.jpeg)

#### 補足

- その他の部門を登録するときは[次登録] キーを押して、手順4~6を行ってください。
- 7 [閉じる] キーを押してください。 「部門管理メニュー」画面が表示されます。

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 がンタ参照	リスト出力	部門 登録/削除		プリンタ
		修止 カウンタ クリア	設定なし 設定する	設定なし 設定する
初期設定メニュー			-	

8 画面右側"コピー"の下の[設定する]キーを押 し、[閉じる]キーを押してください。 設定した部門管理がオンとなり、部門コード入力 画面が表示されます。

部門コードを入力してください。		
	クリア	
		設定

#### ● 部門削除

登録された部門を抹消します。

1 「部門管理メニュー」画面を表示させてください。 (「(2)「部門管理メニュー」画面の表示方法」参照)

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 カウンタ参照	リスト出力	部門 登録/削除	3Ľ-	ブリンタ
		制限枚数 修正	設定なし	設定なし
		カウンタ クリア	設定する	設定する
初期設定メニュー				

**2** [部門登録 / 削除] キーを押してください。 「部門登録 / 削除」 画面が表示されます。

部門管	理画面		
部門登録/削除			閉じる
部門コー 00011223 00011224 00011225 00011226 11122334	ド 制限枚数 003,500 003,000 003,000 003,000 003,000 003,000	▲ 前へ ▼ 次へ	新規登録
初期設定メニュー	<ul> <li>部門管理メニュー</li> </ul>		

**3** 削除したい部門コードを選択して、[部門削除] キーを押してください。

> "この部門コードを抹消します。よろしいです か?"メッセージが表示されます。

	取り消し
この部門コードを抹消します。よろしいですか?	
部門コード	
はい しいえ	

## 6章 複写機の管理モード

4 削除するコードを確認して、[はい] キーを押して ください。 「部門登録 / 削除 | 画面が表示されます。

#### 補足

- その他の部門を削除するときは手順2~4を行ってく ださい。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「部門管理メニュー」画面が表示されます。

部門管理	面面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 がン9参照	リスト出力	部門 登録/削除 修正 カウンタ クリア	コピー 設定なし 設定する	プリンタ 設定なし 設定する
初期設定メニュー				

6 画面右側 "コピー"の下の [設定する] キーを押 し、[閉じる] キーを押してください。 部門削除が更新され、「初期設定メニュー」画面が 表示されます。

初期設定	定画面			
初期設定メニュ				閉じる
コピー 初期設定	ファクス 初期設定	言語切替	部門管理	
初期設定	初期設定			
マシン 初期設定			レボート出力	ト*ラム リフレッシュ

#### ● 制限枚数修正

ー度登録した制限枚数を、部門コードを抹消、再登録せず に修正します。

1 「部門管理メニュー」画面を表示させてください。 (「(2)「部門管理メニュー」画面の表示方法」参照)

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 カウンク参照	リスト出力	部門 登録/削除 ▶ 制限枚数 修正 カウンタ クリア	コピー 設定なし 設定する	プリンタ 設定なし 設定する
初期設定メニュー				

**2** [制限枚数修正] キーを押してください。 「制限枚数修正] 画面が表示されます。

部門管理画面			
制限枚数修正			閉じる
部門コード 制限枚数 00011225 003.600 00011225 003.000 00011225 003.000 00011225 003.000 11122334 003.000	▲ ▼ (%正,	▲ 前へ ▼ 次へ	

- 3 修正したい部門コードを選択して、[修正] キーを 押してください。 修正画面が表示されます。
- 4 修正枚数をテンキー入力してください。 1,000~999,000枚まで1,000枚単位で入力 できます。

部門管3	理画面				
制限枚数修正				元に戻す	閉じる
	部門コード	12345678			
		(0~999000)			
	制限枚数	777.000	テンキー		
初期設定メニュー	- 部門管理メニュー	- 制限枚数修正			

### 補足

- ・"0"を入力すると、無制限にコピーができます。
- ・ [元に戻す] キーを押すと、制限枚数修正画面が表示されます。修正しなおすことができます。
- ・その他の部門の制限枚数を修正するときは手順2~4 を行ってください。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「制限枚数修正」画面が表示されます。

部門管理面	画面		
制限枚数修正		ĺ	閉じる
部門コード 00011223 00011224 00011225 00011225 00011226 11122334 初期設定メニュー 部	制限枚数 003.600 003.000 003.000 003.000 003.000 003.000 門管理メニュー		

6 [閉じる] キーを押してください。 「部門管理メニュー」画面が表示されます。

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 が25参照	リスト出力	部門 登録/削除 制限枚数 修正 カウンタ クリア	コピー 設定なし 設定する	ブリンタ <mark>設定なし</mark> 設定する

7 画面右側 "コピー"の下の [設定する] キーを押 し、[閉じる] キーを押してください。 設定した部門管理がオンとなり、「初期設定メ ニュー」画面が表示されます。

初期設定	画面			
初期設定メニュー				閉じる
コピー 初期設定 スキャナ 初期設定 マシン 初期設定	7ァクス <u> 辺期設定</u> ガリンタ 辺期設定	言語切替	部門管理 レポート 出力	<sup>к*⋽ь</sup> IJ7L/vŷ2

### ● カウンタクリア

一定期間に管理したコピー枚数を一括消去します。

「部門管理メニュー」画面を表示させてください。 (「(2)「部門管理メニュー」画面の表示方法」参照)

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 がンタ参照	リスト出力	部門 登録/削除 ▶	שבי	プリンタ
		制限枚数 修正	設定なし	設定なし
		カウンタ クリア	設定する	設定する
初期設定メニュー				

2 [カウンタクリア] キーを押してください。 全部門のカウント値を消去するかどうかを確認す るメッセージが表示されます。

	取り消し
全部門のカウント値を消去します。よろしいですか ?	
全部門総合計 0.002.500	
はいいえ	

**3** クリアを行うときは、[はい] キーを押してください。

取りやめるときは [いいえ] キーを押してください。

「部門管理メニュー」画面が表示されます。

![](_page_70_Figure_12.jpeg)

4 画面右側 "コピー"の下の [設定する] キーを押 し、[閉じる] キーを押してください。 全カウンタのクリアが更新され、「初期設定メ ニュー」画面が表示されます。

初期設定画面	
初期設定メニュー	閉じる
コピー     ファクス       初期設定     初期設定       スキャナ     ブリンタ       初期設定     初期設定	言語切替
マシン 初期設定	

### ● 部門別カウンタ参照

部門コード別にコピー枚数を参照します。

1 「部門管理メニュー」画面を表示させてください。 (「(2)「部門管理メニュー」画面の表示方法」参 照)

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 がンタ参照	リスト出力	部門 登録/削除	שב-	プリンタ
		制限枚数 修正	設定なし	設定なし
		カウンタ クリア	設定する	設定する
初期設定メニュー				

**2** [部門別カウンタ参照] キーを押してください。 「部門別カウンタ参照」画面が表示されます。

部門管理画面	
部門別カウンタ参照	閉じる
全部門総合計: 0.002.500 部門コード/カウンタ値 部門コード/カウンタ値 部門コード/カウンタ値	▲前へ
00011223 000.500 22233445 000.500 77788990 000.500 00011224 000.500 33344556 000.500 88899001 000.500	<b>▼</b> 次へ
00011225 000.500 44455667 000.500 99900112 000.500 00011226 000.500 55566778 000.500 99911234 000.500	

### 補足

・15件以上ある場合は、[▼次へ] キーを押して隠れた項目も参照してください。

### 6章 複写機の管理モード

3 [閉じる] キーを押してください。 「部門管理メニュー」画面が表示されます。

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 力22%参照	リスト出力	部門 登録/削除 制限枚数 修正 カウンタ クリア	コピー 設定なし 設定する	プリンタ 設定なし 設定する
初期設定メニュー				

**4** [閉じる] キーを押してください。 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設	定画面			
初期設定メニュ	1-			閉じる
コピー 初期設定 ▶	ファクス 初期設定	言語切替	部門管理	
スキャナ 初期設定 ▶	プリンタ 初期設定			
マシン 初期設定 ▶			レポート 出力	ト*ラム リフレッシュ

### ● リスト出力

コピーした枚数をレポート形式にして出力することができます。

1 「部門管理メニュー」画面を表示させてください。 (「(2)「部門管理メニュー」画面の表示方法」参照)

### 補足

A4の用紙がカセットにセットされていることを確認してください。A4の用紙がセットされていない場合は再出力画面が表示されますので、そこで他の用紙サイズを選んでください。

![](_page_71_Picture_10.jpeg)

部門管理画面			
部門管理メニュー			閉じる
部門別 が沙参照 リスト出力	部門 登録/削除 制限枚数 修正 カウンタ クリア	コピー 設定なし 設定する	ブリンタ <mark>設定なし</mark> 設定する
初期設定メニュー			

「リスト出力中」 画面が表示され、リスト出力が開始されます。

![](_page_71_Picture_13.jpeg)

### 補足

・ [作業中止] キーを押すと、リスト出力を中止すること ができます。

出力が終了すると、「部門管理メニュー」 画面が表示されます。

部門管理メニュー         閉じる           部門別 かり参照         リスト出力         部門 登録/削除           制限枚数         認定なし           かウジタ         約定する	部門管理	画面			
部門勁 かび珍参照         リスト出力         部門 登録/削除         コピー         ブリンタ           制限枚数         認定なし         設定なし         設定する         設定する	部門管理メニュー				閉じる
	部門別 加沙参照	リスト出力	部門 登録/削除 制限枚数 修正 カウンタ クリア	コピー 設定なし 設定する	プリンタ 設定なし 設定する

3 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設定画面	
初期設定メニュー	閉じる
コピー 初期設定 ▶ ファクス 初期設定 ▶	言語切替 前門管理
スキャナ 初期設定 初期設定	
マシン 初期設定 ▶	レポート 出力 リフルッシュ
# ● コピー部門管理の設定

コピー機能での部門管理を有効または解除に設定します。

各モード(P.6-2~P.6-6参照)を設定します。

2 「部門管理メニュー」画面が表示されたら、〔設定 する〕 キーを押し、部門管理を行わないときには 〔設定なし〕 キーを押します。

部門管理	画面			
部門管理メニュー				閉じる
部門別 がンタ参照	リスト出力	部門 登録/削除 制限枚数 修正	コピー 設定なし	ブリンタ
初期設定メニュー		カリフタ クリア	設定する	設定する

設定した部門管理がオンとなり、「初期設定メ ニュー」画面が表示されます。

初期設	定画面			
初期設定メニュ				閉じる
コピー 初期設定	ファクス 初期設定	言語切替	部門管理	
スキャナ 初期設定 ▶	プリンタ 初期設定			
マシン 初期設定			レポート出力	ト <sup>*</sup> ラム リフレッシュ

● プリンタ部門管理の設定(オプション使用時のみ) プリンタ機能での部門管理を有効または解除に設定しま す。(オプションのプリンタキットまたはプリンタ / ス キャナキットの使用説明書参照)

### (4) 部門管理時のコピー操作

部門管理を行っているときは、操作パネル上の[部門管理]キーを押すと「部門コード入力」画面が表示されます。 利用するときは所属する部門コードをテンキー入力することによってのみコピー操作ができます。



クリア	
	設定

1 部門コードをテンキー入力して [設定] キーを押してください。

「基本」画面が表示されます。

□コピーできます	0		用紙 山A4 100%	セット フ
		100 %		東集約
		自動倍率 100 %	ソート しない <b>ソート</b> する	a 縮小/拡大
_	濃度設定	縮小/拡大	ソート/ 仕上げ	

### 補足

- 入力を間違えたときは、[クリア] キーを押して入力し なおしてください。
- 入力された部門コードが登録された部門コードと一致しない場合はエラー音が鳴ります。正しい部門コードを入力してください。

2 通常のコピー操作を行ってください。

3 コピー終了後、[部門管理] キーを押してください。

# 2. 初期設定モード

本機では、ウォームアップが終了した後や[リセット]キーを押した後の状態を初期モードといいます。初期モードのときに自動的に設定される機械の内容を初期設定と呼びます。初期設定は「コピー初期設定」と「マシン初期設定」に分かれます。使用のしかたに応じてこれらの設定は自由に変更できます。

### (1) マシン初期設定の項目

マシン初期設定には下記の項目があります。

コピー機を効率的に活用するために、必要に応じて各設定を行ってください。

マシン初期設定	マシン初期設定の内容	設定できる値	出荷時	参照ページ
オートカセットチェ ンジ	使用中の給紙段から用紙がなくなったときに同一サイズ/同一 向きの他の給紙段に自動的に切り替えコピーを続けます。 オートカセットチェンジを使用する場合は「使用する」に設定 します。	使用する/使用しな い	使用する	P.6-10
特殊紙セット段	基本画面でカラーペーパーや再生紙など特殊紙がセットされ ている給紙段を設定することができます。(複数選択可能)	第1給紙~第2給紙	設定なし	P.6-10
特殊紙オート給紙	特殊紙セット段で指定したカセットの用紙を自動用紙選択 モードやオートカセットチェンジの時に使用するかどうかを 選択できます。	使用する/使用しな い	使用しない	P.6-10
用紙サイズ(第1給紙)	第1 給紙の用紙サイズを設定できます。	自動/A4Y/A4T/ 11×8.5/8.5×11	自動検知	P.6-11
用紙サイズ(第2給紙)	第2 給紙の用紙サイズを設定できます。	自動/A4Y/A4T/ 11×8.5/8.5×11	自動検知	P.6-11
用紙種類(第1給紙)	第1給紙の用紙の種類を設定、表示できます。 ※"カスタム"(1~8)はオプションのプリンタキットまた はプリンタ/スキャナキット装着時のみ設定できます。	表示する/表示しな い 普通紙/プレプリン ト/再生紙/レター ヘッド/カラー/穴	表示しない  普通紙	P.6-11
		あき用紙/厚紙/証 券紙/カスタム1~8		
用紙種類(第2給紙)	第2 給紙の用紙の種類を設定、表示できます。 ※"カスタム"(1~8)はオプションのプリンタキットまた はプリンタ/スキャナキット装着時のみ設定できます。	表示する/表示しな い 普通紙/プレプリン ト/再生紙/レター ヘッド/カラー/穴 あき用紙/厚紙/証 券紙/カスタム1~8	表示しない  普通紙	P.6-12
手差し設定の確認画 面表示	手差しを選択時、手差しの設定を確認する画面を表示できます。 不定形用紙サイズを使用する場合に表示させてください。	使用する/使用しな い	使用する	P.6-12
オートシャットオフ タイム	コピー終了後または最後に操作をしてから自動的に電源が切れる時間を設定できます。 ※複写機を頻繁に使用する場合は、オートシャットオフが働くまでの時間を長めに、使用しない時間が長い場合は短めに 設定することをお薦めいたします。	15~240(分)	60(分)	P.6-12
オートプレヒートタ イム (節電)	コピー作業が終了して自動的にプレヒート機能が働くまでの 時間を設定できます。	1~45(分)	15(分)	P.6-13
コピー排出先設定	コピー出力時に優先される排出先を設定できます。	本体インナートレイ /ジョブセパレータ /フィニッシャメイ ントレイ/フィニッ シャサブトレイ	本体イン ナートレイ	P.6-13
ファクス排出先設定	ファクス出力時に優先される排出先を設定できます。	本体インナートレイ /ジョブセパレータ /フィニッシャサブ トレイ/メールボッ クス1	本体イン ナートレイ	P.6-14

マシン初期設定	マシン初期設定の内容	設定できる値	出荷時	参照ページ
電源投入時モード	電源を入れたときに初期の状態で表示される画面を設定でき	コピー画面/ファク	コピー画面	P.6-14
	ます。	ス画面		
タッチパネル音	タッチパネルを押したときに鳴る「ピッ」という音を出すか出	あり/なし	あり	P.6-15
	さないか設定できます。			
静音モード	コピー前後のレーザー書き込みモーターの回転時間を短くで	使用する/使用しな	使用しない	P.6-15
	きます。モーター音が気になる場合に使用してください。	い		
日付/時刻	オプションのスキャナ機能を使用するために、現在の時刻を	年: 2000~2099	年: '00	P.6-16
	設定します。	月: 1~12	月: 01	
		日:1~31	日: 01	
		時分: 00:00~23:59	時分: 00:00	
時差	オプションのスキャナ機能を使用するために、時差を設定し	+12:00~-12:00	00:00	P.6-16
	ます。			
管理者暗証番号変更	本機管理者の暗証番号を変更できます。	0000~9999	25 枚機:	P.6-17
	重要:		2500	
	※暗証番号を変更したときは必ずメモを取るようにしてくださ		35 枚機:	
	い。万一忘れたときは、サービス担当者に連絡してください。		3500	
			40 枚機:	
			4000	
オートシャットオフ	コピー終了後または最後に操作をしてから一定時間操作を行	使用する/使用しな	使用する	P.6-18
	わなければ、自動的に電源を OFF にすることができます。	い		
	※コピー操作においてオートシャットオフ機能が使用上の不			
	便さを与える場合には、オートシャットオフを使用しない設			
	定にしてください。オートシャットオフを使用しない設定に			
	する前に、まずオートシャットオフが働くまでの時間を長め			
	に設定することをお薦めします。			

# (2) 「マシン初期設定」 画面の表示方法

下記の手順にしたがって「マシン初期設定」画面を表示さ せてください。

■ 「基本」 画面が表示された状態で操作パネルの [初 期設定] キーを押してください。



2 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設定画面	
初期設定メニュー	閉じる
コピー 初期設定     ファクス 初期設定       スキャナ 初期設定     ブリンタ 初期設定	言語切替
マシン 初期設定	

3 [マシン初期設定] キーを押してください。

管理者番号を入力	ってください。	閉じる

- 4 テンキーで暗証番号 "0000" を押してくださ い。工場出荷時は25枚機は "2500"、35枚機 は "3500"、40枚機は "4000" となっていま す。
- 暗証番号が合致すれば、「マシン初期設定」画面が 5 表示されます。

初期設定画面	Ē	
マシン初期設定		閉じる
設定項目	設定値	
オートカセットチェン 特殊新セット段	ジ 使用する	
特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	→ 次へ 設定値変更
初期設定メニュー		

- ・4桁の暗証番号は変更することができます。(P.6-17 「管理者暗証番号変更」参照)
- ・以降の「(3) 各モードの設定方法」を参照して設定を 行ってください。

### (3) マシン初期設定の変更方法

下記にマシン初期設定の各項目の変更方法を説明します。

### ● オートカセットチェンジ

オートカセットチェンジ機能を使うかどうかを選択しま す。

P.6-9の手順にしたがって「マシン初期設定」画
 面を表示させてください。

(「(2)「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面	<b></b> 面	
	マシン初期設定		閉じる
	設定項目	設定値	
	オートカセットチェン 特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	(少 便用する 使用しない 自動検知 自動検知	▲ 次へ ● 設定値変更 】
ž	刀期設定メニュー		

 左側の設定項目欄からオートカセットチェンジを 選んで、[設定値変更] キーを押してください。
 「オートカセットチェンジ」画面が表示されます。

オートカセットチェンジ		元に戻す	閉じる
使用中の給紙段から用 他の給紙段に切りかえ。	紙が無くなったとき、同一サイズ/同一ロ .コビー作業を継続させることができま	句きの す。	
使用する 使用しな	101 101		

3 オートカセットチェンジ機能を使用するときは、 [使用する]を選択してください。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

## ● 特殊紙セット段

カラーペーパーや再生紙など特殊紙がセットされている給 紙段を設定することができます。複数の給紙段を選択する ことができます。

1	「マシン初期設定」画面を表示させてください。
	「(「(2)「マシン初期設定」 画面の表示方法」参照)

初期設定画面			
マシン初期設定		日間	<i>3</i>
設定項目	設定値		
オートカセットチェンジ	使用する		
特殊紙セット段	体用したい	┃ ▼ 次へ	、
用紙サイズ(第1給紙)	自動検知		
用紙サイズ(第2給紙)	自動検知	設定値変更	
初期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から特殊紙セット段を選んで、 [設定値変更] キーを押してください。 「特殊紙セット段」画面が表示されます。

特殊紙セット段		元に戻す	閉じる
カラーベーバーや再 設定できます	「生紙などの特殊紙がセットされている給紙段を (複数選択可能)。		
	第1給紙		
[	第2給紙		
-			
期設定メニュー - マ	シン初期設定		

 3 給紙段を選んでください。
 取り消すときは同じ給紙のキーをもう一度押してください。

#### 補足

- · 複数の給紙を同時に選ぶこともできます。
- ・選んだ給紙を解除するには [元に戻す] キーを押して ください。「マシン初期設定」 画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 特殊紙オート給紙

特殊紙セット段で指定したカセットの用紙を自動用紙選択 モードやオートカセットチェンジの時に使用するかどうか を選択します。 「マシン初期設定」画面を表示させてください。 (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面			
	マシン初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		
	オートカセットチェンジ	使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙	使用しない		▼ 次へ
	用紙サイス(第■給紙) 用紙サイズ(第■給紙)	自動検知 自動検知	設定値変更	
Ż	の期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から特殊紙オート給紙を選んで、 [設定値変更] キーを押してください。 「特殊紙オート給紙」画面が表示されます。

	特殊紙オート給給	Æ			元に戻	ŧ ا	閉じる	
	特殊紙セット目 オートカセットチェン	役で指定した給紙 ▷ジの対象とする	段を、自動用編 ことができます	低選択機能や す。				
		使用する 使用しない						
卯	朝設定メニュー	- マシン初期設定						

3 特殊紙オート給紙機能を使用するときは、[使用する] を選択してください。

# 補足

- ・ 設定を解除するには [元に戻す] キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- **5** [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● 用紙サイズ(第1給紙)

第1給紙の用紙サイズを設定します。



	初期設定画面			
	マシン初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		▲前へ
	オートカセットチェンジ	使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	設定値変更	▼ 次へ
ž	<b>切期設定メニュー</b>			

2 左側の設定項目欄から用紙サイズ(第1給紙)を 選んで、[設定値変更] キーを押してください。 用紙サイズ(第1給紙)画面が表示されます。

用紙のサイズを設定できる	ます。		
自動検知	1		
R4 🖓	11×84"		
R4 🖙	84×11"	7	

# 3 用紙のサイズを選んでください。

# 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● 用紙サイズ(第2 給紙)

第2 給紙の用紙サイズを設定します。 (用紙サイズ(第1 給紙)参照)

### ● 用紙種類(第1給紙)

第1給紙の用紙の種類を設定、表示します。

	初期設定画面	<b>由</b>		
	マシン初期設定		閉じる	
	設定項目	設定値		
	オートカセットチェン	/ジ 使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第】給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	↓         ↓         次へ           設定値変更         ↓	
ž	刀期設定メニュー			

# 6章 複写機の管理モード

2 左側の設定項目欄から用紙種類(第1給紙)を選んで、[設定値変更]キーを押してください。 「用紙種類(第1給紙)」画面が表示されます。

用紙種類 (第十給編	E)			元に戻す		閉じる
用紙の種類を	設定/表示でき	きます。				
	普通紙	カラー紙	カスタム 1	カスタム 5		
	プレ プリント	穴あき用紙	カスタム 2	カスタム 6		
	再生紙	厚紙	カスタム 3	カスタム 7		表示しない
	レター ヘッド	証券紙	カスタム 4	カスタム 8		表示する
初期設定メニュー -	マシン初期設定	Ē			- 1	

3 用紙の種類を選び、表示させる場合には [表示する] キーを押してください。 基本画面に用紙の種類が表示されます。

#### 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示され、"コピーできます。" メッ セージが表示されます。

### ● 用紙種類(第2給紙)

第2 給紙の用紙の種類を設定、表示します。 (用紙種類(第1 給紙)参照)

### ● 手差し設定の確認画面表示

手差しを選択時、手差しの設定を確認する画面を表示しま す。不定形用紙サイズを使用する場合や用紙種類を変更す る場合に表示させてください。



	初期設定画面			
	マシン初期設定			閉じる
[	設定項目	設定値		▲前へ
	オートカセットチェンジ	使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	設定値変更	▼ 次へ
初	1期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から手差し設定の確認画面表示 を選んで、[設定値変更] キーを押してください。 「手差し設定の確認画面表示」画面が表示されま す。

手差し設定の確認画面表示			元に戻す	閉じる
手差しを選択時、手差し	の設定を確認する画面	を表示できます	*	
个正形用机 リ1/ い用机植	<sup>提</sup> 規を変更するこさはあ	「赤させてくたる	2010	
使用する				
使用しない	1			

3 手差しサイズ確認機能を使用するときは、[使用する] キーを選択してください。

# 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● オートシャットオフタイム

コピー終了後または最後に操作をしてから自動的に電源が 切れる時間を設定します。

1 「マシン初期設定」画面を表示させてください。 (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面			
ſ	マシン初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		
	オートカセットチェンジ	使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙	使用しない		▼ 次へ
	用紙サイズ(第1給紙)	自動検知		·
	用紙リ1人(弗∎ 結紙)	目動模知	設定値変更	
书	]期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄からオートシャットオフタイム を選んで、[設定値変更] キーを押してください。 「オートシャットオフタイム」画面が表示されま す。

		_
オートシャットオフタイム 元に戻す	閉じる	
ンビー終了後または最後に操作をしてから自動的に電源が切れる 時間を設定できます。 (15-240) 30 分		
+		
-		
		-

**3** [+] キーまたは [-] キーを押して、15 (分) から240 (分) までの時間を選んでください。

### 補足

- ・ 複写機を頻繁に使用する場合は、オートシャットオフ が働くまでの時間を長めに、使用しない時間が長い場 合は短めに設定することをお薦めいたします。
- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」 画面が表示されます。
- オートプレヒートタイム(節電) コピー作業が終了して自動的にプレヒート機能が働くまでの時間を設定します。
- 「マシン初期設定」画面を表示させてください。
   (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面		
	マシン初期設定		閉じる
	設定項目	設定値	
	オートカセットチェンジ	, 使用する	
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第】給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	▼         ▼ 次へ           設定値変更
ł	刀期設定メニュー		

2 左側の設定項目欄からオートプレヒートタイムを 選んで、[設定値変更] キーを押してください。 「オートプレヒートタイム」画面が表示されます。

オートプレヒートタイム		元に戻す	閉じる
」と <sup>。</sup> -終了後または最後 切り恭わる時間を設定	に操作してから自動的に節電モードに できます		
999日193時間を改定	(~45)		
	30 分		
[	+		
	-		
初期設定メニュー - マシン初	明設定		

**3** [+] キーまたは [-] キーを押して、1(分)から45(分)までの時間を選んでください。

### 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す]キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。
- コピー排出先設定(オプション装着時のみ)
- コピー出力時に優先される排出先を設定します。

	初期設定画面			
	マシン初期設定		(	閉じる
	設定項目	設定値		前へ
	オートカセットチェンジ 特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	<sup>ジ</sup> 使用する 使用しない 自動検知 自動検知		▼ 次へ
ž	期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄からコピー排出先設定を選んで、 [設定値変更] キーを押してください。 「コピー排出先設定」画面が表示されます。

コピー排出先設定		元に戻す	閉じる
コピー出力時に優先	される排出先を設定できます。		
ス イン ショー セリー	*		
初期設定メニュー - マシ	ン初期設定		

# 6章 複写機の管理モード



# ● タッチパネル音

タッチパネルを押したときに鳴る「ピッ」という音を出すか 出さないか設定します。音を消す場合には、「なし」を選 択してください。



\_\_\_\_\_「マシン初期設定」画面を表示させてください。 (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面			
	マシン初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		▲前へ
	オートカセットチェンジ	使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	設定値変更	▼ 次へ
Ŕ	J期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄からタッチパネル音を選んで、 [設定値変更] キーを押してください。 「タッチパネル音」画面が表示されます。

9	ッチパネル音						元に戻す	閉じる	כ
	<sup>9</sup> ッチノ(*ネル上 を設定でき	のボタンを押し ます。 あり なし	たときに	「ビッ」 と看	音を鳴らす	かどうた	<u>þ</u> ,		
初期	設定メニュー	- マシン初期語	淀						

3 タッチパネルを押したときに「ピッ」という音を鳴 らしたいときは [あり]、音を消したいときは [な し]を選びます。

### 補足

- ・設定を解除するには「元に戻す」キーを押してくださ い。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4. [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- [閉じる] キーを押してください。 5 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 静音モード

コピー前後のレーザー書き込みモーターの回転時間を短く します。モーター音が気になる場合に使用してください。

\_\_\_\_\_「マシン初期設定」画面を表示させてください。 (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面				
	マシン初期設定			(閉じる	כ
[	設定項目	設定値		▲前へ	
	オートカセットチェンジ	使用する			
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	設定値変更	▼ 次へ	
初	期設定メニュー				

2 左側の設定項目欄から静音モードを選んで、[設定 値変更〕キーを押してください。 「静音モード」画面が表示されます。

静音モード		元に戻す	閉じる
コピ−前後の モーター音が気	,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	0	
	使用する		
初期設定メニュー・	<ul> <li>マシン初期設定</li> </ul>		

3 静音モードを使用するときは、[使用する]を選ん でください。

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● 日付 / 時刻

日付と時刻の設定を行います。

# 補足

- 日付の設定を行う場合は、先に時差の設定を行ってく ださい。
- 「マシン初期設定」画面を表示させてください。
   (「(2)「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面			
	マシン初期設定		閉じる	)
	設定項目	設定値		
	オートカセットチェンジ	使用する		
	特殊紙セット段 特殊紙オート給紙 用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	使用しない 自動検知 自動検知	▼         ▼ 次へ           設定値変更	
Ż	刀期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から日付/時刻を選んで、〔設定 値変更〕キーを押してください。 「日付/時刻」画面が表示されます。

日付/時刻	元に戻す	閉じる
年 20		サマータイム
月	3 _ +	
В	12 – +	設定なし
時分 11	42 – +	設定する
初期設定メニュー・マシン	初期設定	

3 "年"、"月"、"日"、"時分"の項目を[+]、[-] キーを使って設定してください。サマータイムを 設定する場合は、サマータイムの[設定する] キー を押してください。

#### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

● 時差

時差を設定します。

1 「マシン初期設定」画面を表示させてください。 (「(2)「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)



2 左側の設定項目欄から時差を選んで、「設定値変 更」キーを押してください。

「時差」画面が表示されます。

GMT+00:00	

**3** [+]、[-] キーを使って時差を設定してください。

- ・設定を解除するには[元に戻す]キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● 管理者暗証番号変更

本機管理者の暗証番号を変更します。

# 重要

・暗証番号を変更したときは必ずメモを取るようにしてください。万一忘れたときは、サービス担当者にご連絡ください。

「マシン初期設定」画面を表示させてください。
 (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法|参照)

初期設定画面			
マシン初期設定			閉じる
設定項目	設定値		
オートカセットチェンジ	使用する		
特殊紙セット段			▼次へ
特殊紙オート結紙	使用しない		
用紙サイズ(第一和紙)   用紙サイズ(第二給紙)	白動槍知	設定値変更	
71248 P 1 P ( ) P = 411 ( ) P (			
初期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から管理者暗証番号変更を選ん で、[設定値変更]キーを押してください。 「管理者暗証番号変更」画面が表示されます。

管理者暗証番号変更	元に戻す	閉じる
本機管理者の暗証番号を変更できます。(テンキー入力)		
初期設定メニュー - マシン初期設定		

3 新しい管理者暗証番号をテンキー入力してください。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

#### ● オートシャットオフ

コピー終了後または最後に操作をしてから一定時間操作を 行わなければ、自動的に電源をOFFにすることができま す。

「マシン初期設定」画面を表示させてください。
 (「(2) 「マシン初期設定」画面の表示方法」参照)

初期設定画面			
マシン初期設定			閉じる
設定項目	設定値		
オートカセットチェンジ	使用する		
<ul> <li>特殊紙セット段</li> <li>特殊紙オート給紙</li> </ul>	使用しない		▼ 次へ
用紙サイズ(第1給紙) 用紙サイズ(第2給紙)	自動検知 自動検知	設定値変更	
初期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄からオートシャットオフを選ん で、[設定値変更] キーを押してください。 「オートシャットオフ」画面が表示されます。

オートシャットオフ	元に戻す	閉じる
コビー終了後または最後に操作をしてから一定時間操作を行わ なければ自動的に電源を <b>OFF</b> することができます。		
使用 <b>する</b> 使用しない		
初期設定メニュー - コピー初期設定		

3 オートシャットオフ機能を使うときは[使用する] を選んでください。

- コピー操作においてオートシャットオフ機能が使用上の不便さを与える場合には、オートシャットオフを使用しない設定にしてください。オートシャットオフを使用しない設定にする前に、まずオートシャットオフが働くまでの時間を長めに設定することをお薦めします。
- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「マシン初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# (4) コピー初期設定の項目

コピー初期設定には下記の項目があります。

コピー機を効率的に活用するために、必要に応じて各設定を行ってください。

コピー初期設定	コピー初期設定の内容	設定できる値	出荷時	参照ページ
濃度モード	初期状態でのコピー濃度が自動か手動かを設定します。	手動/自動	手動	P.6-19
濃度ステップ	コピー濃度の調整ステップ数を変更します。0.5 ステップに	1ステップ/0.5ス	1 ステップ	P.6-20
	するとさらにこまかい濃度の調整ができます。	テップ		
原稿の画質	初期状態での原稿の画質を設定できます。	文字+写真/文字/写	文字+写真	P.6-20
		真		
エコプリント	電源投入時のエコプリントモードの初期値を選択します。エ	設定しない/設定す	設定しない	P.6-20
	コプリントモードの初期値を「設定する」にすることもでき	3		
	ます。エコプリントモードを使用すると、濃度が薄くなりト			
	ナーの消費量が少なくなります。			
地色調整	コピー後の地色が濃い場合に、薄くすることができます。	-2~+2	基準	P.6-21
用紙選択	原稿をセットしたときに自動的に同じサイズの用紙が入った	自動用紙 / 優先力	自動用紙	P.6-21
	カセットを選択させるか、あるいは手動で選択するかを設定  	セット		
優先刀セット 	目期的に優先して使用する刀セットを選択します。	第  給紙~第2給紙 	弟   給紙 	P.6-22
	※于差しは優先力セットとして設定9 ることはでさません。	<u> </u>		
僾九 <b>旧</b> 平	仕息の用紙段の進折時に自動信率させるかとうかを設定でき ます。	寺位 / 日勤(6平 	寺宿	P.0-22
自動濃度調整	自動濃度モード使用時の全体的なコピーの濃淡を調整します。	-3~+3	基準	P.6-23
自動濃度調整	オプションのスキャナ機能で、OCRを使ってスキャンをする	-3~+3	基準	P.6-23
(OCR)	ときの全体的な画像の濃淡を調整します。			
手動濃度調整(文字	コピー濃度の手動濃度(文字+写真)の濃度中央値を調整で	-3~+3	基準	P.6-23
+写真)	きます。			
手動濃度調整(文	コピー濃度の手動濃度(文字)の濃度中央値を調整できます。	-3~+3	基準	P.6-24
字)				
手動濃度調整(与	コビー濃度の手動濃度(写真)の濃度中央値を調整できます。 	-3~+3	基準	P.6-24
		0 10	+ 0	
とししろ初期値 	左とししつ幅の初期値を設定しま9。	0~18	上 Omm	P.6-25
		$0 \sim 18$		D 6 25
作用し初期値	「クート作用しの作用し幅のありクラク作用しの外杆幅の初始」			F.0-20
   コピー部数制限	一度にコピーできる部数を制限します。	1~999	999部	P 6-25
登録ボタンの表示	ワンタッチ設定の登録ボタンの表示/非表示を設定できます。	表示する/表示しな	表示する	P.6-26
	ワンタッチ設定の登録/削除は各設定画面の登録キーより行え			
	ます。			
画面変更(基本機	基本機能の画面を使いやすいようにレイアウトを変更します。	・縮小 / 拡大	1濃度設定	P.6-26
能)		・濃度設定	2 縮小 / 拡大	
		·両面/分割	3ソート/仕上げ	
		・ソート / 仕上げ	4両面/分割	
		・原稿の画質	5 原稿サイズ選択	
		・原稿サイズ選択	6原稿の画質	
画面変更(追加機	頻繁に使う機能を使いやすいように画面レイアウトできます。	基本機能を除く機能	1とじしろ	P.6-27
能)			2枠消し	
			3集約	
			5 (設定無し)	
			して、設定無し)	
			/ (設定無し)	

# (5)「コピー初期設定」画面の表示方法

下記の手順にしたがって「コピー初期設定」画面を表示さ せてください。

■ 1 「基本」 画面が表示された状態で操作パネルの [初 期設定]キーを押してください。



- 9 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設定画面	
初期設定メニュー	閉じる
コピー     ファクス       初期設定     初期設定       スキャナ     ブリンタ       初期設定     初期設定	言語切替
マシン 初期設定	レポート 出力 リブルジュ

3 画面内の [コピー初期設定] キーを押してくださ い。

管理者番号を入力してください。	閉じる

▲ テンキーで暗証番号"○○○○"を入力してくだ さい。 工場出荷時は25枚機は "2500"、35枚機は

"3500"、40枚機は"4000"となっています。

5 暗証番号が合致すれば、「コピー初期設定」画面が 表示されます。

	初期設定画	面		
	コピー初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		▲前へ
	濃度モード 濃度ステップ	手動 1 ステップ		▼ 次へ
	原稿の画質 エコプリント 地色調整	文字 ★ 写真 設定しない 基準	設定値変更	
ž	<b>別期設定メニュー</b>			

# 補足

- ・4桁の暗証番号は変更することができます。(P.6-17 「管理者暗証番号変更|参照)
- ・以降の「(3) コピー初期設定の変更方法」を参照して設 定を行ってください。

# (6) コピー初期設定の変更方法

下記にコピー初期設定の各項目の変更方法を説明します。

### ● 濃度モード

初期状態でのコピー濃度が自動か手動かを設定します。

\_\_\_\_\_「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」 画面の表示方法」参照)

	初期設定画	面		
Γ	コピー初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		▲前へ
	濃度モード	手動		
	展して 原稿の画質 エコプリント	文字 ◆ 写真		<u>↓ 次へ</u>
	北ロフリンド 地色調整	基準	設定値変更	
衫	]期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄からコピー濃度を選んで、〔設定 値変更] キーを押してください。 「濃度モード」画面が表示されます。

濃度モード		元に戻す	閉じる
· 初期状態でのコビ [ [ [ [ [	濃度が自動か手動かを設定できます。 - 動 - 動		
初期設定メニュー - コピ	'一初期設定		

3 [手動] か [自動] を選んでください。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。



6 [閉じる] キーを押してください。 「基本|画面が表示されます。

# ● 濃度ステップ

コピー濃度のステップ数を変更します。

1	「コピー初期設定」画面を表示させてください。
_	(「(5)「 コピー初期設定」 画面の表示方法」参照)

	初期設定画面			
	ピー初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		
1	豊度モード 豊度ステップ	手動		
B	展復ステラン 原稿の画質 「コプリント	文字 + 写真 設定しない		▼ 次へ
t	112521	基準	設定値変更	
初期	金定メニュー			

2 左側の設定項目欄から濃度ステップを選んで、「設 定値変更]キーを押してください。 「濃度ステップ」画面が表示されます。

濃度ステップ			元に戻す	閉じる
]ピー濃度の	)濃度設定の調整ステッフ	*を設定できます。		
	1ステップ 0.5ステップ			
初期設定メニュー	- コピー初期設定			

**3** [1 ステップ] か [0.5 ステップ] を選んでください。

#### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 原稿の画質

初期状態での原稿の画質を設定します。

初期設定画	面		
コピー初期設定			閉じる
設定項目	設定値		
濃度モード	手動		
原稿の画質	文字 + 写真 		▼ 次へ
北口ノリノト 地色調整	基準	設定値変更	
初期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から原稿の画質を選んで、〔設定 値変更〕キーを押してください。 「原稿の画質」画面が表示されます。

原稿の画質		元に戻	す 閉じる
初期状態での原	高の画質を設定できます。		
3	文字+写真		
-			
2	存		
	2 1010-00		

**3** [文字 + 写真]、[写真]、または[文字] を選んで ください。

# 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 [コピー初期設定] 画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● エコプリント

電源投入時のエコプリントモードの初期値を選択します。 エコプリントモードの初期値を[設定する]にすることも できます。

**1** 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画	面	
	コピー初期設定		していていていていていていていていていていていています。
	設定項目	設定値	
	濃度モード	手動	
	濃度ステッフ 原稿の画質	■ ステップ 文字 ♦ 写真	<b>▼</b> 次へ
	エコプリント 地色調整	設定しない 基準	設定値変更
衫	1期設定メニュー		

2 左側の設定項目欄からエコプリントを選んで、〔設定値変更〕キーを押してください。 「エコプリント」画面が表示されます。

エコプリント			元に戻す	閉じる
初期状態でのE	CO設定の状態を	を設定できます。		
	設定しない			
	設定する			

初期設定メニュー - コピー初期設定

3 エコプリント機能を初期値で使うときは [設定する] を選んでください。

### 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

#### ●地色調整

- コピー後の地色が濃い場合に薄くします。
- ■「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5)「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

初期設定画	面		
コピー初期設定			閉じる
設定項目	設定値		
濃度モード	手動		
濃度ステップ	1 ステップ	V	▼ 次へ
原稿の画質	乂子 ◆ 与具 設定しない		
地色調整	基準	設定値変更	
初期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から地色調整を選んで、[設定値 変更]キーを押してください。 「地色調整」画面が表示されます。

	地色調整				元に戻す		閉じる	
	地色がこい場合はうすく	してください。						
	うすく	-2 - 	+1	+2	i	2<		
初	期設定メニュー - コピー初期語	淀						

3 [うすく] キーと [こく] キーで黒矢印の位置を変 えて濃度を調整してください。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

#### ● 用紙選択

原稿をセットしたときに自動的に同じサイズの用紙が入ったカセットを選択させるか、あるいは優先カセット(固定)を設定します。

1 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画面	1		
Γ	コピー初期設定			閉じる
	設定項目	設定値		
	濃度モード 濃度フテップ	手動		
	展復ステララ 原稿の画質 エコプリント	文字 ◆ 写真 設定しない		▼ 次へ
	地色調整	基準	設定値変更	
衫	川期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から用紙選択を選んで、[設定値 変更]キーを押してください。 「用紙選択」画面が表示されます。



3 自動的に同じサイズの用紙が入ったカセットを選 択させるときは[自動用紙]、固定させるときは [優先カセット]を選んでください。

# 補足

・ 設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。

# 6章 複写機の管理モード

- **4** [閉じる] キーを押してください。 [コピー初期設定] 画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」 画面が表示され、"コピーできます。" メッ セージが表示されます。

### ● 優先力セット

自動的に優先して使用するカセットを選択します。手差し は優先カセットとして設定することはできません。

1 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画	面			
	コピー初期設定			閉じる	
	設定項目	設定値			
	濃度モード	手動			
	濃度ステップ	■ステップ		▼ 次へ	
	原稿の画質	又字 ♦ 写具 設定したい			
	北色調整	基準	設定値変更		
		anka I			
初	<b>刃期設定メニュー</b>				

2 左側の設定項目欄から優先カセットを選んで、「設定値変更」キーを押してください。 「優先カセット」画面が表示されます。

優先カセット		元に戻す	閉じる
優先して使用す	する用紙段を設定できます。		
ĺ	第1給紙 第2給紙		
)期設定メニュー - コ	ビー初期設定		

3 優先して使用する用紙段を選んでください。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

## ● 優先倍率

任意の用紙段の選択時に自動倍率させるかどうかを設定します。

1 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

初期設定画	面	
コピー初期設定		閉じる
設定項目	設定値	
濃度モード 濃度ステップ	手動   ステップ	
原稿の画質 エコプリント	文字 + 写真 設定しない	
地色調整	基準	設定値変更
初期設定メニュー		

- 2 左側の設定項目欄から優先倍率を選んで、[設定値 変更] キーを押してください。
- 3 「優先倍率」画面が表示されます。

優先倍率	元に戻す	閉じる
任意の用紙段の選択時に自動倍率させる/ 設定できます。	ぃどうかを	
自動倍率		
初期設定メニュー - コピー初期設定		

優先倍率を[等倍]にするか[自動倍率]にする かを選んでください。

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
  - **4** [閉じる] キーを押してください。 [コピー初期設定] 画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 自動濃度調整

自動濃度モード使用時の全体的なコピーの濃淡を調整しま す。

「コピー初期設定」画面を表示させてください。
 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)



2 左側の設定項目欄から自動濃度調整を選んで、〔設 定値変更〕キーを押してください。 「自動濃度調整」画面が表示されます。

	自動濃度調整				元に戻	f .	閉じる	ב
	コピー濃度の自動濃度時の	)濃度中央値な	を調整できま	す。				
	کېد []	-3 -2 	-1 0 -1 –1 	+1 +2	+3	2<		
初目	11約定メニュー - コピー初期制	<b>注</b> 定						

3 [うすく] キーと [こく] キーで黒矢印の位置を変 えて濃度を調整してください。

# 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 自動濃度調整(OCR)

オプションのスキャナ機能で、OCRを使ってスキャンを するときの全体的な画像の濃淡を調整します。 

2 左側の設定項目欄から自動濃度調整(OCR)を選んで、[設定値変更]キーを押してください。 「自動濃度調整(OCR)」画面が表示されます。

自動濃度調整(OCR)	元に戻す	閉じる
(] ठेइं<	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3	D
初期設定メニュー - コビー初期設	EE	

3 [うすく] キーと [こく] キーで黒矢印の位置を変 えて濃度を調整してください。

# 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **5** [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 手動濃度調整(文字+写真)

コピー濃度の手動濃度(文字+写真)の濃度中央値の濃淡 を調整します。

■ 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画	自		
Γ	コピー初期設定	1	(	閉じる
	設定項目	設定値		前へ
	<u>濃度モード</u> 濃度ステップ	手動		
	原稿の画質 エコプリント 地色調整	文字 ◆ 写真 設定しない 基準	設定値変更	
书	川期設定メニュー			

# 6章 複写機の管理モード

2 左側の設定項目欄から手動濃度調整(文字+写真) を選んで、[設定値変更]キーを押してください。 「手動濃度調整(文字+写真)]画面が表示されます。



3 [うすく] キーと [こく] キーで黒矢印の位置を変 えて濃度を調整してください。

### 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 手動濃度調整(文字)

コピー濃度の手動濃度(文字)の濃度中央値の濃淡を調整 します。

1 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

初期設定画	面面	
コピー初期設定		閉じる
設定項目 <u>濃度モード</u> 濃度ステップ 原稿の囲リント 地色調整	設定値 <b>日</b> 1 ステップ 文字 ◆ 写真 設定しない 基準	▲ 前へ ▼ 次へ
初期設定メニュー		

2 左側の設定項目欄から手動濃度調整(文字)を選んで、〔設定値変更〕キーを押してください。 「手動濃度調整(文字)」画面が表示されます。

手動濃度調整 (文字)						元に戻	<u>す</u>	閉じる	
コピー濃度の手動濃度時	(文字)	の濃度中分	央値を調	整でき	ます。				
(] ठेर्डर	- <b>,</b>	-2 -1	•	<u>+1</u>	+2	+	2<		
初期設定メニュー - コピー初期	设定								

3 [うすく] キーと [こく] キーで黒矢印の位置を変 えて濃度を調整してください。

# 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 手動濃度調整(写真)

コピー濃度の手動濃度(写真)の濃度中央値の濃淡を調整 します。

■ 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5)「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

初期設定画	面	
コピー初期設定		閉じる
設定項目	設定値	
濃度モード	手動	
<u>濃</u> 度ステップ 原稿の画質	■ ステッフ 文字 + 写真	<b></b>   ▼ 次へ
エコプリント	設定しない	
地巴調整	基準	設定値変更
初期設定メニュー		

2 左側の設定項目欄から手動濃度調整(写真)を選んで、[設定値変更]キーを押してください。 「手動濃度調整(写真)」画面が表示されます。

手動濃度調整 (写真)	元に戻す	閉じる
コピー濃度の手動濃度時	(写真)の濃度中央値を調整できます。	
<u>(</u> ] ) वेबर	-3 -2 -1 0 +1 +2 +3 	
初期設定メニュー - コピー初期	設定	

3 [うすく] キーと [こく] キーで黒矢印の位置を変 えて濃度を調整してください。

# 補足

・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。

- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。 ● とじしろ初期値 とじしろの左幅を設定します。 \_\_\_\_「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定 | 画面の表示方法 | 参照) 初期設定画面 設定項目 設定値 ▲ 前^ 濃度モード ▼\_\_\_\_ ▼ 次へ 濃度ステッフ 原稿の画質 エコプリント 文字 + 写真 設定しない 設定値変更 地色調整 **2** 左側の設定項目欄からとじしろ初期値を選んで、 [設定値変更] キーを押してください。 「とじしろ初期値」画面が表示されます。 とじしろ初期値 元に戻す 閉じる とじしろの左幅を設定できます。 (0~18) 0 🕳 t 初期設定メニュー - コピー初期設定
  - **3** [+] キーまたは [-] キーでとじしろ左幅を設定 してください。

# 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● 枠消し初期値

シート枠消しの枠消し幅およびブック枠消しの外枠幅の初 期値を設定します。

1	「コピー初期設定」画面を表示させてください。
	(「(5)「コピー初期設定」 画面の表示方法」参照)

	初期設定画	面		
	コピー初期設定			閉じる
[	設定項目	設定値		▲前へ
	濃度モード	手動		
	濃度ステップ 原稿の画質	■ ステッフ 文字 ➡ 写真		▼ 次へ
	エコプリント	設定しない		
	地巴調整	基乎	設定値変更	
初	期設定メニュー			

2 左側の設定項目欄から枠消し初期値を選んで、〔設 定値変更〕キーを押してください。 「枠消し初期値」画面が表示されます。

枠消し初期値		元に戻す	閉じる
枠消し幅を設定て	できます。(外枠)		
	(0~18) <b>6 m</b> <b>+</b> <b>-</b>		
初期設定メニュー - コビ	一初期設定		

**3** [+] キーまたは [-] キーで枠消し幅およびブッ ク枠消しの外枠幅の初期値を設定してください。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# ● コピー部数制限

一度にコピーできる部数を制限します。

# 6章 複写機の管理モード

1 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)



2 左側の設定項目欄からコピー部数制限を選んで、 [設定値変更]キーを押してください。 「コピー部数制限」画面が表示されます。

																		元	ΞĮ	<b></b> 夏す	- )	C	閉	ט[	5	ב
(テンキーフ	す (テン	(テン:	(テン	(テン	テン	テンキ	テン:	7	ンキ	+-	-;	入:	力	1)	0							 				

**3** [+] キーまたは [-] キーでコピー部数制限値 (1 ~999) を設定してください。

# 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

#### ● 登録ボタンの表示

ワンタッチ設定の登録ボタンの表示/非表示を設定しま す。ワンタッチ設定の登録/削除は各設定画面の登録キー より行えます。

1 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5)「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)



2 左側の設定項目欄から登録ボタンの表示を選んで、 [設定値変更] キーを押してください。 「登録ボタンの表示」画面が表示されます。

■ 登録ボタンの表示		元に戻す	) (閉じ	る )
ワンタッチ設定の登録ボ ワンタッチ設定の登録/肖	タンの表示/非表示を設定できます。  除は各設定画面の登録ボタンより行えます	す。		
表示	する			
初期設定メニュー - コピー衫	川期設定			

3 登録ボタンを表示させるときは [表示する]、隠す ときは [表示しない] を選んでください。

### 補足

- ・設定を解除するには[元に戻す]キーを押してくださ い。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 画面変更(基本機能)

基本機能の画面を使いやすいようにレイアウトを変更しま す。

■ 「コピー初期設定」画面を表示させてください。 (「(5)「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画	面	
ſ	コピー初期設定		閉じる
	設定項目	設定値	
	濃度モード 濃度ステップ	手動 1 ステップ	
	原稿の画質	文字 + 写真 設定しない	
	地色調整	基準	設定値変更
Ż	1期設定メニュー		

2 左側の設定項目欄から画面変更(基本機能)を選んで、[設定値変更]キーを押してください。 「画面変更(基本機能)」画面が表示されます。

画面変更(基本機能)		元に戻す	閉じる
基本 1 2 3 ユーザー機能 4 5 6 1 1 1 1 2 3 ユーザー機能	登録機能           1         温度設定           2         縮小拡大           3         ソート/仕上げ           4         両面/分割           5         原稿ケイズ選択           6         原稿の画質	1つ前へ 1つ後3へ	
初期設定メニュー - コピー初期設定	2		

3 画面表示を変更したい場合は、[▼] [▲] キーで 1つ選択し、その機能を [1つ前へ] キーと [1 つ後ろへ]キーを使って登録機能の順番を変えて、 番号と対応する表示位置の機能を入れ替えてくだ さい。

### 補足

- ・設定を解除するには [元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

### ● 画面変更(追加機能)

頻繁に使う機能を使いやすいように画面レイアウトできま す。

「コピー初期設定」画面を表示させてください。
 (「(5) 「コピー初期設定」画面の表示方法」参照)

	初期設定画	面	
	コピー初期設定		閉じる
	設定項目	設定値	
	濃度モード	手動	
	濃度ステップ	ステップ 立字 ▲ 写直	▼ ▼ 次へ
	原稿の画員 エコプリント	没ティラ兵 設定しない	
	地色調整	基準	設定値変更
ł	の期設定メニュー		
-			

2 左側の設定項目欄から画面変更(追加機能)を選んで、〔設定値変更〕キーを押してください。 「画面変更(追加機能)」画面が表示されます。



3 画面を変更したい場合は、右側の [▼] [▲] キー で登録候補を選び、左側の [▼] [▲] キーで場所 を選んで、[←] キーを押して番号と対応する表示 位置の登録機能欄に移動させてください。

- ・ 設定を解除するには [元に戻す] キーを押してください。「コピー初期設定」画面が表示されます。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「コピー初期設定」画面が表示されます。
- 5 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 6 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# 3. レポート出力

下記の手順にしたがってカウンタレポートの出力を行って ください。 <コピーステータスレポート> コピー初期設定項目の初期値が出力されます。 <マシンステータスレポート> マシン初期設定項目の初期値が出力されます。 <カウンタレポート> 用紙の各サイズ別の平均濃度(黒比率%)をコピー/プリ ンタ/ファクスの機能別に出力します。

### 補足

- A4の用紙がカセットにセットされていることを確認してください。A4の用紙がセットされていない場合は「再出力」画面が表示されますので、そこで他の用紙サイズを選んでください。
  - 1 「基本」画面が表示された状態で [初期設定] キー を押してください。



2 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設定画面			
初期設定メニュー			閉じる
コピー 初期設定	言語切替	部門管理	
スキャナ ブリンタ 初期設定 初期設定			
マシン 初期設定 ▶		レポート 出力	ト*ラム リフレッシュ
		t	

- **3** 画面内の [レポート出力] キーを押してください。
- 4 テンキーで暗証番号"○○○○"を押してください。 工場出荷時は25枚機は"2500"、35枚機は "3500"、40枚機は"4000"となっています。

管理者番号を入力してください。	閉じる

# 補足

- ・4桁の暗証番号は変更することができます。(P.6-17 「管理者暗証番号変更」参照)
- 5 レポート出力メニュー画面が表示されたら、[コ ピーステータスレポート]、[マシンステータスレ ポート]、[カウンタレポート]、からいずれかを選ん でください。

レポート出た	力画面	
レポート出力メニュー		閉じる
ユビー ステータスレホートト マジン ステータスレホート	<i>10039U\$</i> *−►	
初期設定メニュー		

「コピー中です。」というメッセージ画面が表示され、レポートが出力されます。

	カウント/セット 1/1 上 片面 第 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二 二	排出先	作業中止
--	--	-----	------

### 補足

・ [作業中止] キーを押すと、レポート出力を中止するこ とができます。

> レポート出力が終了すると、「レポート出力メ ニュー」画面が表示されます。

- 6 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定」画面が表示されます。
- 7 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

# 4. 言語切替

画面に表示される言語を日本語だけでなく英語(アメリカ 向け、ヨーロッパ向け)でも表示させることができます。

▲ 「基本」 画面が表示された状態で [初期設定] キー を押してください。





2 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設定画面		
初期設定メニュー		閉じる
コピー 初期設定 ファクス 初期設定	言語切替	部門管理
スキャナ 初期設定 ▶ 初期設定		
マシン 初期設定		

3 画面内の [言語切替] キーを押してください。 「言語切替|画面が表示されます。

				甲止
English	Français	Español		
日本語				

4 切り替えたい言語のキーを押してください。 [English] キーを押すと、アメリカ向け英語に、 [Français] キーを押すとアメリカ向けフランス語 に、[Español] キーを押すとアメリカ向けスペイ ン語に、切り替わります。 ここでは [English] キーを押したことにします。

> アメリカ向け英語の「Basic」画面が表示されま す。



5 表示を元に戻したいときは、手順1~4と同様に 「Basic」画面が表示された状態で[初期設定] キー、[LANGUAGE] キー、[日本語] キーを押 してください。

日本語の「基本」 画面が表示されます。



# 5. ドラムリフレッシュ

コピーの画像が流れたり、原稿にない白点が現れたりした 場合にドラムリフレッシュをおこないます。

- 1 用紙 A4 ヨコまたは A3 を手差しにセットしてく ださい。
- 2 「基本」 画面が表示された状態で [初期設定] キーを押してください。



3 「初期設定メニュー」画面が表示されます。

初期設定画面	
初期設定メニュー	閉じる
コピー 初期設定 ) ファクス 初期設定 ) 言語切替	部門管理
スキャナ 初期設定 ↓ フリンタ 初期設定 ▶	
マシン 初期設定	レポート ト*元 リフレッシュ

4 画面内の [ドラムリフレッシュ] キーを押してく ださい。

「ドラムリフレッシュ」画面が表示されます。

ドラムリフレッシュ		閉じる
コピーの画像が流れたり	)、原稿にない白点が現れたりした場合は まだこなってください	
19409909946		
	実行	

5 [実行] キーを押してください。 "ドラムリフレッシュ中です。"というメッセージ が表示されると同時に手差しの用紙が給紙され、 ドラムリフレッシュが行われます。

原稿ページ 0	1005 自動倍率	カウント/セット 1/1 注: 4 ロ 片面	排出先	作業中止
------------	--------------	---------------------------------	-----	------

# 補足

・ [作業中止] キーを押すと、ドラムリフレッシュを中止 することができます。

> 用紙を排紙した後、ドラムリフレッシュが終了する と、「ドラムリフレッシュ」画面が表示されます。

- 6 [閉じる] キーを押してください。 「初期設定メニュー」画面が表示されます。
- 7 [閉じる] キーを押してください。 「基本」画面が表示されます。

7章 オプション

### (1)両面原稿送り装置

片面原稿を1枚ずつ自動的に原稿を読み取る装置です。 また、両面原稿も自動的に反転させて、両面コピーや分割 コピーを行うことができます。



# ① 原稿送り装置にセットできる原稿

- ・シート原稿であること
- ・厚さ:片面原稿35g/m<sup>2</sup>~160g/m<sup>2</sup> 両面原稿50g/m<sup>2</sup>~120g/m<sup>2</sup>
- ・サイズ:最大A3~最小A5R
- ・セット枚数:100枚(A4以下、64g/m<sup>2</sup>)
   70枚(B4以上、64g/m<sup>2</sup>)
   30枚(オートセレクション選択時)

### 原稿送り装置の使用上の注意

次のような原稿は、原稿送り装置に使用しないでください。また、パンチ穴やミシン目のある原稿を挿入先端側に セットしないでください。

- · OHP 用紙などの透明フィルム
- カーボン紙やしわ・折れのひどい原稿、またはビニー ルなどの軟らかい原稿
- 方形でない原稿、濡れた原稿、粘着テープ・糊などが 付いた原稿
- ・ クリップやホッチキスで止めてある原稿(やむをえず 原稿とするときは、それらを取り外して、しわ・折れ をなおしてからセットしてください。)
- ・切り抜きの原稿、表面や裏面のスベリが非常によい原 稿
- ・修正液が乾いていない状態の原稿
- ・ 折り目のついた原稿(やむをえず原稿とするときは、 折れをなおしてからセットしてください。)

### ③ 原稿送り装置の各部の名称



- ① 原稿テーブル
  - (原稿は、ここにセットしてください。)
- ② 原稿挿入ガイド (原稿の幅に合わせてこのガイドを調節してください。)
- ③ 原稿送り装置開閉取手 (原稿送り装置を開閉するときは、この取手を持っ てください。)
- ④ 原稿排出カバー
   (コピーが終わった原稿はここに収納されます。)
- ⑤ 原稿送り装置原稿反転カバー (原稿送り装置部で原稿が詰まったときに開いてく ださい。)
- ⑥ 原稿セット表示 (原稿をセットすると点灯します。)

# ④ 原稿送り装置への原稿のセット

● 原稿挿入ガイドを原稿サイズに合わせてください。



### 補足

 ・原稿をセットする前に、原稿排出カバーに排紙された 原稿が残っていないか確認してください。原稿排出カ バーに原稿が残っていると、原稿詰まりの原因になり ます。

# <u>7章 オプション</u>

2 原稿はコピーする面を上向きにして、順序よく重ねて、原稿テーブルにセットしてください。 原稿の先端を確実に原稿送り装置内の奥まで差し込んでください。



※ B4、A3原稿をセットするときは、補助テーブ ルをのばしてください。



# 重要

奥の原稿挿入ガイドに貼ってある目盛り以下になるよう原稿をセットしてください。規定枚数以上の原稿をセットすると、原稿が詰まる原因になります。

### ⑤ コンタクトガラスへの原稿のセット

本や雑誌など、原稿送り装置にセットできない原稿の場合 は、原稿送り装置本体を開けてコンタクトガラスの上に原 稿をセットしてください。

- ■ 原稿送り装置開閉取手を持って原稿送り装置を開けてください。
  - ※ 原稿送り装置を開ける前には、原稿テーブルや 原稿排出カバーに原稿がないことを確認してく ださい。原稿が残っていると、開けたときに原 稿が落ちることがあります。



2 コピーする面を下にして、原稿をセットしてください。このとき原稿サイズ指示板に確実に合わせてセットしてください。



**3** 原稿送り装置開閉取手を持って原稿送り装置を閉じてください。



## 重要

 このとき原稿送り装置をコンタククトガラスに強く押 さえつけないでください。ガラスが割れることがあり ます。



原稿送り装置を開いた状態のままで放置しないでくだ さい。けがの原因となることがあります。

# (2)原稿送り装置

多数枚のシート原稿を自動的に1枚ずつ送り、読み込み を行う装置です。取り扱い方法については、P.7-1の「(1) 両面原稿送り装置」を参照してください。

# 重要

- ・原稿送り装置には原稿セット表示がありません。
- · 35 枚機、40 枚機には装着できません。



#### (3) ペーパーフィーダ

本体のカセットと同じものを2段増やすことができます。 セットできる用紙枚数および用紙のセットのしかたは本体 標準のカセットと同じです。

- ※ 紙詰りが発生したときに用紙を取り除くためにペー
  - パーフィーダの左側に左カバー3があります。



### (4)ペーパーフィーダ

A4またはB5サイズを3,000枚までセットできるペー パーフィーダを増やすことができます。

ペーパーフィーダを引き出し、2列にそれぞれ用紙を 1,500枚までセットしてください。

※ 紙詰りが発生したときに用紙を取り除くために、ペー パーフィーダの左側に左カバー3があります。



### (5)ドキュメントフィニッシャ

大量のコピーを収納したり、多部数のコピーを1部すつに 仕分けたり(ソートコピー)、異なる原稿からのコピーを それぞれ同一枚数ごとに仕分けたりすることができます (グループコピー)。ページ揃えしたコピーをステイプルし たり、中とじすることもできます。また、コピーにパンチ 穴をあけることもできます(オプション)。詳しくはドキュ メントフィニッシャの使用説明書を参照してください。



# 重要

#### コピー時の注意事項

- ドキュメントフィニッシャ使用時にコピーがカールしたり、きちんと揃わないときは、カセットの用紙を裏返してください。
- OHPフィルムなどの特殊紙にコピーするときは、ノン ソートモードを使用してください。



# ① ソートモードでのコピー

■ 【ソート/仕上げ】キーを押してください。 「ソート/仕上げ」画面が表示されます。



2 [ソートする] キーを押してください。
 [ページごと] キーが [1部ごと] キーに変わります。

# <u>7章 オプション</u>

- **3** [1部ごと] キーを押してください。
- **4** [閉じる] キーを押してください。 「機能リスト」画面に戻ります。
- 5 原稿をセットしてください。
- 6 [スタート] キーを押してください。 読み込みが行われ、原稿枚数が表示されます。

#### 補足

- ・原稿送り装置を使用しない場合は、原稿の枚数分繰り 返してください。
- 7 すべての原稿の読み込みが終了したら、「読み込み 終了」キーを押してください。 コピーが開始され、仕上がったコピーはコピーされた面を下にして、1部ごとに位置をシフトして 排出されます。
- **8** コピーが終わったら、トレイから仕上がったコ ピーを取り出してください。

# ② グループモードでのコピー

1 [ソート/仕上げ] キーを押してください。 「ソート/仕上げ」画面が表示されます。



- **2** [ソートしない] キーを押してください。
- **3** [ページごと] キーを押してください。
- 4 [閉じる] キーを押してください。 「機能リスト」画面に戻ります。
- 5 原稿をセットしてください。

6 [スタート] キーを押してください。 読み込みが行われ、原稿枚数が表示されます。

### 補足

- ・原稿送り装置を使用しない場合は、原稿の枚数分繰り 返してください。
- 7 すべての原稿の読み込みが終了したら、[読み込み 終了] キーを押してください。 コピーが開始され、仕上がったコピーはコピーさ れた面を下にして、各原稿のセットごとに位置を シフトして排出されます。
- **8** コピーが終わったら、トレイから仕上がったコ ピーを取り出してください。

# ③ ステイプルモードでのコピー

1 [ソート/仕上げ] キーを押してください。 「ソート/仕上げ」画面が表示されます。



【ステイプル設定】キーを押します。
 「ステイプル設定」画面が表示されます。



- **3** 希望するパターンのステイブル表示を押してくだ さい。
  - ※ ステイプルされる位置は、仕上がったコピーの 表面を上にしたとき、下に示すイラストのよう になります。



- 4 原稿をセットしてください。 セット後の原稿上辺の位置を確認してください。
- **5** [スタート] キーを押してください。 読み込みが行われ、原稿枚数が表示されます。

## 補足

 ・原稿送り装置を使用しない場合は、原稿の枚数分繰り 返してください。

6 すべての原稿の読み込みが終了したら、「読み込み 終了] キーを押してください。 コピーが開始され、仕上がったコピーは自動的に ステイプルで留められ、コピー面を下にして排出 されます。

**7** コピーが終わったら、トレイから仕上がったコ ピーを取り出してください。

④ パンチモードでのコピー

1 [ソート/仕上げ] キーを押してください。 「ソート/仕上げ」画面が表示されます。



2 [パンチ設定] キーを押します。 「パンチの設定」画面が表示されます。

「同稿をもう」	度セットし直してください。	用紙 □P4□ 100%	セット
パンチの設定		元に戻す	閉じる
パンチ 設定なし	仕上がりイメージ	原稿セット向き セット後の原料 を確認してくた 名	
2穴			<b>一</b> 五

重要

- オプションのパンチユニットを取り付けていないと、
   [パンチ設定]キーは表示されません。
- **3** [2穴] キーを押してください。 位置設定画面が表示されます。



- 4 希望するパターンのパンチ表示を押してください。
  - ※ パンチされる穴の位置は、仕上がったコピーの 表面を上にしたとき、下に示すイラストのよう になります。



# 重要

- パンチ穴の位置は微妙にずれることがあります。特に オートカセットチェンジ機能が働いたときや、シート コピーモード使用時で給紙段が変わる場合に位置のず れが発生することがあります。
- 5 原稿をセットしてください。
- 6 [スタート] キーを押してください。 読み込みが行われ、原稿枚数が表示されます。

# 補足

・原稿送り装置を使用しない場合は、原稿の枚数分繰り 返してください。

7 すべての原稿の読み込みが終了したら、[読み込み 終了] キーを押してください。 コピーが開始され、仕上がったコピーに自動的に パンチ穴があけられ、コピー面を下にして排出さ れます。 **8** コピーが終わったら、トレイから仕上がったコ ピーを取り出してください。

### (6)ドキュメントフィニッシャ

大量のコピーを収納したり、多部数のコピーを1部ずつに 仕分けたり(ソートコピー)、異なる原稿からのコピーを それぞれ同一枚数ごとに仕分けたりすることができます (グループコピー)。ページ揃えしたコピーをステイプルし たりパンチ穴をあけることもできます。

詳しくはフィニッシャの使用説明書を参照してください。 画面操作については、P.7-3の「(5)ドキュメントフィ ニッシャ」の項を参照してください。



#### ※ スタッキングモード

ノンソートモードでサブトレイの収納容量 (最大 250枚)を超える251枚以上のコピーが一度に行われるときは、仕上がったコピーはメイントレイに排出 されます。

### (7)内蔵フィニッシャ

大量のコピーを収納したり、多部数のコピーを1部ずつ シフトして仕分けをしたりする装置です。ページ揃えした コピーにステイプルすることもできます。



① ソートトレイ
 ② フィニッシャ処理トレイ

※ ソートされたコピーは、ソートトレイに排出されます。



※ A4R、B4、A3をソートコピーするときは、補助トレ イを引きのばしてください。



- ① ステイプル針の補給のしかた
- ステイプラ前カバーを手前に開けてください。



**2** ステイプルホルダを引き出してください。







4 片手にステイプルホルダ、もう片方の手に新しい 針ケースを持ち、向きに注意して針ケースをステ イプルホルダに挿入してください。

※ 針ケースの矢印は挿入方向を示しています。



**5** 挿入した針ケースを完全に奥まで押し込み、針 ケースに巻かれている紙テープを引っぱって取り 除いてください。



6 ステイプルホルダをステイプルユニットの差し込 みロに元どおり挿入してください。完全に挿入さ れると、カチッとロックのかかる音がします。



② 針詰まりの解除のしかた

1 針交換と同様にしてカートリッジを取り出してください。 ステイプルホルダのフェースプレートのつまみ

スティブルホルタのフェースフレートのつまみ 「A」に指をかけて、プレートを上げてください。



2 カートリッジの先端(針がセットされている側) で詰まっている針を取り除いてください。



3 ステイプルホルダのフェースプレートを元どおり におろしてください。



- 4 ステイプルホルダのフェースプレートを元どおり 挿入してください。完全に挿入されると、カチッ とロックのかかる音がします。
- **5** ステイプルユニットを一度少し上に上げた後、下 におろして元どおりセットしてください。

6 ステイプラ前カバーを閉めてください。

# (8)両面ユニット

両面ユニットを装着すると、両面コピーをとることができます。A3~A5R(64g/m<sup>2</sup>)の用紙で両面コピーをとることができます。



# (9) ジョブセパレータ

オプションのプリンタ機能を併用しているときに、使用している機能によって用紙の排出先を区分して、仕分けをしやすくする装置です。

コピーは下段 (コピー収納部) に、プリンタの出力は上段 に排出します。排出先を指定することができます。



# (10) キーカウンタ

キーカウンタは、コピーの使用量を確認するためのもので す。各部課別など、全社的にコピーの使用量を集中管理す る場合などに役立ちます。



# ● キーカウンタのセット方法

キーカウンタ差し込み口に、キーカウンタを確実にセットしてください。



### 補足

 キーカウンタを使用する場合は、キーカウンタを機械 にセットしない限り、コピーがとれませんのでご注意 ください。キーカウンタが確実に挿入されていないと きは、メッセージ表示にキーカウンタをセットして下 さいが表示されます。

### (11)キーカード

キーカードは専用のカードを使ってコピーの使用量を確認 することができます。各部課別など、全社的にコピーの使 用量を集中管理する場合などに役立ちます。



# ● キーカードのセット方法

専用の部門カードを本体のカード挿入口にしっかり奥まで 挿入してください。



### 補足

・キーカードを使用するときは、部門カードを本体に挿入しない限りコピーがとれませんのでご注意ください。
 部門カードが確実に挿入されていない場合、メッセージ表示に"キーカードをセットして下さい"が表示されます。

## (12)プリンタキット

プリンタキットを装着すると、本機をプリンタとして使用 することができます。詳しくはプリンタキットの使用説明 書を参照してください。またネットワークボードも標準装 備されていますので、本機を複数のコンピュータからアク セスできるネットワークプリンタとしても使用できます。 さらにオプションとしてプリンタネットワークキットと ハードディスクがあります。



### (13) プリンタ / スキャナキット

プリンタ/スキャナキットを装着すると、本機をプリンタ またはネットワークスキャナとして使用することができま す。詳しくはプリンタ/スキャナキットの使用説明書を参 照してください。またネットワークボードが標準装備され ていますので、本機を複数のコンピュータからアクセスで きるネットワークプリンタとしても使用できます。さらに オプションとしてプリンタネットワークキットとハード ディスクがあります。



## (14)ファクスキット

ファクスキットを装着すると、本機をファクスとして使用 することができます。また、オプションのプリンタ/ス キャナキットと併用すると、コンピュータで送受信できる ネットワークファクスとして使用することができます。詳 しくはファクスキットの使用説明書を参照してください。



### (15)マルチポートキット

オプションのファクスキットと合わせてマルチポートキットを装着すると、電話回線を2回線接続できます。詳しくはファクスキットの使用説明書を参照してください。



8章 こんなときには

# 1. こんなメッセージがでたら

メッセージ表示に下表のようなメッセージが出たときは、処理方法にしたがって作業してください。

メッセージ	処理方法	参照ページ
"〇〇カバー〇を閉じてください。"	表示されているカバーが開いています。確実に閉めてください。	
"用紙を補給してください。"	表示されている給紙段に用紙がありません。用紙を補給してください。	P.3-1
"カセットをセットしてください。"	カセットがしっかりセットされていません。一度引き出してしっかり押し込んでく ださい。	
"このカセットは使用できません他 の給紙段を選んでください。"	使用しているカセットは故障のため使用を中止しています。ただちにサービス担当 者またはサービス実施店にご連絡ください。コピーを行うときは、他の給紙段を使 用してください。	—
"適当な用紙がありません。"	設定されたモードで使用できるサイズの用紙がありません。用紙を確認してください。	_
"原稿の向きが違います。"	選択した用紙の方向が原稿の向きと違います。原稿のセット方向を変えてください。 そのままスタートキーを押すと等倍でコピーします。	
"制限枚数終了の為コピーできません。"	部門管理モードで設定されている制限枚数に達したため、これ以上のコピーができ ません。部門管理モードでコピーカウントをクリアしてください。	P.6-1
"コピーできます。 トナーを補給してください。"	機内にトナーが不足しています。1枚ずつのコピーしかできませんので早めにト ナーコンテナを交換してください。	P.3-4
"トナーを補給してください。 コピーできません。"	コピーできるだけのトナーが機内に残っていません。トナーコンテナを交換してト ナーを補給してください。	P.3-4
"システムエラーです。主電源を OFF/ON してください。"	システムエラーが発生しています。メインスイッチを OFF/ON してください。	P.8-5
"システムエラーです。電源プラグ をコンセントから抜き差ししてく ださい。"	システムエラーが発生しています。電源プラグをコンセントから抜き差ししてくだ さい。	P.8-5
"サービス担当者に電話してください。"	前カバーを一度開閉してください。再度表示が出たときはCと数字を確認してください。メインスイッチをOFF(〇)にして電源コードを抜き、サービス担当者またはサービス実施店にご連絡ください。	
"定期点検の時期です。" "定期点検間近です。"	機械を良好に保つために定期点検が必要です。ただちにサービス担当者またはサー ビス実施店にご連絡ください。 メモリ容量および読み込み可能なページ数は以下のとおりです。	—
"原稿送り装置カバーを閉じてくだ さい。"	原稿送り装置(オプション)の原稿送り装置カバーが開いています。 確実に閉めて ください。	

※オプションのファクスキット装着時に電源プラグを抜くと、メモリ内に保存されていた原稿データや予約していた通信 などの情報が失われる場合があります。

メッセージ	処理方法			参照ページ	
"メモリオーバー"	メモリオーバーです。読み込みが終了しているページまでを一旦出力するか、読み 込まれたデータを消去するか選択してください。どちらかが選択されるまでは、別 のコピーや読み込みはできません。			_	
	搭載メモリ 標準装備 32MB	メモリ 容量合計 32MB	読み込み 可能ページ数* 約 122		
	標準装備 32MB +オプション 32MB	64MB	約292		
	標準装備 32MB +オプション 64MB	96MB	約 462		
	標準装備32MB+オプション128MB	160MB	約802		
	* 弊社標準原稿(A4 6% 文字原稿)使用時				
"紙詰まりです。"	紙詰まりが発生した場合には、紙詰まり位置がメッセージ表示に表示され、機械が 停止します。メインスイッチは ON( I )のまま手順にしたがい、取り除いてくだ さい。			P.8-3	
"両面は使用できません。"	両面ユニット (オプション) は故障のため両面コピーはできません。 ただちにサー ビス担当者またはサービス実施店にご連絡ください。			_	
"フィニッシャをセットしてくださ い。"	フィニッシャ(オプション)の装着が不完全です。確実に装着してください。				
"フィニッシャが故障しています。 フィニッシャを本体から外してく ださい。"	フィニッシャ(オプション)で問題が発生しており、使用を中止しています。ただ ちにサービス担当者またはサービス実施店にご連絡ください。			_	
"用紙を取り除いてください。 フィニッシャ用紙オーバーです。"	フィニッシャ(オプション)で収納できる枚数を超えています。 コピーを取り出し てください。			_	
"用紙を取り除いてください。 フィニッシャ/処理トレイ。"	フィニッシャ (オプション) の内部で紙詰まり 参照して取り除いてください。	です。フィニ	シシャの使用説明書を	_	
"用紙を取り除いてください。 フィニッシャ/サブトレイ。"	フィニッシャ (オプショシ) のサブトレイで紙詰まりです。フィニッシャの使用説 明書を参照して取り除いてください。			—	
"ステイプルの針がありません 針をセットしてください。"	フィニッシャ (オプション) の針がありません して針ケースを交換してください。	。フィニッシ	ャの使用説明書を参照		
"このサイズはステイプルできません。"				_	
"廃棄トナーボックスを交換してく ださい。"	廃棄トナーボックス内のトナーがいっぱいになっています。 廃棄トナーボックスを交換してください。			P.3-4	

# 2. こんな表示がでたら

[コピー]、[プリンタ]、[スキャナ] または [ファクス] 表示がオレンジ色に点灯/点滅したときは、処理方法にしたがって 作業してください。



表示	処理方法	参照ページ
オレンジ色点灯/点滅	各メッセージにしたがって処理方法を 確認し、適切な処理を行ってください。	_
## 3. 紙詰りが発生したら

紙詰りが発生した場合は、マシンエラー表示が点灯してコピー作業を停止します。メインスイッチは ON(l)のまま、 "(2)処理方法"を参照して用紙を取り除いてください。



#### (1) 注意事項



本製品本体内部の帯電部は高電圧です。感電のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。



本製品内部の定着部は高温です。火傷のおそれがあり ますので取り扱いにご注意ください。

※ 詰まった用紙は再使用しないでください。

- ※ 用紙を取り除くときに用紙が破れた場合、紙片を機内 に残さないように注意してください。紙詰まりが再発 する原因になります。
- ※紙詰まり処理が終了すると、ウォームアップが開始されます。紙詰り表示が消灯し、紙詰まり前の状態に セットしなおされます。

(2)処理方法

#### ① 給紙部での紙詰り

● カセットでの紙詰り(JAM10~13, 15~17) 下図のエラーが表示されたときは、カセット(またはペー パーフィーダ)で紙詰まりが発生しています。以下の手順

で取り除いてください。



1 カセットを引き出してください。



**2** 詰まっている用紙があれば破らないように取り出してください。

※ もし破れた場合には、紙片が機内に残らないようにすべて取り出してください。



3 カセットを元どおりしっかり押し込んでください。

#### ● 左カバー1部での紙詰まり(JAM30~34, 36~52, 60, 61)

下図のエラーが表示されたときは、左カバー 1 部で紙詰 まりが発生しています。以下の手順で取り除いてくださ い。











**3** 両面ユニット (オプション) が付いている場合は、 両面ユニットを上げ、用紙を取り除いてください。



**4.** 排出部に用紙がある場合は、用紙を取り除いてください。



本製品内部の定着部は高温です。火傷のおそれがありますので取り扱いにご注意ください。



5 カバーを閉じてください。

### ● 左カバー 1 部での紙詰まり(JAM35)

下図のエラーが表示されたときは、左カバー1部で紙詰 まりが発生しています。以下の手順で取り除いてくださ い。



1 ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてく ださい。



2 用紙を取り除いてください。









4 排出部に用紙がある場合は、用紙を取り除いてく ださい。



本製品内部の定着部は高温です。火傷のおそれがあり ますので取り扱いにご注意ください。



- 5 カバーを閉じてください。
- 6 メッセージ表示画面に "スタートキーを押してく ださい。再開します。"が表示されていることを確 認してから [スタート] キーを押してください。 メッセージ表示画面に"紙づまりです。"が表示さ れます。

₩ 紙づまりです。		
	Ⅰ. 本体左力パー1を開けてください。 2. 用紙を取り除いてください。 3. カバーを閉じてください。	JRN 35

- 7 手順1~5を行ってください。
- 8 メッセージ表示画面に \*システムエラーです。主 電源をOFF/ONしてください。"が表示されます。 メッセージにしたがい処置してください。



9 ファックスキット (オプション) が付いている場 合は、メッセージ表示画面に"システムエラーで す。電源プラグをコンセントから抜き差ししてく ださい。"が表示されます。メッセージにしたがい 処置してください。

システムエラーです。           電源フラグをコンセントから           自動用紙           自動用紙           資用4 口           支	広 表 を と し て く だ さい。  カ ウント/セット  し り の し の し の し の し の し の し の し の し の

#### ● 左カバー2部での紙詰まり(JAM18, 22)

下図のエラーが表示されたときは、左カバー2部で紙詰 まりが発生しています。以下の手順で取り除いてくださ い。



**左**カバー2を開けてください。



2 用紙を取り除いてください。



3 カバーを閉じてください。

### ● 手差し部での紙詰まり(JAM14, 20, 21、23)

下図のエラーが表示されたときは、手差し部で紙詰まりが 発生しています。以下の手順で取り除いてください。



● 手差しの用紙を取り除いてください。



2 用紙が内部に詰まっている場合は、レバーを上げて用紙を取り除いてください。 用紙が取れない場合は次の手順に進んでください。



3 ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてく ださい。



4. 用紙を取り除いてください。



5 両面ユニット (オプション) が付いている場合は、 両面ユニットを上げ、用紙を取り除いてください。 用紙が取り除けない場合は次の手順に進んでくだ さい。



6 前カバーを開けてください。



7 緑のノブを右に回してください。









9 用紙が取り除けない場合は次の手順に進んでくだ さい。

10 内部トレイを引き出してください。



11 内部トレイカバーを開けて用紙を取り除いてくだ さい。



12 用紙が破れている場合は、内部トレイを一杯に引 き出し、斜め上に少し上げて取り外してください。



13 用紙を取り除いてください。



- 14 内部トレイを元どおりに押し込み、カバーを閉じ てください。
- ②両面原稿送り装置〈オプション〉での紙詰まり  $(JAM70 \sim 76)$

下図のエラーが表示されたときは、両面原稿送り装置部で 紙詰まりが発生しています。以下の手順で取り除いてくだ さい。



\_\_\_\_\_ 原稿テーブルに原稿があれば取り除いてください。







## 8章 こんなときには

3 原稿があれば取り除いてください。
 ※ 用紙を取り除くときに用紙が破れた場合、紙片を機内に残さないように注意してください。紙詰まりが再発する原因になります。



4. 反転ユニットを持ち上げてください。

5 原稿があれば取り除いてください。 ※ 用紙を取り除くときに用紙が破れた場合、紙片を機内に残さないように注意してください。紙 詰まりが再発する原因になります。



**6** 図のようにダイヤルを回して原稿を取り除いてく ださい。



**7** カバーを閉じてください。

# ③ 原稿送り装置〈オプション〉での紙詰まり(JAM70~73)

下図のエラーが表示されたときは、原稿送り装置部で紙詰 まりが発生しています。以下の手順で取り除いてくださ い。



- 「 原稿送り装置カバーを開けてください。
- 原稿を取り除いてください。
   ※ 用紙を取り除くときに用紙が破れた場合、紙片を機内に残さないように注意してください。紙詰まりが再発する原因になります。



3 カバーを閉じてください。

#### ④ 内蔵フィニッシャ〈オプション〉での紙詰まり (JAM80~84)

下図のエラーが表示されたときは、内蔵フィニッシャで紙 詰まりが発生しています。以下の手順で取り除いてくださ い。



- **1** フィニッシャ排出口に用紙があれば取り除いてく ださい。
- 2 フィニッシャ処理トレイを下げてください。







4 フィニッシャ処理トレイを上げてください。



5 排出トレイを取り外してください。



6 ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてく ださい。



7 用紙を取り除いてください。



8 排出トレイを取り付けてください。



9 左カバー1を閉じてください。

⑤ ドキュメントフィニッシャ、〈オプション〉での紙詰まり(JAM80~89)

フィニッシャで紙詰まりが発生した場合の処置方法につい ては、ドキュメントフィニッシャの使用説明書を参照して ください。

# 4. トラブルが発生した場合

トラブルが発生した場合は、次のことをお調べいただき、それでもなおらない場合は、サービス担当者までこ連絡ください。

トラブル内容	確認事項	処理方法	参照ページ
メインスイッチをON にしても 操作パネルに何も表示されない。	電源プラグがコンセントに接続されてい ますか。	電源プラグをコンセントに接続してくだ さい。	
スタートキーを押してもコピー が出てこない。	メッセージ表示にメッセージが出ていま せんか。	各メッセージに対する処理方法を確認し て、適切な処理を行ってください。	P.8-1
コピーが写らない。	原稿が正しくセットされていますか。	コンタクトガラスの上に原稿をセットす るときは、原稿を下向きにセットしてく ださい。	P.4-1
		原稿送り装置(オプション)にセットする ときは原稿を上向きにセットしてください。	P.7-1
コピーが薄い。	自動濃度モードですか。	全体的に濃度を変更するときは、 <sup>"</sup> 自動濃 度調整"を行ってください。	P.6-23
	手動濃度モードですか。	濃度調整キーで適正な位置にセットして ください。	P.4-2
		全体的に濃度を変更するときは、各画質 モードで濃度調整を行ってください。	P.6-23 P.6-24
	トナー補給のメッセージが表示されてい ませんか。	トナーコンテナを交換してください。	P.3-4
	用紙が湿っていませんか。	新しい用紙と交換してください。	P.3-1
コピーが濃い。	自動濃度モードですか。	全体的に濃度を変更するときは、"自動濃 度調整"を行ってください。	P.6-23
	手動濃度モードですか。	濃度調整キーで適正な位置にセットして ください。	P.4-2
		全体的に濃度を変更するときは、各画質 モードで濃度調整を行ってください。	P.6-23 P.6-24
コピーが汚れている。	コンタクトガラスや原稿押さえが汚れて いませんか。	コンタクトガラスや原稿押さえの清掃を 行ってください。	P.9-1
		前カバーを開いて、クリーナー棒をぬき さししてください。	P.3-6
	転写ローラが汚れていませんか。	清掃ブラシで転写ローラを清掃してくだ さい。	P.9-2
コピーがずれて写る。	原稿が正しくセットされていますか。	コンタクトガラスに原稿をセットすると きは、原稿サイズ指示板に原稿を確実に 合わせてください。	P.4-1
		原稿送り装置 (オプション) にセットする ときは原稿挿入ガイドと原稿サイズを確 実に合わせてください。	P.7-1
紙詰まりがたびたび起こる。	用紙がカセットに正しくセットされてい ますか。	用紙を正しくセットしなおしてください。	P.3-1
	用紙がカールしたり、折れやしわがあり ませんか。	新しい用紙に交換してください。	P.3-1
	詰まった用紙や紙片が機械内部に残って いませんか。	適切な方法で取り除いてください。	P.8-3
コピーにしわがでる。	用紙搬送部の剥離爪が汚れていませんか。	剥離爪を清掃してください。	P.9-1
コピーにたての白すじまたは黒 すじがでる。	帯電部が汚れていませんか。		P.3-5 P.3-6

9章 保守・運用のために

# 1. 機械の清掃のしかた



本製品の清掃を行うときには安全上、必ず電源プラグ をコンセントから抜いてください。

### ● 原稿押さえの清掃

原稿押さえを開き、アルコールまたは薄い中性洗剤を付け た柔らかい布で、原稿押さえ裏面の清掃を行ってくださ い。

※ シンナー、有機溶剤等は使用しないでください。



### ● コンタクトガラスの清掃

原稿押さえを開け、アルコールまたは薄い中性洗剤を付けた柔らかい布でコンタクトガラスの清掃を行ってください。

※ シンナー、有機溶剤等は使用しないでください。



※ オプションの原稿送り装置使用時にコピーに黒すじな どの汚れが写る場合、スリットガラス@が汚れていま す。

アルコールまたは薄い中性洗剤を付けた柔らかい布で、 スリットガラスの清掃を行ってください。



### ● 剥離爪の清掃

#### 補足

・ 最良の複写品質を保つために、定期的(月1回程度)に 以下の手順の清掃を行ってください。





2 清掃ブラシを取り外してください。



**3** ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてく ださい。



**4** 図のようにブラシを剥離爪に沿って左右に数回動 かし、剥離爪の汚れを取り除いてください。



5 左カバー1を閉じてください。



1 前カバーを開けてください。



2 清掃ブラシを取り外してください。



**3** ロックレバーを引き上げ、左カバー1を開けてく ださい。



4 図のように左の転写ローラ軸のギアを回して転写 ローラを回転させながら、ブラシをローラに沿っ て左右に動かし、転写ローラの汚れを取り除いて ください。



5 左カバー1を閉じてください。

## 2. 消耗品

※ 機械の性能を維持しトラブルを未然に防止するために、消耗品は必ず弊社のものをご使用ください。

#### 用紙

#### 〈普通紙〉

#### (DC 用紙)

A3判 500枚×3冊 A4判 500枚×5冊 A5判 500枚×6冊 B4判 500枚×5冊 B5判 500枚×5冊 〈カラーペーパー〉 (DC 用カラーペーパー) (ピンク・クリーム・グリーン・ライトブルー・アイボリー) A4 判 500 枚×5冊 B4 判 500 枚×5冊 B5 判 500 枚×5冊

#### 〈第2原図〉

(GNT-75) A3判 250枚×1冊

A4判 500枚×1冊 B4判 500枚×1冊 B5判 500枚×1冊

〈封筒〉※プリンタ機能時のみ使用できます

サイズ:洋形4号、洋形2号

※ 推奨品

- ・洋形4号 [LIFE E506B (枠なし)]
- ・洋形2号 ハグルマ封筒株式会社「スイス洋2枠なし WE-S2」

※2001年3月現在のものです。

※価格については、別紙価格表をご参照ください。

## 3. 製品の保守サービスについて

このたびは、弊社複写機をご購入いただき、ありがとうございます。保守サービス方式には次のものがございます。

#### ● コピーチャージ方式

トナー、用紙などの消耗品を除く、複写機の点検・調整・修理および感光体の提供・交換を行い、その対価としてコピー 料金を申し受ける方式です。

#### ● スポット方式

保守サービスとドラムおよび消耗品の供給を、お客様の要請のつど料金を申し受ける方式です。

※詳しくは、販売担当者もしくはお買い上げ販売店にお問い合わせください。

## 4. 保守サービス契約書について

保守サービスとしてコピーチャージ契約を結ばれたお客様は「コピーチャージ契約書」を、ご購入の際お買い上げ販売店 もしくは弊社営業所が必要事項を記入し、お渡しいたします。

「コピーチャージ契約書」には、お買い上げになった複写機の保守サービスの内容などが記載されておりますので、よくお読みになった後、大切に保管願います。もし、「コピーチャージ契約書」の発行がなされていない場合は、お買い上げ販売店もしくは弊社営業所へご連絡ください。ただちに発行手続きをいたします。

※ アフターサービスについてご不明な点がありましたら、お買い上げ販売店もしくは、最寄りの弊社営業所へお問い合わ せください。

## 5. 補修用性能部品について

補修用性能部品とは、製品の機能を維持するために必要な部品のことをいいます。 弊社の保守サービスのために必要な補修用性能部品の最低保有期間は、製造中止後、7年間です。

## 6. 廃棄について

#### 1.使用済み製品の廃棄

使用済み製品を廃棄される場合は、お買い上げの販売店もしくは弊社のサービス担当者にご連絡ください。回収された使用済み製品は、それぞれの構成部品毎に分解され、金属部品は金属回収ルートに乗せて回収されます。 再利用可能な部品 は清掃し再利用し、 再利用の不可能なあらゆる部品は環境に考慮して適切に処理されます。

#### 2. トナーボトルおよび廃棄トナーボックスの廃棄

使用後、不要になりましたトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、お買い上げの販売店もしくは弊社のサービス担当者にご返却下さい。回収されたトナーコンテナおよび廃棄トナーボックスは、再使用もしくは再資源化のために再利用 されるか、法律に従い廃棄処理されます。

# 7. 仕様

21	
名称	KIM-2531/KIM-3531/KIM-4931
形式	デスクトップ型
原稿台方式	原稿台固定方式
複写方式	間接静電方式
原稿の種類	シート、ブック、立体物(最大原稿サイズ:A3)
複写サイズ	A3、B4、A4、B5、A5R、B6R、はがき
	両面コピー時:A3~A5R
	欠け幅:0.5~5.5mm
複写谏度	…25枚機:等倍/メモリコピー A3:15枚/分、B4:18枚/分、
	A4:25枚/分。A4B:20枚/分
	35 枚機· 等倍/メモリコピー A3·19枚/分 B4·23枚/分
	$Δ4 \cdot 35 $ $b / Δ = 25 $ $b / Δ$
	A1.00夜/刃、A1.20夜/刃 40 坂懋・笠位 /マエリコピニ A2:10 坂 / 公 ロA:22 坂 / 公
	60 砂以内(至温 200、湿度 65%)、ノレヒート時 [即竜優先]・30 砂以内
ファーストコヒータイム	3.9 秒以内(A4 H L)
複与佁率	25~400%(1%毎)の仕意倍率
	および1:1±1.0%/1:4.00/1:2.00/1:1.41/1:1.22/1:1.15/
	1:0.86 / 1:0.81 / 1:0.70 / 1:0.50 / 1:0.25 の固定倍率
標準搭載メモリ	32MB
解像度	読み取り:600 × 600dpi
	書き込み:600 × 600dpi
給紙方式	カセット自動給紙(2段、収納枚数各段 500 枚 [80g/m²])および手差し自動給紙
	(収納枚数 200 枚 [80g/m <sup>2</sup> ])
使用ペーパー	カセット : 普通紙 (60 ~ 105g/m <sup>2</sup> )
	両面ユニット:普通紙(64~80g/m <sup>2</sup> )
	手差し、
	OHPフィルム、官製はがき、更紙等)、封筒「プリンタ機能時のみ]
油結炬写	
连礼陵子 坐酒	
1)赤 1)協士士	 市 コ ハ ハ フ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ ノ
况该刀式	
	ノレートクリー クク方式
感光体種類	
付属機能	目己診断機能、プレヒート、自動濃度調整、原稿サイズ検知機能、自動用紙選択機能、
	自動倍率選択機能、ズーム機能、固定変倍機能、定型変倍機能、写真モード、マージンコ
	ピー、枠消し、集約、ソートコピー、オートセレクション、部門管理、言語切替
電源	AC100V 50 / 60Hz 13.5A
消費電力	定格消費電力 最大 1350W
エネルギー消費効率	120Wh/h
機械寸法	幅 585mm ×奥行 646mm ×高さ 745mm
質量	約79g
機械占有寸法	幅 585mm×奥行 646mm
オプション	原稿送り装置[25 枚機専用]、両面原稿送り装置、ペーパーフィーダ、ドキュメントフィ
	ニッシャ、内蔵フィニッシャ、両面ユニット、ジョブヤパレータ、キーカウンタ、キーカー

## 8. オプションユニット

各オプションの設置位置を説明しています。また、各オプションの使用説明書も参照してください。

#### ●使用できるオプション

複写機では、以下のオプションが使用できます。



#### 両面原稿送り装置

片面原稿を1枚ずつ自動的に原稿を読み取る装置です。また、両面原稿も自動的に反転させて、両面コピーや分割コピー を行うことができます。

#### 原稿送り装置

多数枚のシート原稿を自動的に1枚ずつ送り、読み込みを行う装置です。

#### ペーパーフィーダ (500枚×2)

本体のカセットと同じものを2段増やすことができます。セットできる用紙枚数および用紙のセットのしかたは本体標準のカセットと同じです。

#### ペーパーフィーダ

A4 または B5 サイズを 3,000 枚までセットできるペーパーフィーダを増やすことができます。 ペーパーフィーダを引き出し、2 列にそれぞれ用紙を 1,500 枚までセットしてください。

#### ドキュメントフィニッシャ(中とじ)

大量のコピーを収納したり、多部数のコピーを1部ずつに仕分けたり(ソートコピー)、異なる原稿からのコピーをそれぞれ同一枚数ごとに仕分けたりすることができます(グループコピー)。ページ揃えしたコピーをステイプルしたり、中とじすることもできます。また、コピーにパンチ穴をあけることもできます(オプション)。

#### ドキュメントフィニッシャ

大量のコピーを収納したり、多部数のコピーを1部ずつに仕分けたり(ソートコピー)、異なる原稿からのコピーをそれ ぞれ同一枚数ごとに仕分けたりすることができます(グループコピー)。ページ揃えしたコピーをステイプルしたりパン チ穴をあけることもできます。

#### 内蔵フィニッシャ

大量のコピーを収納したり、多部数のコピーを1部ずつシフトして仕分けをしたりする装置です。ページ揃えしたコピー にステイプルすることもできます。

#### 両面ユニット

両面ユニットを装着すると、両面コピーをとることができます。A3~A5R(64g/m<sup>2</sup>)の用紙で両面コピーをとることができます。

#### ジョブセパレータ

オプションのプリンタ機能を併用しているときに、使用している機能によって用紙の排出先を区分して、仕分けをしやす くする装置です。コピーは下段(コピー収納部)に、プリンタの出力は上段に排出します。排出先を指定することができ ます。

#### キーカウンタ

キーカウンタは、コピーの使用量を確認するためのものです。各部課別など、全社的にコピーの使用量を集中管理する場合などに役立ちます。

#### キーカード

キーカードは専用のカードを使ってコピーの使用量を確認することができます。各部課別など、全社的にコピーの使用量 を集中管理する場合などに役立ちます。

#### プリンタキット

プリンタキットを装着すると、本機をプリンタとして使用することができます。また、ネットワークボードも標準装備されていますので、本機を複数のコンピュータからアクセスできるネットワークプリンタとしても使用できます。

#### プリンタ / スキャナキット

プリンタ/スキャナキットを装着すると、本機をプリンタまたはネットワークスキャナとして使用することができます。 またネットワークボードが標準装備されていますので、本機を複数のコンピュータからアクセスできるネットワークプリ ンタとしても使用できます。

#### ファクスキット

ファクスキットを装着すると、本機をファクスとして使用することができます。また、オプションのプリンタ/スキャナキットと併用すると、コンピュータで送受信できるネットワークファクスとして使用することができます。

#### マルチポートキット

オプションのファクスキットと合わせてマルチポートキットを装着すると、電話回線を2回線接続できます。

# 索引

### 数字・ローマ字

	2 in 1	
	4 in 1	
	ECO 設定コピー	5-27
	OHP 合紙モード	5-23
ア	アース	1-2
イ	イメージ合成	5-13
т	エコプリント(コピー初期設定)	6-20
オ	オートカセットチェンジ機能	2-4、6-10
	オートクリア機能	2-4
	オートシャットオフ機能	4-7、6-17
	オートシャットオフタイム	6-12
	オートプレヒートタイム	6-13
	オプション	7-1、9-6
カ	回転コピー	5-19
	カウンタクリア	6-5
	各部の名称	
	画質の選択	
	カセット	3-1
	カセットでの紙詰り	
	紙詰りが発生したら	
	画面変更(基本機能)	6-26
	画面変更(追加機能)	6-27
	管理者暗証番号変更	6-17
+	キーカード	7-8
	キーカードのセット方法	7-8
	キーカウンタ	7-8
	キーカウンタのセット方法	7-8
	機械のウオームアップ	
	機械の清掃のしかた	
	機械の取り扱い	1-3
	機能登録を削除する	5-34
	機能の選択	
	機能を機能登録キーに設定する	5-33
	基本的なコピー	

	給紙部での紙詰り
	鏡像コピー5-25
ク	クリーナー棒 3-6
	グループモードでのコピー
	(中とじフィニッシャ)7-4
ケ	原稿送り装置
	原稿送り装置〈オプション〉での紙詰り 8-8
	原稿送り装置各部の名称
	原稿送り装置にセットできる原稿
	原稿送り装置の使用上の注意
	原稿送り装置への原稿のセット 7-1
	原稿押さえの清掃9-1
	原稿混載コピー5-19
	原稿サイズ選択5-22
	原稿セット向き5-28
	原稿の画質(コピー初期設定)6-20
	原稿のセット 4-1
	言語切替6-29
	固定変倍モード 4-5
	コピーチャージ方式(保守サービス)
	コピー禁止事項 1-4
	コピー終了4-3
	コピー初期設定画面の表示方法
	コピー初期設定の項目6-18
	コピー初期設定の変更方法 6-19
	コピースタート
	コピー濃度の調整
	コピーの縮小/拡大 4-4
	コピー排出先設定6-13
	コピー部数制限(コピー初期設定) 6-25
	コピー部門管理の設定 6-7
	コピー枚数の設定 4-3
	コンタクトガラスの清掃 9-1
	コンタクトガラスへの原稿のセット
	(原稿送り装置)
	こんな表示がでたら
	こんなメッセージがでたら
シ	シート枠消し 5-8

地色調整	6-21
時差	6-16
自動濃度調整(OCR)(コピー初期設定).	6-23
自動濃度調整(コピー初期設定)	6-23
写真モード	4-2
集約コピー	5-9
手動濃度調整(写真)(コピー初期設定)	6-24
手動濃度調整(文字)(コピー初期設定)	6-24
手動濃度調整(文字+写真)	6.00
(コヒー初期設定)	0-23 0 E
11.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1.1	9-0 5 1 4
	+1-0 م م
月村田	5-9 1 4
	1-4 6 9
	ט-ט ע כ
ウェッシュ・シュート     ウェート     シュート     シート     シート     シー     シー     シー     シー     シー     シー     シー     シー     シー     シー	5-24
什分け	5-18
ズームコピーモード	
スタッキングモード(フィニッシャ)	7-6
ステイプル針の補給のしかた	
(内蔵フィニッシャ)	7-6
ステイプルモードでのコピー	
スホット方式(保守サーヒス)	9-4
	6-15
	6-4
製品の保守サービスについて	9-4
〕 辺直現現 =□	1-2
	ے-۱ حد
即电傚形	4-7 E 10
<ul><li>ワートモートとのコヒー</li><li>(中とじフィニッシャ)</li></ul>	7-3
タッチパネル音	6-15
たてよこ独立変倍モード	4-5
注意ラベル	1-1
	<ul> <li>地色調整</li> <li>時差</li> <li>自動濃度調整(OCR)(コピー初期設定)</li> <li>自動濃度調整(コピー初期設定)</li> <li>写真モード</li> <li>集約コピー</li> <li>手動濃度調整(写真)(コピー初期設定)</li> <li>手動濃度調整(文字)(コピー初期設定)</li> <li>手動濃度調整(文字)(コピー初期設定)</li> <li>手動濃度調整(文字+写真)</li> <li>(コピー初期設定)</li> <li>仕様</li> <li>小冊子</li> <li>消耗品の取り扱い</li> <li>初期モード</li> <li>ジョブセパレータ</li> <li>白黒反転コピー</li> <li>仕分け</li> <li>ズームコピーモード</li> <li>スタッキングモード(フィニッシャ)</li> <li>ステイブルモードでのコピー</li> <li>(中とじフィニッシャ)</li> <li>スポット方式(保守サービス)</li> <li>静音モード</li> <li>制限枚数修正</li> <li>製品の保守サービスについて</li> <li>設置環境</li> <li>設置電源</li> <li>節電機能</li> <li>ソートコピー</li> <li>ソートコピー</li> <li>マッシャシー</li> <li>タッチパネル音</li> <li>たてよこ独立変倍モード</li> <li>注意ラベル</li> </ul>

6-21	テ	手差し	
6-16		手差し設定の確認画面表示	6-12
. 6-23		手差し部での紙詰り	
6-23		手差しへの補給	
4-2		転写ローラの清掃	
5-9	۲	登録ボタンの表示(コピー初期設定)	6-26
. 6-24		ドキュメントフィニッシャ	7-3、7-6
. 6-24		ドキュメントフィニッシャ〈オプション 紙詰り	'〉での 8-9
6-23		特殊紙オート給紙	6-10
9-5		特殊紙セット段	6-10
. 5-14		独立とじしろ	5-6
9-3		とじしろ	5-6
1-4		とじしろ初期値(コピー初期設定)	6-25
6-8		トナー	1-4
2-4		トナーコンテナ	
7-8		トナーコンテナ解除レバー	3-4、3-5
5-24		トナー節約コピー	5-27
. 5-18		トラブルが発生した場合	8-10
4-4		ドラムリフレッシュ	6-30
7-6		取り扱い上のご注意	1-3
	ナ	内蔵フィニッシャ	
7-6		内蔵フィニッシャ〈オプション〉での 紙詰り	
7-4	ノ	濃度ステップ(コピー初期設定)	6-20
9-4		濃度モード(コピー初期設定)	6-19
6-15	Л	廃棄トナーボックス	
6-4		廃棄について	
9-4		剥離爪の清掃	
1-2		針詰まりの解除のしかた	
1-2		(内蔵フィニッシャ)	
4-7		パンチモードでのコピー (由とじフィニッシャ)	7-5
5-18	٢	たカバー 1 部での紙詰り	8-4
7-3		左カバー2部での紙詰り	8-5
			6-16
4-5		表紙付け	
1-1	7	ファクスキット	7 <u>9</u>
	-		

	封筒のセット 3-3	
	複写機の管理モード	
	ブック枠消し 5-8	
	部門管理時のコピー操作	
	部門管理メニュー画面の表示方法	IJ
	部門管理モード 6-1	
	部門削除 6-3	
	部門登録6-2	
	部門別カウンタ参照	
	プリンタ / スキャナキット	ν
	プリンタキット	
	プリンタ部門管理の設定 6-7	
	プログラムキー名称の変更のしかた 5-29	ヮ
	プログラムコピー	
	プログラム削除のしかた	
	プログラム登録のしかた	
	プログラム名称の入力方法 5-31	
	プログラムを使ったコピー 5-29	
	分割コピー 5-4	
<b>^</b>	ページ付け5-11	
	ペーパーフィーダ	
木	補修用性能部品について 9-4	
	保守·運用 9-1	
	保守サービス契約書について	
マ	マシン初期設定画面の表示方法	
	マシン初期設定の項目6-8	
	マシン初期設定の変更方法 6-10	
	マルチポートキット	
Ξ	見開き原稿から小冊子5-16	
ŧ	文字+写真モード4-2	
	文字モード 4-2	
ユ	優先カセット(コピー初期設定)6-22	
	優先倍率(コピー初期設定)6-22	
Ξ	用紙サイズ(第1給紙)6-11	
	用紙サイズ(第2給紙)6-11	
	用紙シート	
	用紙種類(第1給紙)	

	用紙種類(第2給紙)	6-12
	用紙選択(コピー初期設定)	6-21
	用紙の選択	4-2
	用紙の補給	3-1
IJ	リスト出力	6-6
	両面原稿送り装置	
	両面原稿送り装置〈オプション〉て	ごの紙詰り 8-7
	両面コピー	5-1
	両面ユニット	
u	レポート出力	6-28
	連続読み込み	5-26
	連続読み込み一括出力	5-26
ヮ	枠消し	5-8
	枠消し初期値(コピー初期設定)	6-25
	割り込みコピー	4-6

本機器は社団法人日本事務機械工業会が定めた複写機および類似の機器 の高調波対策ガイドライン(家電·汎用品高調波抑制対策ガイドライン に準拠)に適合しています。

この装置は、情報処理装置等電波障害自主規制協議会(VCCI)の基準に 基づくクラスA情報技術装置です。この装置を家庭環境で使用すると 電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対 策を講ずるよう要求されることがあります。





# KUDCERa お客様相談窓口のご案内

京セラミタ製品についてのお問い合わせは、下記のナビダイヤルへご連絡 ください。全国どこからでも市内通話料金でご利用いただけます。

# 京セラミタ株式会社 京セラ ミタジャパン株式会社

〒103-0023 東京都中央区日本橋本町1-9-15 TEL 03-3279-2112



**20570-046562** <sup>受付時間</sup> ● 9:00~12:00 ●13:00~17:00 (但し、土曜日、日曜日及び祝日は除く) 市内通話料でOK **ナビダイヤル**市内通話料金でご利用いただけます。

)11-862-2631	富	Ш	0764-24-3531
)22-232-3225	大	阪	06-6764-3210
)48-666-4515	神	戸	078-651-7500
)3-3279-2050	高	松	087-861-3861
)45-471-0248	広	島	082-295-2001
)52-582-7413	福	畄	092-441-2721
	)11-862-2631 )22-232-3225 )48-666-4515 )3-3279-2050 )45-471-0248 )52-582-7413	)11-862-2631 富 )22-232-3225 大 )48-666-4515 神 )3-3279-2050 高 )45-471-0248 広 )52-582-7413 福	11-862-2631富山22-232-3225大阪48-666-4515神戸3-3279-2050高松45-471-0248広 <td島< td="">52-582-7413福岡</td島<>

京セラミタの情報は、インターネットでご覧いただけます。http://www.kyoceramita.co.jp/support/